

can-am[®]

SPYDER[®] RT[™] シリーズ

Can-Am Spyder On-Road Vehicle

2020

安全性、
車両および

メンテナンスに関する情報が記載されています



警告

Spyderの特殊性について理解してください。

このオペレーターズガイドを読み、安全講習ビデオをご覧ください：

<https://can-am.brp.com/spyder/owners/safety/safety-information.html>

トレーニングコース(用意されている場合)を受講し、運転の練習を行って習熟してください。

地域によって免許の要件が異なります。各地域の法令をご確認ください。


このガイドをフロントストレージコンパートメントに保管してください。



警告

このオペレーターズガイド、安全講習ビデオおよび製品に貼付されている警告ラベルに記載の安全注意事項や指示を無視すると、死亡事故や負傷の原因となる場合があります!

米国カリフォルニア州規制「PROPOSITION 65」に基づく警告

 **警告：** この車両の運転、整備、および操作を行うことで、米国カリフォルニア州政府が規制する、発がん性や先天性障害または生殖毒性を引き起こすことが知られている化学製品にさらされる可能性があります。そのような可能性を最小限に抑えるために、必要時以外はエンジンのアイドリングをせず、通気性のよい場所で整備を行い、整備時はグローブを着用するか頻繁に手を洗うようにしてください。詳細は、www.p65warnings.ca.gov/products/passenger-vehicleをご覧ください。



カナダでは、Bombardier Recreational Products Inc.が本製品を販売しています。

米国内の製品代理店はBRP US Inc.です。

以下の商標は、ボンバルディ エレクリエーションナルプロダクツまたはその関連会社に帰属します：

BRP
Connect™ Can-Am® Rotax® RT™ Spyder® XPS™

Apple® はApple Inc.の登録商標です。

App Store® はApple Inc.のサービスマークです。

Bluetooth® 文字商標およびロゴはBluetooth SIG Inc.が所有する登録商標です。

Google Play StoreはGoogle Inc. の登録商標です。

Deutsch	Dieses Handbuch ist möglicherweise in Ihrer Landessprache verfügbar. Bitte wenden Sie sich an Ihren Händler oder besuchen Sie: www.operatorsguides.brp.com
English	This guide may be available in your language. Check with your dealer or go to: www.operatorsguides.brp.com
Español	Es posible que este manual esté disponible en su idioma. Consulte a su distribuidor o visite: www.operatorsguides.brp.com
Français	Ce guide peut être disponible dans votre langue. Vérifier avec votre concessionnaire ou aller à: www.operatorsguides.brp.com
Italiano	Questa guida potrebbe essere disponibile nella propria lingua. Contattare il concessionario o consultare: www.operatorsguides.brp.com
中文	本手册可能有您的语种的翻译版本。 请向经销商询问， 或者登录 www.operatorsguides.brp.com 查询。
日本語	このガイドは、言語によって翻訳版が用意されています。ディーラーに問い合わせるか、次のアドレスでご確認ください： www.operatorsguides.brp.com
Nederlands	Deze handleiding kan beschikbaar zijn in uw taal. Vraag het aan uw dealer of ga naar: www.operatorsguides.brp.com
Norsk	Denne boken kan finnes tilgjengelig på ditt eget språk. Kontakt din forhandler eller gå til: www.operatorsguides.brp.com
Português	Este manual pode estar disponível em seu idioma. Fale com sua concessionária ou visite o site: www.operatorsguides.brp.com
Русский	Воспользуйтесь руководством на вашем языке. Узнайте о его наличии у дилера или на странице по адресу www.operatorsguides.brp.com
Suomi	Käyttöohjekirja voi olla saatavissa omalla kielelläsi. Tarkista jälleenmyyjältä tai käy osoitteessa: www.operatorsguides.brp.com
Svenska	Denna bok kan finnas tillgänglig på ditt språk. Kontakta din återförsäljare eller gå till: www.operatorsguides.brp.com

このオペレータズガイドは、次のモデルに関するものです。

モデル	パッケージ	エンジン
Spyder RT	STD リミテッド	1330ACE SE6

目次

一般的な情報

はじめに	8
乗車前に確認すべきこと	8
安全上の警告	8
このオペレーターズガイドについて	8
「その他の情報源」を参照してください	9
謝辞	9
一般的な注意	10
一酸化炭素中毒の防止	10
ガソリンによる火事や危険などの防止	10
高温部分による火傷の防止	11
アクセサリおよび改造	11

車両についての情報

基本操作部	14
1) ハンドル	15
2) スロットル	15
3) ギヤシフトセレクター	15
4) ブレーキペダル	16
5) パーキングブレーキボタン	16
二次コントロール	18
1) イグニッションスイッチ	19
2) スイッチクラスター	20
3) キーパッド	21
4) エンジンのスタートボタン	22
5) クルーズコントロールスイッチ	22
6) エンジンのストップスイッチ	25
7) ハザード警告ボタン	25
8) リバースボタン	26
9) BRP Connect ボタン	26
10) ヘッドライトスイッチ	26
11) ウィンカーボタン	27
12) クラクションボタン	27
13) オーディオ音量コントロール	27
14) エレクトロニックコマンドセンター (ECC)	28

同乗者用コントロール	29
グリップヒータースイッチ	29
シートヒータースイッチ	29
オーディオコントロール	30
大型パノラマ 7.8 インチワイド LCD ディスプレイ	31
基本機能	31
設定	33
メニュー	34
Bluetooth によるスマートフォンのペアリング	36
ヘルメットのペアリング	37
BRP Connect アプリ	37
BRP Connect アプリのクイックツアー	38
装備品	40
ミラー	40
グローブボックス	40
フロントストレージコンパートメント	40
運転席	41
同乗者シート	41
ストレージコンパートメント	42
ヘルメットフック	44
車載工具	44
オペレーターズガイド	44
サービスカバー	44
基本手順	47
同乗者用フットレストの調整の仕方	47
エンジンの始動および停止	47
後進走行	48
慣らし運転中の運転	49
燃料	49
リアサスペンションの調整	51
オーディオ-インジャックの使用	52

安全にご使用いただくために

他の車両との違いについて	54
安定性	54
道路状態に対する反応	54
ブレーキペダル	54
パーキングブレーキ	54

ステアリング	55
幅	55
リバース	55
運転免許証および国や地域の法律	56
駆動支援技術	57
車両スタビリティシステム (VSS)	57
ダイナミックパワーステアリング (DPS)	58
道路上のリスクの把握	59
車両の種類	59
ドライバーの技術および判断力	59
ライダーの状態	60
車両の状態	60
道路状況および天候	60
走行時の衣類・装備類	61
ヘルメット	61
走行時のその他の衣類・装備類	62
必要とされる運転技術および実践演習	64
練習場の選択	64
運転の準備	65
運転の姿勢	65
練習の実施	65
高度運転技術の取得	74
道路上の注意事項	75
練習の下準備	75
安全運転	75
視認性を高める	76
車線の位置	77
一般的な運転状況	78
道路状況および危険性	80
道路上での緊急事態	82
タイヤの故障	82
同乗者や積荷を乗せる、またはトレーラーの牽引	83
重量制限	83
超過重量で運転する場合	83
同乗者を乗せた運転	84
荷物を乗せる場所	85
トレーラーの牽引	85

自己テスト	89
質問	90
解答	93
車両の安全情報	95
ハングタグ	96
安全カード	97
警告ラベル	98
安全面での欠陥の報告	103

走行前の点検

走行前のチェックリスト	106
車両始動前の点検内容	107
イグニッションキーを ON にする	109

メンテナンス

メンテナンスのスケジュール	112
最初の点検	115
メンテナンスの手順	116
エンジンオイル	116
エアフィルター	120
エンジンクーラント	121
ラジエーターファン	122
バッテリー	123
ドライブベルト	124
ホイールおよびタイヤ	126
ブレーキ	128
ヘッドライト	129
車両のお手入れ	132
洗車	132
車両の保護	132
保管、シーズン前の準備	134
保管	134
シーズン前の準備	135

道路脇での修理

診断の指針	138
シフトがニュートラルに入らない	138
シフトが動かない	138
エンジンが始動しない	138
多機能ゲージのメッセージ	140
以下の状況に対する解決策	142
キーの紛失	142
サイドストレージコンパートメントを開けることができない。	142
タイヤのパンク	142
バッテリー上がり	142
バルブの交換方法	144
ライト	144
ヒューズの交換方法	146
ヒューズ	146
車両の移送	150

技術情報

車両の識別	154
車両識別番号	154
エンジン識別番号	154
代替燃料インフラコンプライアンスラベルの導入	154
EPA 適合ラベル	155
騒音エミッションコントロールシステム規制	156
無線周波数デジタルコード化されたセキュリティシステム (無線周波数 D.E.S.S. キー)	157
多機能ゲージの法規制に関する情報	158
仕様	162

保証

BRP 限定保証-米国およびカナダ: 2020 Can-Am® SPYDER®シリーズ	
ズ	168
米国 EPA 排出ガス性能保証	172
米国 EPA 連邦騒音エミッション保証	175
カリフォルニア州の排出ガス制御保証規定	176
BRP 限定保証 2020 Can-Am® SPYDER®シリーズ	179
フランスのみに適用する追加利用規約	183

顧客情報

個人情報	186
お客様窓口	187
ウェブサイト	187
アジア	187
ヨーロッパ	187
北米	187
オセアニア	187
南米	187
住所と所有者の変更	188

一般的な情報

はじめに

新しいCan-Am® Spyder®をご購入いただきありがとうございます。購入いただいた製品のサポートは、Bombardier Recreational Products Inc. (BRP) の保証サービス、お客様が必要とされる部品、サービスおよびアクセサリを取り揃えている認定ディーラーネットワークが行っています。

各ディーラーとも、お客様が満足されるように努めています。ディーラーは、準備や点検を行うためのトレーニングを受けており、お客様がこの新しい車両を所有される前の最終調整も行っています。

詳しいサービス情報をご希望の場合は、最寄りのディーラーまでお問い合わせください。

納品時には、お客様に保証範囲をお知らせいたします。また、新しい車両がご満足いただけるものであることを保証するために、お客様に納入前チェックリストにご署名いただいています。

乗車前に確認すべきこと

運転者、同乗者および他の人々の安全を確保するため、この車両に乗る前に次のセクションをお読みください。

- 一般的な注意
- 車両についての情報
- 安全にご使用いただくために
- 走行前の点検

経験豊かなモーターサイクル運転経験者であっても、他の車両との違いについてのセクションをよくお読みください。

安全上の警告

本ガイドに記載されている安全に関する安全上の警告の種類、特徴および本ガイドでどのように使用されているかを以下に説明します。

警告記号△は、人が負傷する恐れがあることを示します。

警告

指示に従わなかった場合、重傷や死亡事故を招く恐れがあることを示します。

注意

この指示に従わない場合、軽症またはほどほどの負傷を負う恐れがあることを示しています。

注記 指示に従わなかった場合は、車両の構成部品などに重大な損傷が生じる恐れがあることを示します。

このオペレーターズガイドについて

本オペレーターズガイドは右車線走行である米国で作成されました。本書の説明は、居住地域の管轄および法律に従いながらお読みください。

本オペレーターズガイドに記載されている「モーターサイクル」という用語は通常、二輪のバイクを意味します。

本オペレーターズガイドは車両内に保管し、メンテナンス、トラブルシューティング、および同乗者に指示する際に参照してください。

オペレーターズガイドの閲覧やコピーを希望する場合は、次のウェブサイトにもアクセスしてください。

www.operatorsguide.brp.com

本書に記載されている情報は、発行時点のものであります。ただし、BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改善を施す義務を負うことなく、製品を継続的に改善する方針を持っています。

その後の変更により、製造された製品と本ガイドに記載の説明または仕様との間に差異が生じる場合があります。BRPは何らの義務を負うことなく、いかなるときでも製品の仕様、設計、機能、型式、装置などを変更したり、製造を終了する権利を留保します。

車両を売却するときは、このオペレーターズガイドを必ず車両内に入れておいてください。

「その他の情報源」を参照してください

本オペレーターズガイドの他にも、車両の安全カードや製品上の警告ラベルをすべて読み、安全講習ビデオを以下のサイトでご覧ください：

<https://can-am.brp.com/spyder/owners/safety/safety-information.html>

または、以下のQRコードを使用してください。



可能であれば、3輪トライクの特別トレーニングコースを受講してください。

今後提供されるトレーニングコースのスケジュールに関しては、下記のサイトを参照してください。

<http://www.brp.com/jp/>

お住まいの地域で3輪トライクの特別トレーニングコースが提供されていな

い場合は、バイクのトレーニングコースの受講を推奨します。

必要とされる技術の多くは似ており、路上の危険管理に関して得られる情報も3輪トライクによく当てはまるものです。

謝辞

このオペレーターズガイドには、Motorcycle Safety Foundation (MSF、二輪車安全基金) の道路上のモーターサイクルの安全性に関する資料を引用しています。同基金に対して感謝申し上げます。

MSFは、あらゆるモーターサイクルメーカーから支持されている、国際的に認知された非営利財団です。MSFは、地域や団体にモーターサイクルの安全に関するトレーニングやツールを提供したり、パートナーシップ関係を結んでいます。詳細は下記のサイトを参照してください。

www.msf-usa.org

一般的な注意

一酸化炭素中毒の防止

どのエンジンの排気ガスにも、致命的なガスである一酸化炭素が含まれています。一酸化炭素を吸うと、頭痛、めまい、眠気、吐き気、錯乱を招き、場合によっては死に至ることがあります。

一酸化炭素は、エンジンの排気ガスを見たりその匂いを感じないとしても、存在する恐れがある、無色、無臭、無味のガスです。一酸化炭素は極めて早く致死濃度に達することがあり、急速にその影響を受けて、自身を守ることができなくなります。また、閉じた場所や換気が悪い場所では、一酸化炭素の致死濃度が数時間から数日に長引くことがあります。一酸化炭素中毒の徴候を感じたら、すぐにその場所を離れ新鮮な空気を吸い、医師にご相談ください。

一酸化炭素による重傷や死亡を防ぐには：

- ガレージ、カーポートや納屋などの換気が悪い場所、または部分的に閉じられた場所で車両を絶対に運転しないでください。扇風機を使った窓やドアを開けてエンジンの排気ガスを換気しようとしても、一酸化炭素が危険なレベルに早く達する場合があります。
- 窓やドアなどの開口部からエンジンの排気ガスが建物に入る恐れがある場所では、絶対に屋外で車両を運転しないでください。

ガソリンによる火事や危険などの防止

ガソリンは可燃性が極めて高く、爆発性する可能性が高いものです。燃料の蒸気は拡散し、エンジンから遠く離れた火の粉や炎によって引火することもあります。火事や爆発の危険性を減らすために、以下の指示に従ってください：

- 燃料の補給は、炎、火の粉、火がついているタバコやその他の点火源から離れ、よく換気された屋外で行ってください。
- 絶対に、エンジンを作動させたまま燃料を補給しないでください。
- 絶対に、燃料タンクから溢れさせないでください。温度変化で燃料が膨張する場合がありますため、燃料タンクに若干の余裕を残してください。
- こぼれた燃料は必ず拭き取ってください。
- 絶対に、燃料キャップが外れたまま始動したり運転したりしないでください。
- 燃料の保存には、承認された赤いガソリン容器だけを使ってください。
- 車両のストレージコンパートメントや他のどの場所であっても、ガソリン容器を運搬しないでください。

ガソリンは有毒で、傷害や死亡を引き起こす場合があります。

- 絶対に、口でガソリンを吸い上げないでください。
- ガソリンを飲み込んだり、ガソリンが目に入ったり、ガソリンの蒸気を吸い込んだ場合は、すぐに医師の診断を受けてください。

ガソリンが体にかかった場合は、石鹼と水で洗い、衣服を着替えてください。

高温部分による火傷の防止

排気、オイルおよびクーリングシステム、およびエンジンは運転中に高温になります。多機能ゲージガラスなどの他の部品も、60 °C (140 °F)以上の外気温下で使用すると高温になります。火傷を防止するために、運転中や運転直後に触らないでください。

アクセサリおよび改造

承認を受けていない改造や、BRP が認定していないアタッチメントや用品の使用は避けてください。これらの改造は BRP による試験を受けていないため、交通事故や負傷の危険性を高め、車両の使用が違法となる場合があります。

通常のモーターサイクルとは異なり、車両には車両安定システム (VSS) が搭載されています。これは、通常の車両構成に対して較正が行われています。VSS は、重量配分、ホイールベース、タイヤ、サスペンション、ブレーキまたはステアリングを変更するなど、車両を改造した場合に正常に作動しなくなることがあります。

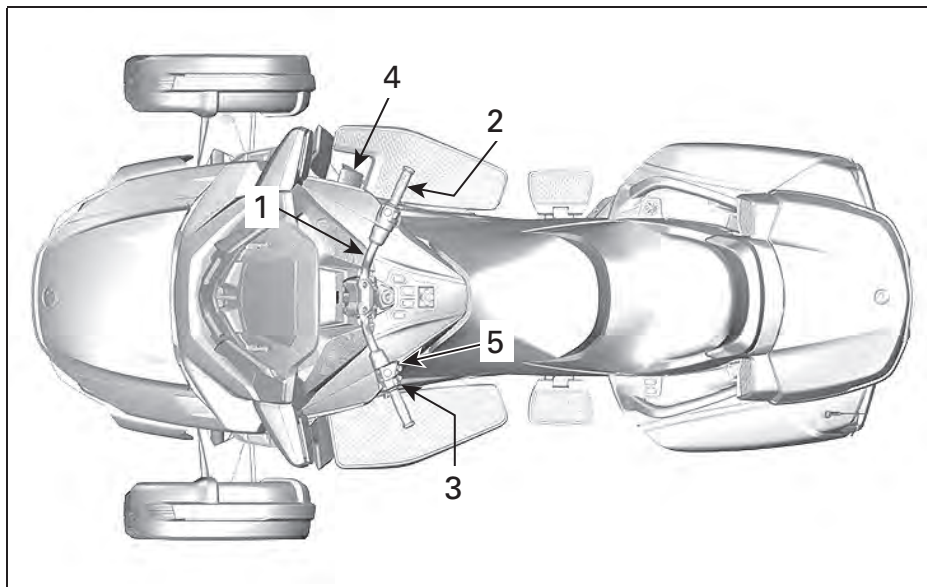
車両で使用できるアクセサリーについては、認定Can-Am On-Road デイラーにご相談ください。

このページは意図的に空白になっています。

車両についての情報

基本操作部

すべての操作部の位置と操作方法を知り、それらをスムーズかつ上手に使用できるように練習する必要があります。



219002072-202

代表例

1. ハンドルバー
2. スロットル
3. ギヤシフトセレクター
4. ブレーキペダル
5. パーキングブレーキボタン

1)ハンドル

両手でハンドルを握ります。行きたい方向にハンドルを切ります。

2)スロットル

右側のハンドルグリップをひねってスロットルを操作します。これにより、エンジンに流れる燃料量を調整して車速を制御します。

速度を上げるには、スロットルを手前にひねります (手首を下げる)。

速度を下げるには、スロットルを戻す方向にひねります (手首を上げる)。



rmo2010-001-031_g

スピードを上げる



rmo2010-001-031_j

スピードを下げる

スロットルはスプリング式であり、グリップを放すとアイドル状態に戻ります。

この車両には ETC (Electronic Throttle Control: 電子スロットル制御) が搭載されています。スロットルボディのスロットルプレートは電子的に制御され

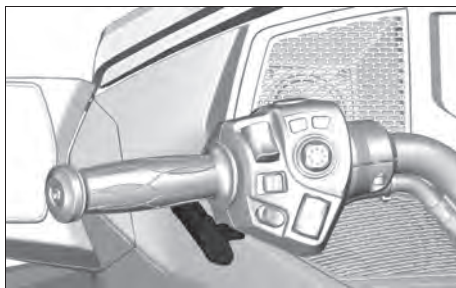
ており、スロットルのツイストグリップ位置に関係なく、必要な時に開けたり閉めたりできます。

加速時は、車両の安定性を維持するために車両安定システム (VSS) がエンジンの加速を抑える場合があります。その後、車両が安定してからスロットルの位置が維持されている場合は、要求に応じてエンジンの回転数が上がります。これにより、「遅れた」加速のように感じられます。

VSS は車両を加速させることができません。VSS が行うのは、滑りやすい路面でのエンジンブレーキの効きを弱めるためにスロットルを若干開けることだけです。これにより、エンジンブレーキを原因とするリアタイヤのスリップを防ぎます。

3)ギヤシフトセレクター

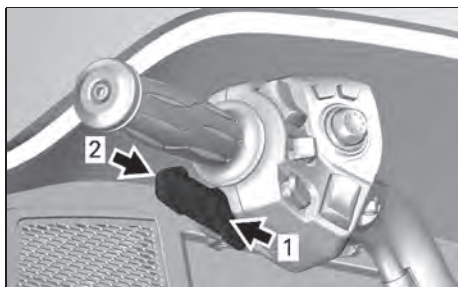
ギヤシフトセレクターは、左ハンドグリップの下にあります。



219002072-200

ギヤの順序はリバース - ニュートラル - 1-2-3-4-5-6 です。

シフトアップするにはセレクターを前に押します。シフトダウンするにはセレクターを自分に目掛けて引きます。



219002072-201

1. シフトアップ
2. シフトダウン

これによりギヤからギヤへと順序よくシフトさせます。シフト後にセレクターを放します。

- ギヤを数段階シフトさせるには、セレクターを数回使用します。
- 1速ギヤまたはリバースからニュートラルにシフトするには、ギヤセレクターを短く押すまたは引きます。長く押し引きすると、ニュートラルを通り越します。
- リバースから1速ギヤに入れるには、ブレーキを踏んでシフトアップします。
- ニュートラルから1速ギヤに入れるには、ブレーキを押してシフトアップします。

ギヤシフトセレクターを放すと、次のシフトアップまたはダウンに備えて自らの機構がリセットされます。

減速中にシフトダウンせず、エンジンRPMがしきい値以下になった場合、ギヤボックスは自動的に次のギヤにシフトダウンします。

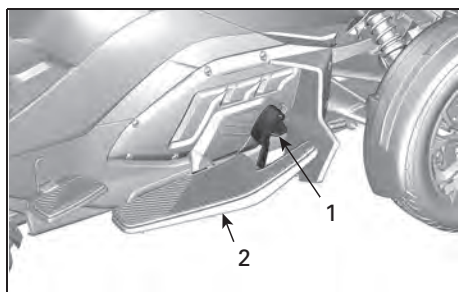
ギヤボックスがギヤに入っている状態でエンジンを始動すると、自動的にニュートラルにシフトします。

4) ブレーキペダル

ブレーキペダルは、右側フロアボードにあります。

足でペダルを踏み、3輪すべてにブレーキをかけます。

注記 走行中に足がブレーキペダルにもたれないようにしてください。ブレーキペダルにもたれた場合、ブレーキシステムを保護するためにエンジンマネージメントシステムがLIMP HOMEモードを起動させます。



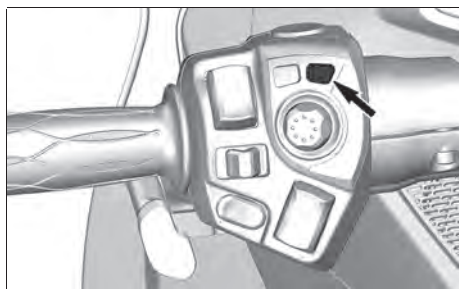
219002072-103

1. ブレーキペダル
2. フロアボード

5) パーキングブレーキボタン

パーキングブレーキボタンは、左側ハンドルバーハウジングにあります。これは電動パーキングブレーキを起動または解除させます。

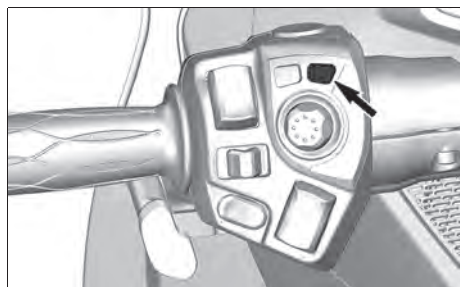
パーキングブレーキをかけずにエンジンを停止した場合、ビーブ音が20秒間鳴ります。



219002072-203

パーキングブレーキのかけ方

車両が停止してイグニッションキーがオンの状態で、ボタンを押してパーキングブレーキをかけます。ブレーキインジケータランプが点滅します。



219002072-203

1. パーキングブレーキボタン

注記: パーキングブレーキをかけるには、11 V 以上の電圧が必要です。バッテリー電圧が 11 V 未満の場合、パーキングブレーキインジケータランプが点滅し、クラスターディスプレイにメッセージが表示されます。

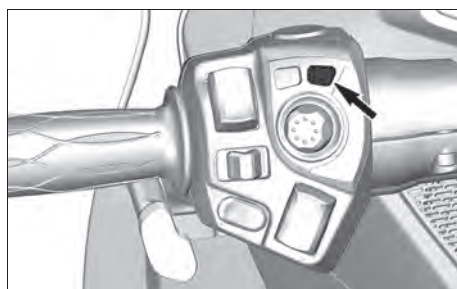
⚠ 注意

人の負傷や車両の損傷を防止するため、車両が 10 km/h (6 mi/h) を超える速度で走行しているときは、パーキングブレーキがかかりません。

パーキングブレーキが完全に起動していることを確認します。車両を前後に揺すります。

パーキングブレーキのリリースの仕方

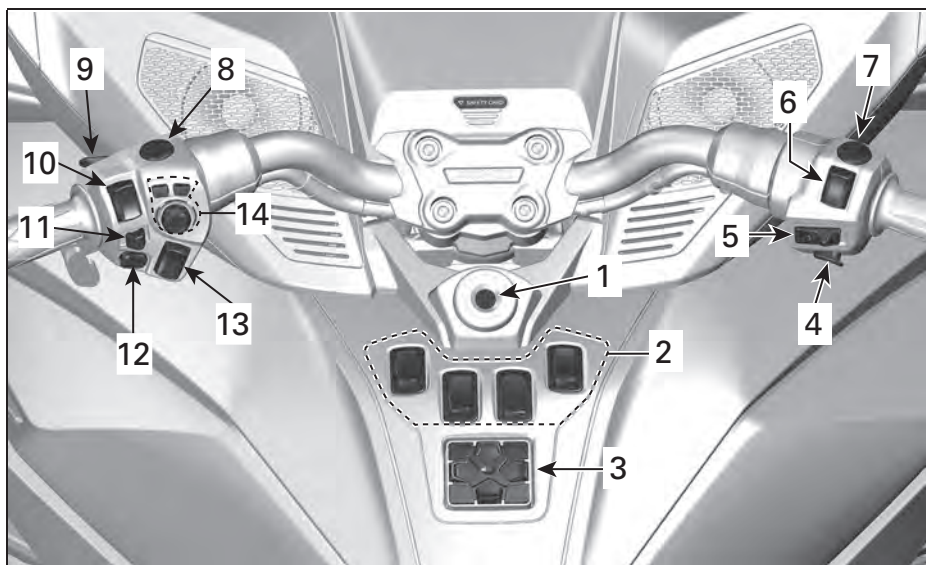
パーキングブレーキを解除するには、ボタンを押してブレーキインジケータランプが消灯したことを確認します。



219002072-203

1. パーキングブレーキボタン

二次コントロール

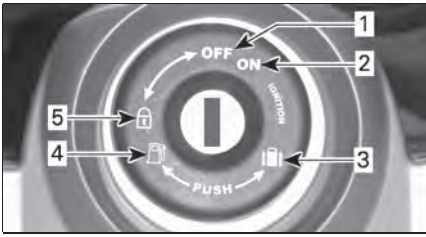


219002072-001

代表例

1. イグニッションスイッチ
2. スイッチクラスター
3. キーパッド
4. エンジンスタートボタン
5. クルーズコントロールスイッチ
6. エンジンストップスイッチ
7. ハザード警告ボタン
8. リバースボタン
9. BRP Connect ボタン
10. ヘッドライトスイッチ
11. 方向指示灯ボタン
12. クラクションボタン
13. オーディオ音量コントロール
14. エレクトロニックコマンドセンター (ECC)

1)イグニッションスイッチ



rmo2008-001-002_a

イグニッションスイッチ

1. OFF
2. ON
3. フロントストレージコンパートメントの開口部
4. シート開
5. ハンドルバーおよびグローブボックスロック位置

イグニッションスイッチは、ハンドルバー中央部のすぐ下にあります。

注記 キーを簡単に回せない場合、無理やり回さないでください。引き抜いて再び挿入します。

警告

イグニッションスイッチを OFF にすると、エンジンおよび VSS および DPS を含むすべての電気システムを遮断します。これを車両が動いている最中にすると、コントロールを失って衝突する可能性があります。

車両には 2 つのキーが付属しています。各キーには、エンジンを起動させるためにあらかじめプログラムされ、無線周波数を通じてイモビライザーシステムによって読み取られる、特殊なトランスポンダーチップが含まれています。キーには電池が含まれていません。キーを分解しないでください。イモビライザーシステムがキーを読み取れなかった場合、エンジンは始動しま

せん。イモビライザーシステムがキーを読み取れなくなる状況については、診断ガイドラインを参照してください。Can-Am On-Road のキーの複製を認定ディーラーに依頼するには、必ずスペアキーが必要となります。スペアキーは安全な場所に保管してください。

イグニッション機能

OFF

キーはこの位置で挿入または引き抜くことができます。

OFF に回すと車両の電気システムは OFF になります。

エンジンはイグニッションスイッチを OFF に回すことで停止することができます。

ON

キーをこの位置に回すと、車両の電気システムが起動します。

ゲージが起動します。

車両のライトが ON になります。

これでエンジンを起動することができます。

ハンドルおよびグローブボックスのロック

ステアリング機構およびグローブボックスをロックするには：

1. キーをイグニッションスイッチに挿入します。
2. ハンドルを右または左に完全に回転させます。
3. キーを左に 1/4 回回してステアリングロックの位置までもっていき、キーを取り外します。



219002072-206

ハンドルをロックするためのキーの位置

2)スイッチクラスター

スイッチクラスターはセンターコンソールにあります。



219002072-002

これには、さまざまな電気アクセサリを制御する多くのスイッチが含まれています。

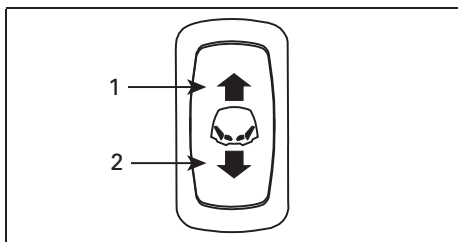
注記: これらのアクセサリのスイッチを作動させるには、バッテリー電圧が11V以上でなければなりません。

ウィンドシールドスイッチ



219002072-020

ウィンドシールド位置を変更するには、スイッチ上部を押してウィンドシールドを上げるか、スイッチ下部を押して下げます。



219002072-024

1. ここを押してウィンドシールドを上げる
2. ここを押してウィンドシールドを下げる

運転手のヒートッドグリップスイッチ

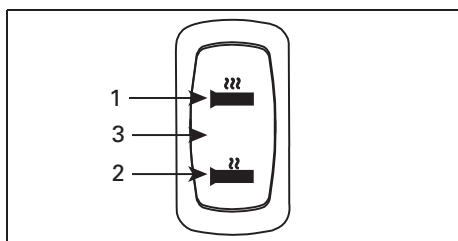


219002072-021

ヒートッドグリップスイッチはヒートッドグリップをONおよびOFFにしたり、加熱温度を制御するために使用します。

グリップヒーターを作動させるには、スイッチの上側(HI)または下側(LOW)を押します。

グリップヒーターをオフにするには、スイッチを中間位置にします。



219002072-025

1. HI 強度
2. LO 強度
3. OFF (中央位置)

アクセサリライトスイッチ (オプションパッケージ)



219002072-022

アクセサリライトを追加するときスイッチを配置する場所。

運転席シートヒータースイッチ リミテッドモデルのみ

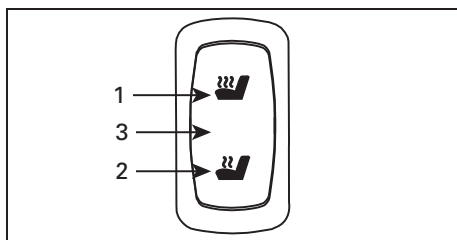


219002072-023

シートヒータースイッチはシートヒーターを ON および OFF にしたり、加熱温度を制御するために使用します。

シートヒーターを作動させるには、スイッチの上側 (HI) または下側 (LOW) を押します。

シートヒーターをオフにするには、スイッチを中間位置にします。



219002072-026

1. HI 強度
2. LO 強度
3. OFF (中央位置)

3) キーパッド



219002072-003

キーパッドはセンターパネルにあります。

キーパッドは、オーディオシステムを操作するために使用します。次の要素をコントロールします。

- ソース (ラジオまたは Bluetooth)
- ボリューム
- プリセット / シーク
- ミュート / 再生
- 出力 (スピーカーまたはヘッドセット)



219002072-027

FM オーディオソースが選択されているとき、プリセット/シークボタンは次のように機能します。

- 短く押す：前のまたは次の放送局に切り替わります
- 長く押す：周波数を上げ下げして局を探します

Bluetooth オーディオソースが選択されているとき、プリセット/シークボタンは次のように機能します。

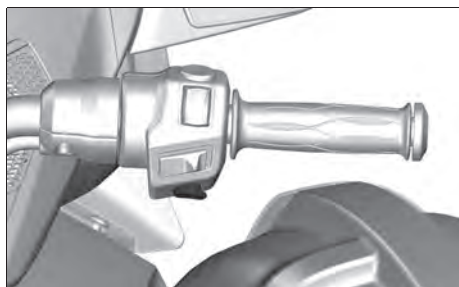
- 左：前の曲
- 右：次の曲

IN AUX オーディオソースが選択されているとき、プリセット/シークボタンは機能しません。

注記: Apple 製機器を使用しているときは、BRP Connect が選択されていると、プリセット/シークボタンが機能しない場合があります。

4) エンジンのスタートボタン

エンジンスタートボタンは、右側ハンドルバーハウジングの下部にあります。

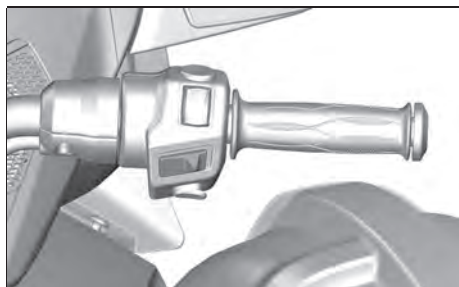


219002072-004

これを押し続けてエンジンを起動させます。

5) クルーズコントロールスイッチ

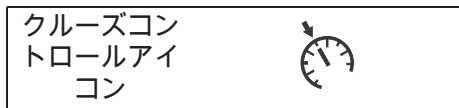
クルーズコントロールスイッチは、右側ハンドルバーの中央付近にあります。



219002072-005

このスイッチは多機能タイプです。これはクルーズコントロールの機能を起動、セットおよび停止させます。

クルーズコントロールが作動しているときは、次のアイコンがデジタルディスプレイに表示されます。



⚠ 警告

トレーラーを牽引している際にクルーズコントロールを使用することは推奨されません。

セットされている場合、クルーズコントロールは車両の走行中に一定のスピードを保つことを可能にします。必要に応じてエンジン速度を上げ下げします。

注記: 車両のトルクは風、下り坂または上り坂などの道路状況に応じて多少異なる場合があります。

クルーズコントロールは交通が少ない高速道路など、長時間のドライブを使用するために設計されています。街中、曲がりくねった道、悪天候またはスロットルを制御しなければならない状況では、絶対にクルーズコントロールを起動させたままで運転しないでください。

クルーズコントロールの制限

クルーズコントロールは自動操縦ではなく、車両を自動的に運転しません。

クルーズコントロールは道路上の出来事は把握できず、自動的にブレーキをかけたり操縦したりしません。

⚠ 警告

クルーズコントロールを正しく使用しないと、車両のコントロールが失われる場合があります。

クルーズコントロールの設定の仕方

クルーズコントロールを使用するには、車速が約40 km/h (25 mi/h)以上であることが必要です。

クルーズコントロールをONにさせるには、クルーズコントロールボタンを右にスライドさせます。



mo2010-001-031_e

1. ボタンを右にスライドさせる

注記: このときのクルーズコントロールアイコンは、デジタルディスプレイ内で**グレー**で表示されます。

維持したい速度まで車両を加速させ、その速度をセットするにはクルーズボタンを下に押します。



mo2010-001-031_f

1. セットさせるにはボタンを下に押します

注記: このときのクルーズコントロールアイコンは、デジタルディスプレイ内で**グリーン**で表示されます。

これでスロットルを戻すことができます。

警告

走行中は必ず両手でハンドルを握ります。さもないと、車両のコントロールを失いかねません。

注記: セットされた速度より早く走行したい場合、スロットルグリップを使ってエンジン速度を加速させることもできます。スロットルを放すと、クルーズコントロールはセットされた速度に戻ります。

クルーズコントロールがセットされたら、UP または DOWN ボタンを押して速度設定を上げ下げできます。ボタンを押すごとに、速度設定が1.6 km/h (1 mi/h) ずつ変化します。ボタンを押し続けると、リリースされるまで、または運転限界に到達するまで速度設定が変更されます。



rmo2010-001-031_j

1. 速度設定を上げるには UP ボタンを押します



rmo2010-001-031_f

1. 速度設定を下げるには DOWN ボタンを押します

クルーズコントロールのキャンセル方法

次に示すいずれかの状態が発生すると、クルーズコントロールがキャンセルされます。

- ブレーキペダルが踏まれた場合
- ギヤチェンジ
- 車両スタビリティシステムの介入

クルーズコントロールの再開方法

クルーズコントロールがキャンセルされ、クルーズコントロールスイッチがまだ ON の位置に入っている場合、クルーズコントロールボタンを上を押すことでクルーズコントロールの操作を再開させることができます。クルーズコントロールは以前にセットされた速度まで復元します。



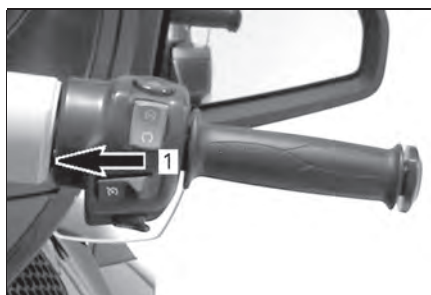
rmo2010-001-031_j

1. 再開させるには UP ボタンを押します

注記: デジタル表示では、クルーズコントロール状態は「CRUISE SET」(クルーズ SET) と表示されます。

クルーズコントロールの解除方法

クルーズコントロール操作を完全に停止させるには、クルーズコントロールボタンを左にスライドさせます。



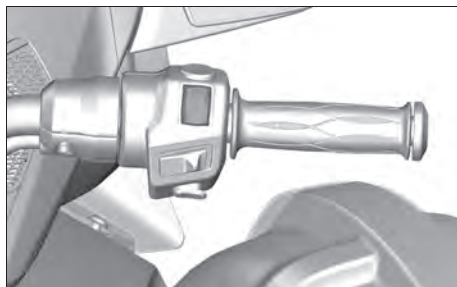
rmo2010-001-031_h

1. ボタンを OFF にスライドさせる

注記: デジタル表示では、「CRUISE ON」(クルーズ ON) の表示が消えます。

6) エンジンのストップスイッチ

エンジンストップスイッチは、右側ハンドルバーハウジングの上部にあります。

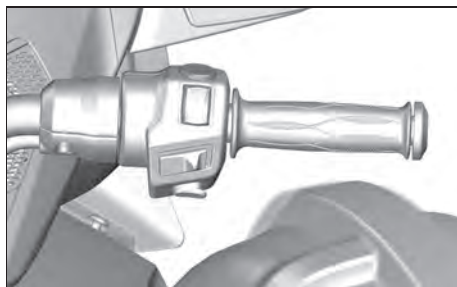


219002072-006

スイッチには 2 つの位置があり、エンジンを起動させる前に RUN のポジションにセットする必要があります。ハンドルから手を放さずにエンジンをいつでも停止させることができます。

7) ハザード警告ボタン

ハザード警告ボタンは、右側ハンドルバーハウジング上部にあります。

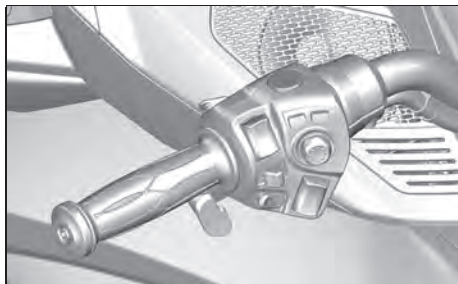


219002072-007

ボタンを押してハザード警告ライトをオンにしたりオフにしたりします。

8) リバースボタン

リバースボタンは左ハンドルハウジングの上にあります。



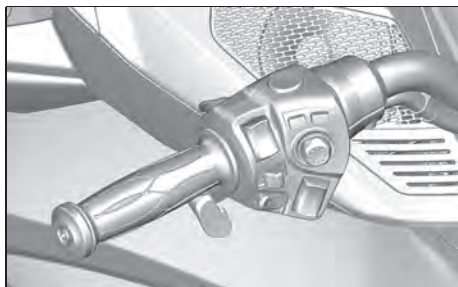
219002072-008

リバースにシフトするためにリバースボタンを押し続けます。詳細は、基本的な手順のサブセクションのリバース操作を参照してください。

バックランプは車両後進時に点灯します。

9) BRP Connect ボタン

BRP Connect ボタンは、左側ハンドルバーハウジングの後部にあります。

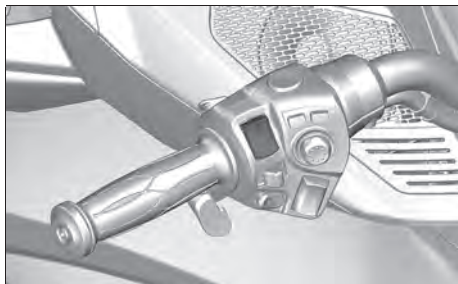


219002072-010

BRP Connect ボタンは BRP Connect へのクイックアクセスのために使用されます。クリックする毎に、多機能ケージのアプリ表示と機能表示の間で切り替わります。

10) ヘッドライトスイッチ

ヘッドライトスイッチは、左側ハンドルバーハウジングの上部にあります。



219002072-011

ヘッドライトが点灯しているときは、次のアイコンがデジタルディスプレイに表示されます。

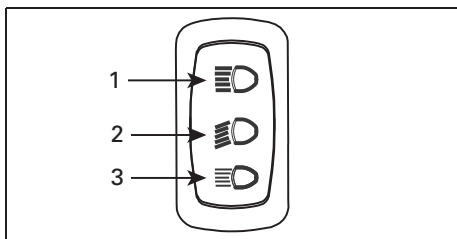
ヘッドライト
アイコン



スイッチはハイまたはロービームのヘッドライトの選択に使用します。ヘッドライトはエンジンが 800RPM に達した時に自動的に ON になり、エンジンの停止から約 20 秒後に自動的に OFF になります。

ハイビームを選択するには、スイッチをフロント位置まで押します。ロービームを選択するには、スイッチをバック位置まで押します。

ハイビームをフラッシュさせるには、スイッチを低位置まで押しリリースします。ハイビームはスイッチを押している限り ON になり続けます。

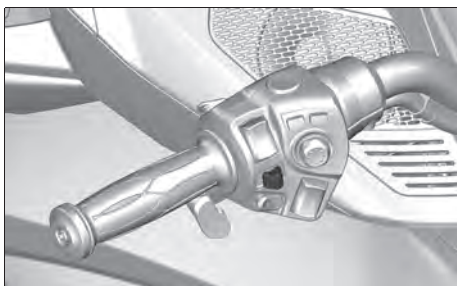


219002072-009

1. ハイビーム
2. ロービーム
3. バッシング

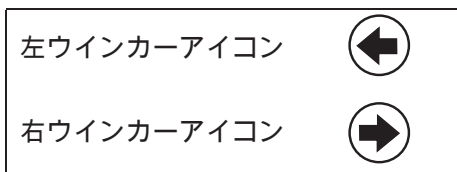
11)ウインカーボタン

ウインカーボタンは、左側ハンドルバーハウジングの中央にあります。



219002072-012

ウインカーが作動しているときは、次のアイコンがデジタルディスプレイに表示されます。



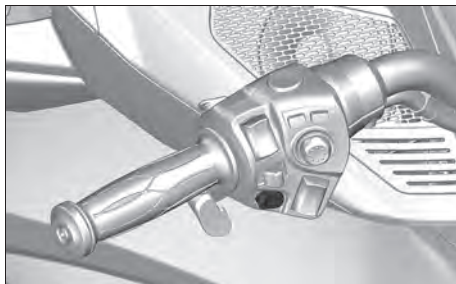
ウインカーは曲がった後は通常自動的に OFF になりますが、浅い曲がりや車線変更の後に手動で OFF にする必要がある場合があります。

方向指示灯を OFF にするには、ボタンを中に押し入れます。

車両の走行中、方向指示灯は 30 秒後に自動的に OFF になります。

12)クラクションボタン

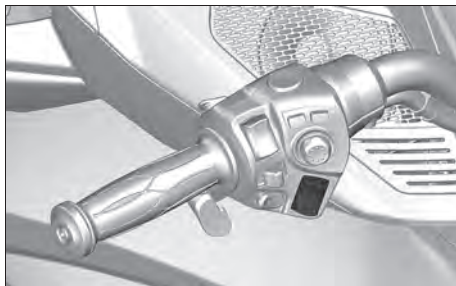
クラクションボタンは、左側ハンドルバーハウジングの下部にあります。



219002072-013

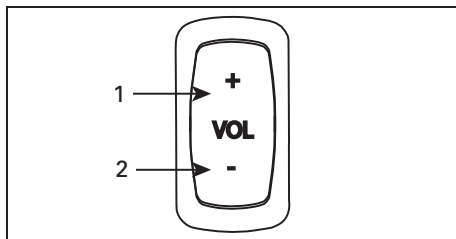
13) オーディオ音量コントロール

オーディオ音量コントロールは、左側ハンドルバーハウジングの下部にあります。



219002072-014

このボタンで、オーディオシステムの音量を、希望の音量まで上げ下げできます。

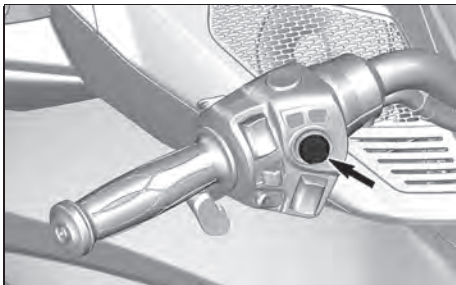


219002072-028

1. 音量増
2. 音量減

14) エレクトロニックコマンドセンター (ECC)

ECC は、左側ハンドルバーハウジングの右上にあります。



219002072-204

ECC は、多機能ゲージのさまざまな機能のコントロールを可能にする多機能スイッチです。

注記: ECC への入力は、車両電子モジュールが車両の主な機能を優先させるため、短時間だけ保留される場合があります。これは異常ではありません。



219001827-007_a

1. **モードボタン**：エコモードを起動または解除します
 2. **パーキングブレーキボタン**：パーキングブレーキを作動または作動停止します
 3. **ジョイスティックボタン**：メニュー内を上 / 下 / 左 / 右を移動するために使用されます。
- 極短く押すと解除されます**：機能を実行します。

警告

運転中に ECC を使用すると、走行中に運転手の注意をそらしかねません。ボタンは常に注意して使用し、道路に常に目を向けてください。

オーディオコントロール

ラジオをオンにするには、ジョイスティックを押し上げます。ラジオを閉じるには、音量が最も小さい設定にしてジョイスティックを押し下げます。

ホーム画面のときにジョイスティックを押し上げるまたは下げると、オーディオの音量が上下します。

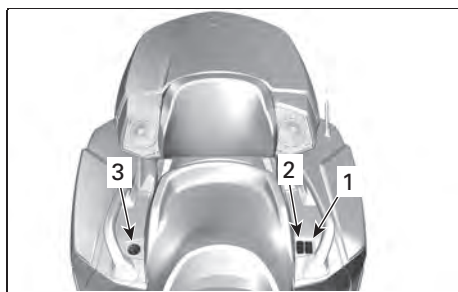
オーディオの自動音量レベルコントロールを可能にするには、以下へ進みます：

- オーディオ
- 構成
- 自動音量調節

音量をミュートにするには、ジョイスティックを 1 秒以上押したままにします。

ミュート状態で UP ボタンを押すと、オーディオの音量を直近の設定に戻します。

同乗者用コントロール

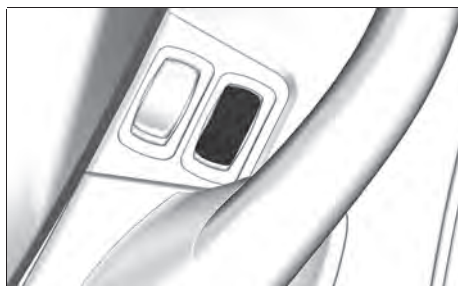


219002072-029

1. グリップヒータースイッチ
2. シートヒーターのスイッチ
3. オーディオコントロール (オプション)

グリップヒータースイッチ

グリップヒータースイッチは、シートと左パッセンジャグリップとの間にあります。

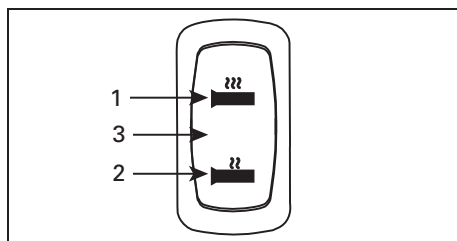


219002072-030

グリップヒータースイッチはグリップヒーターを ON および OFF にしたり、加熱温度を制御するために使用します。

グリップヒーターを作動させるには、スイッチの上側(HI)または下側(LOW)を押します。

グリップヒーターをオフにするには、スイッチを中間位置にします。



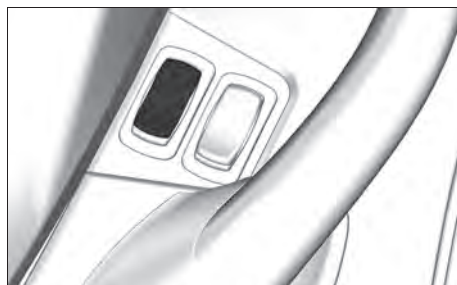
219002072-025

1. HI 強度
2. LO 強度
3. OFF (中央位置)

注記: ヒーターグリップはエンジンが 800 RPM 以下になると自動停止され、自動的に再起動しません。

シートヒータースイッチ

シートヒータースイッチは、シートと左パッセンジャグリップとの間にあります。

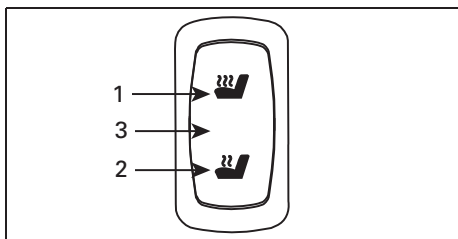


219002072-031

シートヒータースイッチはシートヒーターを ON および OFF にしたり、加熱温度を制御するために使用します。

シートヒーターを作動させるには、スイッチの上側 (HI) または下側 (LOW) を押します。

シートヒーターをオフにするには、スイッチを中間位置にします。



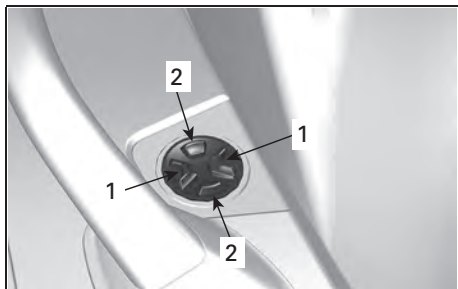
219002072-026

1. HI 強度
2. LO 強度
3. OFF (中央位置)

注記: シートヒーターはエンジンが800 RPM 以下になると自動停止され、自動的に再起動しません。

オーディオコントロール

オーディオコントロールは、シートと右バツセンジャグリップとの間にあります。



219002072-032

1. 左 / 右ボタン
2. UP/DOWN ボタン

このコントロールにより、クラスターがオーディオ画面になっているときに音量、曲 / チャンネルを変更することができます。

注記: 使用するオーディオ機器 (スマートフォン、タブレットなど) によっては、一部の機能が作動しない場合があります。

大型パノラマ 7.8 インチワイド LCD ディスプレイ

基本機能

LCD ディスプレイ

デフォルトの表示



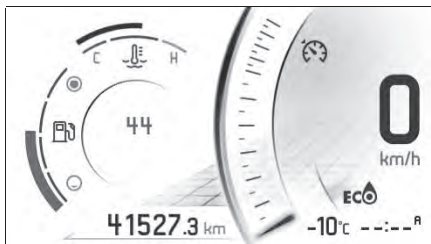
219002010-502

多機能ディスプレイ



219002010-503

左側の表示



219002010-501

左側の表示には以下のものが含まれます：

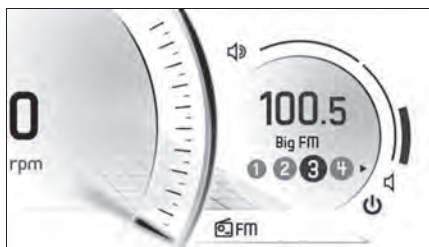
- 燃料レベルインジケーター
- スピードメーター
- トリップメーター
- クルーズコントロール
- ギャインジケーター
- 時計
- エンジン温度
- 走行モード
- 警告のポップアップ

- 走行可能距離

トリップメーターに表示される値を選択するには、

1. 統計情報 / トリップ画面にアクセスします。
2. 表示したい統計情報 (合計、A、B) を選択します。
3. ジョイスティックを上にするると、選択された統計情報の距離の値が設定されたままで、左の表示部に示される値が変わります。

右側の表示



Rightscreen2

右側の表示には以下のものが含まれます：

- タコメーター
- 音量
- オーディオ出力インジケーター
- ラジオ局プリセット
- メニュー
 - BRP Connect
 - 電話
 - 統計
 - オーディオ
 - 設定

デジタル表示のナビゲーション

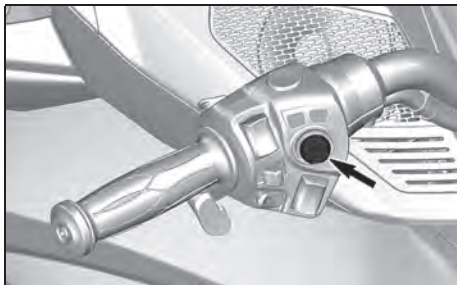
警告

多機能ゲージを見ていて気が取られると、車両の運転時に気が散り、周囲を見回すことができなくなる可能性があります。常に道路状況に注意を払い、進路が開けており、障害物がないことを確認してください。さらに、運転時、道路状況の確認を維持するために、多機能ゲージに目をやることは一瞬のみにしてください。

多機能ゲージにはアナログ式ゲージ（スピードメーターおよびタコメーター）、インジケータランプおよびデジタルスクリーン付きのインフォテインメントセンターが搭載されています。

ドライブする前にインフォテインメントセンターの様々な機能を扱って練習することが推奨されます。徐々に慣れてきて、走行中でも簡単に使用ができるようになります。

表示機能をコントロールするには ECC（エレクトロニックコマンドセンター）を使用します。二次コントロールの ECC（エレクトロニックコマンドセンター）を参照してください。

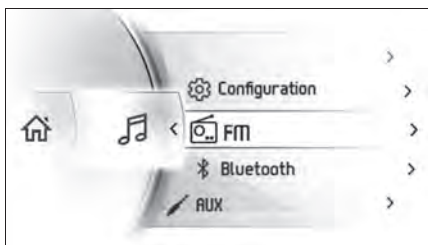


219002072-204

ジョイスティック（センターボタン）を押すと、右側スクリーンにメニュー選択が以下の順序で現れます：

- BRP Connect
- 電話
- 統計
- オーディオ
- 設定

アイコンが選択されると、その関連スクリーンが現れます。

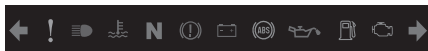


Radio_a (1)






項目が選択されると、現在値をその項目に設定します。

インジケータランプ

警告および表示ライト



219002011-502

警告および表示ライト	
	赤色 - エンジン温度が高過ぎる。
	赤色 - バッテリーレベルが低い。
	赤色 - 低オイルプレッシャー
	オレンジ色 - 低燃料レベル。
	オレンジ色 - エンジンの点検

警告および表示ライト	
	オレンジ色 - 車両機能異常
	オレンジ色 - ABS
	赤色 - (点灯) ブレーキオイル低下
	赤色 - (点滅) パーキングブレーキがかかっている、またはブレーキシステムの不具合。
	青色 - ハイビーム
	緑色 - ニュートラル
	緑色 - フラッシャー

アイコンおよびインジケーター

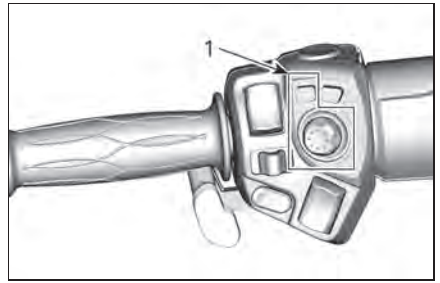
アイコンおよびインジケーター	
	スマートフォンネットワーク接続
	Bluetooth デバイス
	スマートフォンバッテリーレベルインジケーター
	ヘルメットペアリングインジケーター
	燃料インジケーター
	温度インジケーター
	クルーズコントロールインジケーター

アイコンおよびインジケーター	
	スピーカーオーディオ出力
	ヘルメットオーディオ出力

設定

メニュースイッチ

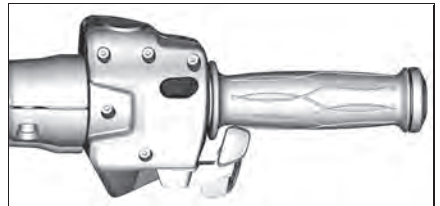
ECC を使用して多機能ゲージのさまざまな機能をコントロールします。



219001827-006_j

1. ECC

BRP Connect ボタンは BRP Connect へのクイックアクセスのために使用します。クリックする毎に、多機能ゲージのアプリ表示と機能表示の間で切り替わります。



219001827-303

メニュー

BRP Connect



BRP connect_tst

BRP Connect を使用するには、アプリをスマートフォンにダウンロードする必要があります。アプリは Apple App Store または Google Play Store で検索してダウンロードできます。一部、対応していないスマートフォンもあります。

詳細については、当社のウェブサイトをご確認ください。

www.brpconnecttutorial.com

注記: スマートフォンを Bluetooth 経由で、または USB ケーブルとフロントストレージコンパートメントにある USB ポートを利用して接続します。

電話のペアリングを解除すると、クラスターからユーザーの個人情報が削除されます。

ユーザーは、スマートフォンを接続したときに個人情報（連絡先リストや通話履歴）がクラスターに転送されることに同意する必要があります。

連絡先リストや通話履歴は、クラスターに保存されたままになります。これらの情報を削除するには、スマートフォンのペアリングを解除するか、別の電話を使用して上書きする必要があります。

電話



Phone_a

電話メニューから以下の機能にアクセスできます：

- 通話履歴
- 電話接続リスト

注記: 電話メニューにアクセスするには、電話とライダー用ヘルメットのペアリングを行う必要があります。BLUETOOTH によるスマートフォンのペアリングを参照してください。

統計



Stat_a

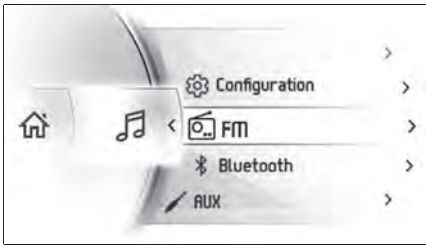
統計メニューは以下を取得するために使用されます：

- 走行距離情報
- 走行経過時間情報
- 瞬間燃料消費
- 平均燃料消費
- 最大速度
- 平均速度

メモリには 3 セットの統計情報が維持されています。各統計情報のセットは別々にリセットすることができます。ジョイスティックを左または右に動かすと、3 セットの統計情報が切り替わります。

統計情報が表示されているときにジョイスティックを下に維持するとリセットされます。

オーディオ



Radio_a (1)

オーディオメニューでできること：

- 以下の環境設定の調整：
 - 自動プリセット
 - 自動音量コントロール
 - イコライザー
 - フェード / バランス
 - オーディオ出力
- FM 音源オーディオへのアクセス
- Bluetooth オーディオプレイヤーへのアクセス
- Aux オーディオプレイヤーへのアクセス

オーディオコントロール

注記: ジョイスティックは、ホーム画面またはオーディオソース画面 (FM、AUX、Bluetooth) になっているときに、オーディオコマンドを制御します。

ラジオをオンにするには、ジョイスティックを押し上げます。ラジオをオフにするには、音量が最も小さい設定 (ミュート) にしてジョイスティックを押し下げます。

ジョイスティックを使用してオーディオの音量を操作します。音量を上げるにはジョイスティックを押し上げます。

オーディオをミュートにするには、ジョイスティックを 1 秒以上押し下げたままにします。ミュートのままで押し上げると、オーディオの音量が直近の設定に戻ります。

音声アナウンスには、別のボリュームレベル (つまり、BRP Connect のナビゲーションアプリからの音声コマンド) が使用されます。音声アナウンスの間は、ボリュームバーが音声の音量を表示します。ボリュームバーは黄色になり、オーディオソース画面には **ANNOUNCEMENT** と表示されます。音声アナウンスの間は、音声の音量の調整が可能です。

FM オーディオソースが選択されているときにジョイスティックを左右に動かした場合の機能は次のとおりです。

- 軽く左に動かす：前のプリセット
- 長く左に動かす：下方向を探す
- 軽く右に動かす：次のプリセット
- 長く右に動かす：上方向を探す

Bluetooth オーディオソースが選択されているときに左右に動かした場合の機能は次のとおりです。

- 左：前の曲

- 右：次の曲

オーディオソースが AUX および BRP Connect (iPhone のみ) のときは、ジョイスティックを左右に動かしても機能しません。

オーディオ構成

オーディオ構成メニューは次のとおりです。

- 自動 FM プリセット
- 自動音量コントロール
- イコライザー
- フェード/バランス
- オーディオ出力

オーディオ出力選択は、希望のオーディオ出力 (スピーカーまたはヘルメット) を選択するために使用します。

注記: ヘルメットが選択されているときは、別の音量が用いられます。これにより、楽曲がヘルメットに送信されても、前に選択された音量が維持されます。

FM チューニングおよびプリセット画面にアクセスするには、**ジョイスティック**を 1 秒以上押したままにします。

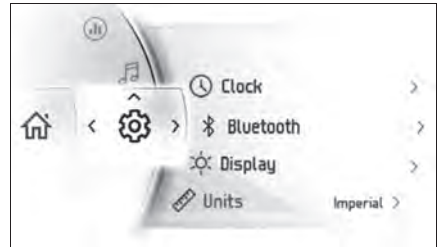
FM チューニングおよびプリセット

FM チューニングおよびプリセット画面では、FM 局を選択して希望のプリセット番号に保存することができます。

- FM 局を選択して保存します。
- **ジョイスティック**を押して希望のプリセット番号を選択します。
- **ジョイスティック**を 1 秒以上押し下げて、選択したプリセット番号に FM 局を保存します。

ジョイスティックを押して、FM チューニングおよびプリセット画面を終了します。

設定



Settings_a

設定メニューでできること：

- 時計の調整
- Bluetooth デバイスのペアリング
 - 電話
 - ドライバーヘッドセット
 - パッセンジャーヘッドセット
- ディスプレイ輝度の調整
- 単位の調整 (英度量衡 / メートル法)
- 言語設定
- バージョン確認
- 車両の故障コードの表示

Bluetooth によるスマートフォンのペアリング

車両側での手順

1. **ジョイスティック**を軽く押してメニューにアクセスします。
2. 下にスクロールして「Settings」を選択し、右に押します。
3. 「Bluetooth」を選択して右に押します。
4. 「Phone」を選択して右に押します。

5. 「Add Phone」を選択して右に押します。

これで Bluetooth が表示されるようになります。

スマートフォンでの手順

1. スマートフォンの Bluetooth 機能を有効にします。

詳しい手順については、スマートフォンのユーザーガイドをご参照ください。

2. 「BRP Connect」を選択します。
3. スマートフォンと車両のゲージの画面に確認番号が表示されます。これらの番号が一致していることを確認してください。
4. スマートフォン上で「Pair」を押し、車両のゲージ上で緑のチェックマークを選択します。
5. スマートフォンで連絡先とお気に入りの同期を許可します。

ヘルメットのペアリング

ヘルメットとのペアリングを行うには、「Settings」ページに進み「Add helmet」を選択します。

BRP Connect アプリ

スマートフォンでの BRP Connect の設定手順に従います。

1) BRP Connect スマートフォンアプリをダウンロードする

Apple™ の場合は App Store から、Android の場合は Google™ Play Store から、BRP Connect アプリをダウンロードします。

2) BRP Connect に対応するアプリをダウンロードする

当社のウェブサイトアクセスして、対応するアプリを確認してください。これらのアプリを使用することで、より素晴らしいライディング体験が実現します。アプリによっては、システムと連動するために別の製品を購入したり、補助装置を使用したりしなければならない場合があります。

www.brpconnecttutorial.com

3) お使いの充電 / データ転送ケーブルを使用してスマートフォンを接続する

スマートフォンと車両間の転送を最適化するために、スマートフォンメーカーの純正充電ケーブルの使用を推奨します。ケーブルは前面の USB ポートに接続します。

1. スマートフォン画面のロックを解除します。
2. スマートフォンの充電ケーブルを接続します。
3. 接続されると、スマートフォンの画面にチェックマークが表示されます。

4) アプリにアクセスする

ジョイスティックを軽く押してメニューにアクセスします。

ジョイスティックを上を押して「Launch BRP Connect」を選択し、ジョイスティックを右に押します。

使用するアプリを選択し、ジョイスティックを押します。

- アプリを終了するにはジョイスティックを長押しします。
- メインメニューに戻るには、BRP Connect ボタンを押します。

BRP Connect アプリのクイックツアー

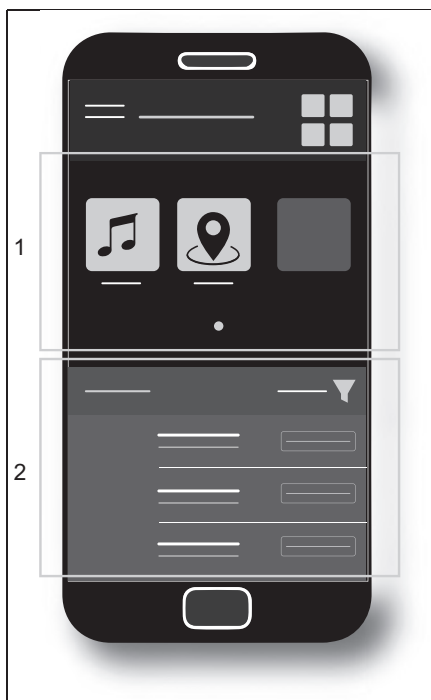


219002011-500

- 1) ニュース：時折 BRP Connect アプリからの通信が行われることがあり、このメニューで確認することができます。
- 2) 位置情報：所有車両の位置情報（または記憶しておきたいその他の位置情報）の保存を可能にするものです。これは比較的充実した機能であり、車両を降りた場所の写真の撮影、メモ（多くある駐車場など）、保存した位置までのナビゲーションなどの機能があります。1回に保存できる場所は1つのみです。
- 3) 設定：BRP Connect の個人設定を行います。BRP Connect アプリをどこの国で使用するかや、自分が

活用したい情報などを設定できません。注記：BRP Connect のアプリの変更に関する基本設定は、このメニューから変更します。

- 4) 情報：BRP Connect アプリに関する一般情報です。ステータスや現在のバージョン、すべての法的情報を見ることができます。
- 5) クイックスタートガイド：このアプリの使い方を知りたいときは、ここで確認できます。
- 6) よくある質問：このリンクは、ライダーからのよくある質問に対する答えにアクセスします。インターネット接続が必要です。
- 7) BRP 接続ガイド：もっと知りたいことがあるときは、このリンクから詳細説明ビデオにアクセスします。インターネット接続が必要です。



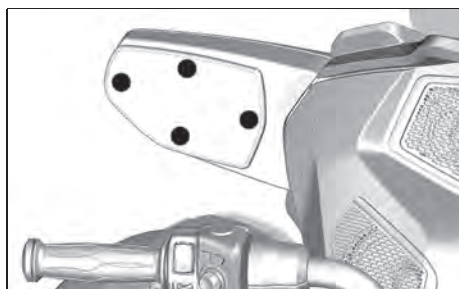
219002011-501

- 1) 現在インストールされているアプリ
- 2) 利用できるアプリ

装備品

ミラー

以下に表示されているミラーの箇所を指で押して、位置を4方向に調整します。



219002072-205

ミラー調整箇所



219002072-034

1. ここを押してリリースする

カバーを開く。

完了後、カバーを閉じてカバーの下側を押し、固定します。

使用後は必ずグローブボックスをロックしてください。

グローブボックス



219002072-033

グローブボックスの開き方

まず、グローブボックスを開けるためにハンドルバーがロックされていないことを確認します。

カバーの下側を押し解除します。

フロントストレージコンパートメント

フロントストレージコンパートメントの開け方

1. キーをイグニッションスイッチに挿入します。
2. キーを押して左に1/4回回してフロント・ストレージ・コンパートメントの位置までもっていき、その位置を維持しながらカバーを持ち上げます。



219002072-207

フロントストレージコンパートメントを開けるキーの位置

運転席

運転席には、バックレスト（アクセサリとして利用可能）を取り付けるための部分があります。



219002072-048

シートの開け方

1. キーをイグニッションスイッチに挿入します。
2. キーを押して右に 1/4 回回してシートオープン位置までもっていき、その位置を維持しながらシートを持ち上げます。



219002072-208

シートを開くためのキーの位置

1. キーを押す
2. キーを 1/4 回回す

注記 壊れる可能性があるため、シートを最大開度以上開けようとしないでください。

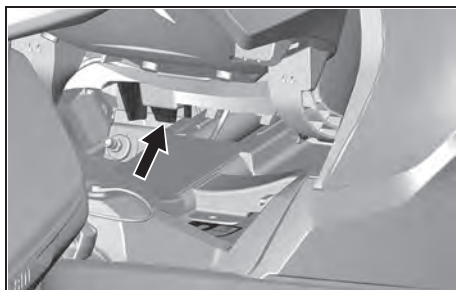
同乗者シート



219002072-075

シートの取り外し

1. 運転席を開けます。
2. シートのラッチを解除します。各側にラッチが 1 つあります。



219002072-076

同乗者シートの右側ラッチを示す

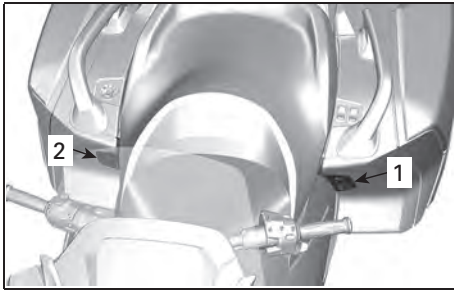
3. シートを前方に引き、後部のタブを解除します。
4. シートを若干持ち上げて、ヒートシートコネクターを外します。

シートの取り付け

1. ヒートシートコネクターを接続します。
2. 後方のタブをサポート開口部に挿入します。
3. シート前側を押して、シートを固定します。
4. 運転席を閉じます。

ストレージコンパートメント サイドストレージコンパートメントの 開き方

サイドストレージコンパートメントの
前部分にはラッチがあります。



219002072-035

1. 左サイドストレージコンパートメントのラッチ
2. 右サイドストレージコンパートメントのラッチ

ラッチを引き上げて、サイドストレージコンパートメントカバーを開けます。ロックされている場合は、イグニッションキーを使用してロックを解除します。



219002072-036

注記: カバーをゆっくりと開けます。走行中に、コンパートメント内の物が移動している場合があります。

サイドストレージコンパートメントの 閉め方

⚠ 警告

使用後は、必ずカバーを閉じて固定してください。カバーが開いているまたは誤って固定されている状態では、絶対に車両を運転しないでください。コンパートメント内の物が外に落下し、危険な道路状況を生じさせることがあります。

ゆっくり閉じて空気が流れ出るようにします。

カバーの中央上側に手を置いて押し、ロックします。

上部ストレージコンパートメントの開 け方

上部ストレージコンパートメントのラッチは車両の後部にあります。



219002072-037

ラッチを引き上げてカバーを開けます。ロックされている場合は、イグニッションキーを使用してロックを解除します。

注記: カバーが開かない場合は、ラッチを押しながら軽く前後左右に動かしてください。ラッチを調整する場合は、認定 Can-Am デイラーにご相談ください。

上部ストレージコンパートメントの開め方

【注記】 上部ストレージコンパートメントを閉めるには、カバー機構部のロックが解除されていなければなりません。カバーを閉じることができない場合、無理に閉じないでください。何かがカバーの邪魔になっていないか、およびラッチが動作するか確認してください。

カバーを閉鎖位置に持って行きます。手をカバー中央のラッチのすぐ上に置き、押ししてロックします。

上部ストレージコンパートメントの取り外し

⚠ 警告

走行するときは、上部ストレージコンパートメントを必ず取り付けて正しくロックしてください。上部ストレージコンパートメントがない場合は、車両を使用しないでください。

1. 上部ストレージコンパートメントカバーを開きます。
2. 中央の LinQ ノブを反時計方向に 1/4 回転回してロックを解除します。



219002072-402

3. 後部のハンドルを使用して、車両から上部ストレージコンパートメントのラッチを解除します。



219002072-400

4. ストレージコンパートメントを若干持ち上げてからその下に手を入れ、同乗者シート付近にあるコネクターを切り離します。
5. ストレージコンパートメントを後方に引き、車両から取り外します。

上部ストレージコンパートメントの取り付け

⚠ 警告

走行するときは、上部ストレージコンパートメントを必ず取り付けて正しくロックしてください。上部ストレージコンパートメントがない場合は、車両を使用しないでください。

1. ストレージコンパートメントの両方のアームの位置を、同乗者シートの両側にあるサポートに合わせます。
2. ストレージコンパートメントを持ち上げた位置で保持し、同乗者シート付近のコネクターを接続します。
3. ストレージコンパートメントを下ろし、押し下げてロックします。
4. 上部ストレージコンパートメントカバーを開きます。
5. 中央の LinQ ノブを時計方向に 1/4 回転回して、ストレージコンパートメントを固定します。



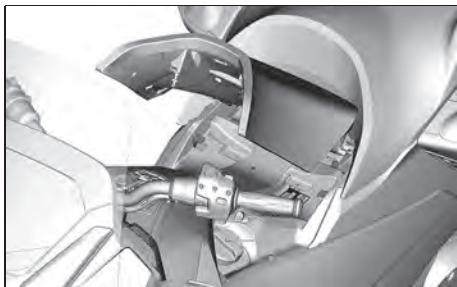
219002072-401

6. ストレージコンパートメントをしっかりつかみ、車両に正しく取り付けられ、ロックされているか確認します。
7. 上部ストレージコンパートメントカバーを閉じます。

ヘルメットフック

シートの下には、ヘルメットを固定するための2つのヘルメットフックがあります。

シートを開きます。



219002072-047

ヘルメットのストラップバックルをフックに固定します。

ヘルメットを車両のサイドパネルにゆっくり置きます。

慎重にシートおよびラッチを閉じます。

車載工具

車載工具はフロントストレージコンパートメントにあります。

車載工具には、本オペレーターズガイドに記載されている基本メンテナンスに必要な工具が含まれています。

オペレーターズガイド

オペレーターズガイドはフロントストレージコンパートメント内にあります。

サービスカバー

フロントサービスカバー



219002072-060

下記のものにアクセスするには、フロントサービスカバーを取り外す必要があります。

- クーラントリザーバー
- 診断コネクタ

フロントサービスカバーの取り外し

1. フロント収納スペースカバーを開きます。
2. サービスカバーの中央上側を引いて、ラッチを解除します。



219002072-209

3. 車両からサービスカバーを取り外します。

フロントサービスカバーの取り付け

1. サービスカバーの両方のボルトをコンソールカバーの下に挿入します。
2. サービスカバーの中央上側を押して、固定します。

右サービスカバー



219002072-061

下記のものにアクセスするには、右サービスカバーを取り外す必要があります。

- ブレーキ液リザーバー
- エンジンオイルフィルター

右サービスカバーの取り外し

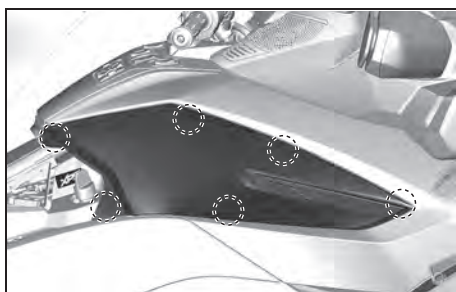
1. 運転席を開けます。
2. サービスカバーの後方下端部を引いて、ラッチを解除します。



219002072-063

3. サービスカバーを引いて車両から取り外します。

注記: 6つの固定タブが、サービスカバーを所定位置に固定します。

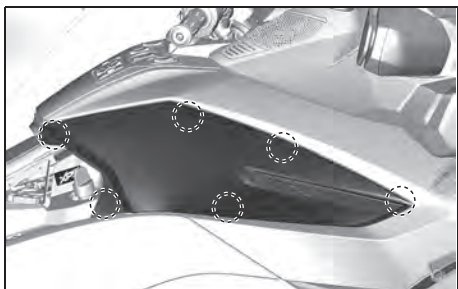


219002072-064

固定タブの位置

右サービスカバーの取り付け

1. 最初に前側の固定タブを挿入します。
2. 残りのタブの位置を、それぞれのスロット穴に合わせます。
3. 固定タブ位置の近くを押して、サービスカバーを固定します。



219002072-064

左サービスカバー



219002072-062

エンジンエアフィルターに手が届くようにするには、左サービスカバーを取り外す必要があります。

左サービスカバーの取り外し

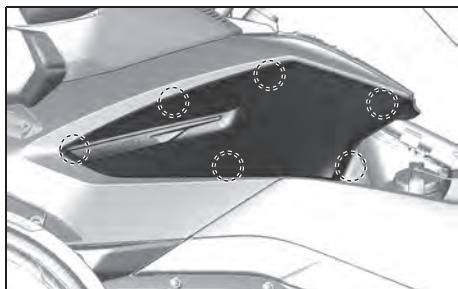
1. 運転席を開けます。
2. サービスカバーの後方下端部を引いて、ラッチを解除します。



219002072-065

3. サービスカバーを引いて車両から取り外します。

注記: 6つの固定タブが、サービスカバーを所定位置に固定します。

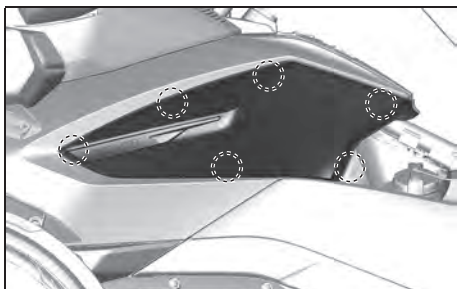


219002072-066

固定タブの位置

左サービスカバーの取り付け

1. 最初には前側の固定タブを挿入します。
2. 残りのタブの位置を、それぞれのスロット穴に合わせます。
3. 固定タブ位置の近くを押して、サービスカバーを固定します。



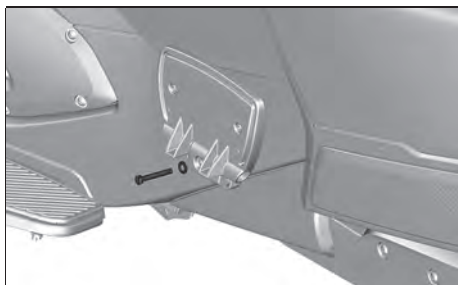
219002072-066

基本手順

同乗者用フットレストの調整の仕方

同乗者の快適さを保つために、フットレストの高さを調整することができます。

1. フットレストを上を持ち上げます。
2. フットレスト固定ボルトとワッシャーを取り外します。

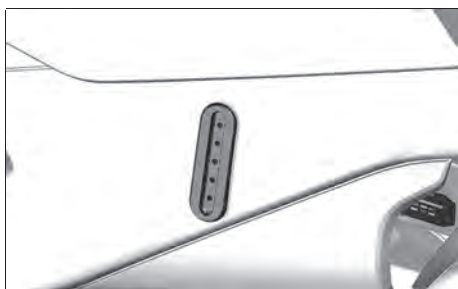


219002072-038

注記: この手順には、車載工具に含まれているレンチを使用できます。

3. 希望の高さにフットレストを取り付けます。留めねじを規定トルクで締め付けます。

注記: フットレストの取り付け位置は5か所あります。



219002072-039

締め付けトルク

同乗者用フット
レストボルト

24.5 N・m ±
3.5 N・m (18 lbf-
in ± 3 lbf-in)

エンジンの始動および停止

エンジンの始動

⚠ 警告

排気ガスには、密閉された場所または換気の悪いエリアで迅速に充满する有毒な一酸化炭素が含まれています。もし吸い込むと、重傷または死を招きかねません。

密封されていない場所、または換気の良い場所でのみエンジンを始動してください。一般的な注意のセクションを参照してください。

注記: 車両は、ブレーキペダルを踏んだままのギヤからでも始動可能です。トランスミッションはエンジンが始動された時に自動的にニュートラルにシフトします。

1. ブレーキペダルを踏み込んだままにします。
2. キーを ON に回します。

注記 電気システムが初期化されている際はスロットルをあげないこと。

3. ドライバー自身、同乗者および車両の準備を整えるために安全カードをよく読み、MODE ボタンを押してエンジンの始動準備をします。
4. エンジンストップスイッチを RUN/ON の位置にセットします。
5. エンジンが始動するまでエンジンスタートボタンを押し続けます。スタートボタンは 15 秒以上押し続けしないでください。始動しない場合、スターターをクールダウンさせるために 30 秒待ってから再度お試しください。

注記 エンジンの始動中にスロットルをあげないこと。

6. 問題がないか表示を確認し、オイルライトが消えているか確認します。
7. パーキングブレーキをかけます。多機能ゲージのブレーキインジケータランプが消えていることを確認します。

エンジンの停止方法

1. ニュートラルにシフトします。
2. エンジンストップスイッチをOFFにします。
3. パーキングブレーキをかけます。ブレーキインジケータランプが点滅します。
4. キーをOFFになるまで回します。

注記: キーがOFFの状態ではパーキングブレーキがかかっていない場合、パーキングブレーキインジケータランプが点滅し、ブザーがなります。

5. 鍵を抜く前に、パーキングブレーキが完全に作動していることを確認します。車両を前後に揺すります。

警告

必ずパーキングブレーキをかけます。車両はどのギヤに入っているかに関係なく、パーキングブレーキがかかっていないと勝手に動くことがあります。停車状態ではクラッチは必ず解除されているので、トランスミッションだけでは車両の位置をそのまま固定することはできません。

車両を手動で押す方法

注記: 車両を押す前に、イグニッションキーがONの位置に入っているか確認します。

注意

斜面で車両を手動で動かすのは避けましょう。斜面で車両を手動で動かさなければならぬ場合、車両が転がり始めてしまったシナリオを想定してブレーキペダルの身近（車両の右側）で歩いてください。

エンジンを始動せずに車両を近い距離だけ動かす場合：

1. 車両に乗ったまま、ブレーキペダルを踏み続けます。
2. パーキングブレーキを外します。
3. 車両の右側に体を置き、片足をブレーキペダルに残しておきます。
4. 必要に応じてブレーキを使いながら車両を前に押します。

注意

ブレーキペダルがいつでも踏めるように、右側からしか押さないこと。熱いエキゾーストパイプには近づかないこと。

車両を後方に引っ張る場合、前輪で足を踏んでしまわないように気を付けてください。

5. 車両の体勢を整え、上記のように停車させます。

後進走行

後進時の安全運転については、安全にご使用いただくためにのセクションを参照してください。

ギヤを後進にする

1. エンジンが作動している状態で停車し、ブレーキを踏んだまま、1速ギヤまたはニュートラルにシフトします。
2. リバースボタンを押し続けます。
3. リバースにシフトダウンするためにギヤシフトセレクターを手前に引きます。

リバースでの運転

あなたの後ろのエリアに何も無いことを確認し、後ろを向いたままリバースします。低速で後進してください。後進で長距離を走らないでください。

リバースからシフトアウトする方法

リバースからシフトアウトするために、停車し、シフトアップセレクターを素早く押すとニュートラルにシフト、そしてより長く押すと1速ギヤにシフトします。

注記: リバースから1速ギヤに入れるには、ブレーキを踏んでシフトアップします。

慣らし運転中の運転

車両には1,000 km (600 mi)の慣らし期間が必要です。

最初の300 km (200 mi)の間は、急ブレーキをかけないでください。

警告

新しいブレーキおよびタイヤは、慣らし運転が完了しないと最大効率で作動しません。ブレーキ、ステアリングおよびVSSの効率が低減される場合があるため、注意を余分に払ってください。ブレーキとタイヤをならすには、約300 km (200 mi) 走行してブレーキやステアリング操作を頻繁に行う必要があります。ブレーキやステアリング操作をあまり行わなかった場合は、ブレーキとタイヤをならすためにさらに時間を掛けてください。

最初の1,000 km (600 mi):

- スロットル全開での加速は避けてください。
- 一定回転数での長時間走行は避けてください。
- のろのろ運転の際に冷却ファンが常に作動している場合、路肩に寄せてエンジンをシャットオフしてエンジンをクールダウンさせるか、速度を上げて風でエンジンをクールオフさせてください。

慣らし運転期間が過ぎた後は、メンテナンススケジュールのサブセクションのとおり点検を行ってください。

燃料

燃料に関する要件

注記 必ず新しいガソリンを使用してください。ガソリンは酸化します。酸化すると、オクタン、揮発性化合物の喪失、およびガム質やワニスの蓄積が起これ、燃料システムを損傷することがあります。

アルコール燃料の混合は、国および地域によって異なります。車両は、推奨燃料を使用して動作するように設計されていますが、次のことに注意してください。

- 国の規制によって定められた割合を超えるアルコールを含んだ燃料の使用は、推奨されていません。使用した場合、燃料システムコンポーネントに次のような問題が発生することがあります。
 - 始動および操作時の困難。
 - ゴムまたはプラスチック部品の劣化。
 - 金属部品の腐食。
 - エンジンの内部部品の損傷。
- ガソリンのアルコール含有量が国の規制を超えていると疑われる場合は、燃料漏れまたはその他の燃料システムの異常がないか頻繁に点検してください。
- アルコールを混ぜた燃料は水分を引き寄せて保持するため、燃料の相分離が生じ、エンジン性能の問題やエンジンの損傷を引き起こす可能性があります。

推奨燃料

オクタン価が 91 の AKI (RON+MON)/2、またはオクタン価が 95 の RON を含んだプレミアム無鉛ガソリンを使用してください。

注記 他の燃料を試さないでください。不適切な燃料を使用すると、エンジンまたは燃料システムの損傷を引き起こす場合があります。

注記 E85 のラベルがある燃料ポンプからの燃料は絶対に使用しないでください。

E15 のラベルの燃料の使用は、U.S. EPA (米国環境保護庁) の規制により禁止されています。

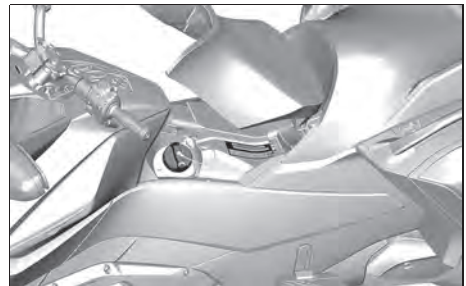
燃料補給の手順

警告

ガソリンは可燃性が極めて高く、爆発性する可能性が高いものです。火または爆発のリスクを下げるために燃料補給の手順に従ってください。一般的な注意のセクションを参照してください。

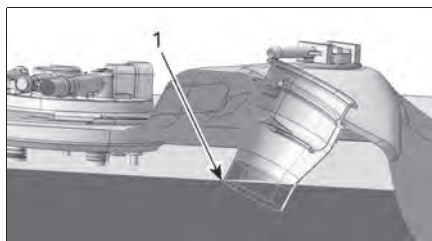
車両に燃料補給するには：

1. 燃料の補給は、炎、火の粉、煙草を吸っている人やその他の点火の原因から離れ、よく換気された屋外に停車して行ってください。
2. エンジンを停止します。
3. 運転席のラッチを外し、持ち上げます (装備品のサブセクションを参照)。燃料キャップは左側にあります。



219002072-040

4. キャップをゆっくり左に回し、取り外します。
5. 燃料レベルがフィルターチューブの高い方の点に達するまでタンクに給油します。



rmo2014-001-002_a

代表例

1. フィラーチューブの高い方の点

注記: 燃料タンクにぎりぎりまでガソリンを入れしないでください。温度変化で燃料が膨張する場合があるため、燃料タンクに若干の余裕を残してください。

6. こぼれた燃料は必ず拭き取ってください。燃料が体にかかった場合は、石鹼と水で洗い、衣服を着替えてください。
7. 燃料キャップをかぶせ、カチッと音がするまで時計回りに完全に締め付けます。絶対に、燃料キャップが外れたまま始動したり運転したりしないでください。
8. シートを閉じます。

リアサスペンションの調整

ベースモデル

一般的な操作においては、リアサスペンションは加圧されています。車両の荷重が変化(同乗者が乗ったり、積荷を増やしたりなど)またはよりソフトまたはハードな設定がお望みであれば、リアサスペンションの圧力をお好みに合わせて調整することができます。

サスペンションの圧力は空気ばねを収縮または膨張させることで調整可能です。エアコンプレッサー(ガススタンドで使用可能)および圧力ゲージを使います。

サスペンションを和らげる場合、空気圧を下げ、サスペンションを固める場合、空気圧を上げます。

注記: 次のチャートはただのガイドラインとして参照してください。最大許容圧力を超えない限り、お好みに合わせて圧力を調整することができます。

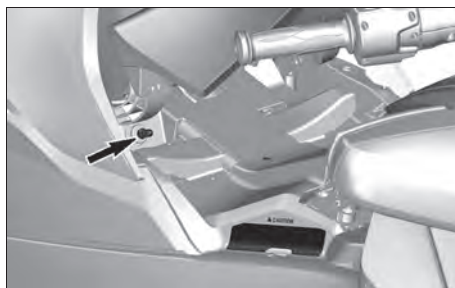
注記 最大許容圧力を超えないこと。これはエアサスペンションを損傷しかねません。

警告					
最低圧力 70 kPa / 0.7 bar 推奨圧力を 70 kPa / 0.70 bar 以上超えないようにしてください。					
(同乗者 + 貨物) Kg					
70490155					
積載量	0	45	70	90	115
	kPa/bar	kPa/bar	kPa/bar	kPa/bar	kPa/bar
70	310/3.10	380/3.80	450/4.50	480/4.80	515/5.15
90	345/3.45	415/4.15	480/4.80	515/5.15	550/5.50
115	380/3.80	450/4.50	515/5.15	550/5.50	585/5.85

70490155

注記: 圧力を調整する際は、自分の体重を車両にかけず、積荷をストレージコンパートメントに乗せないこと。

空気ばねはシート下にある、シュレーダーバルブ付きのエアホースに直接つながっています。



21902072-041

空気圧を変更するには、タイヤ圧の変更と同じやり方で行います。

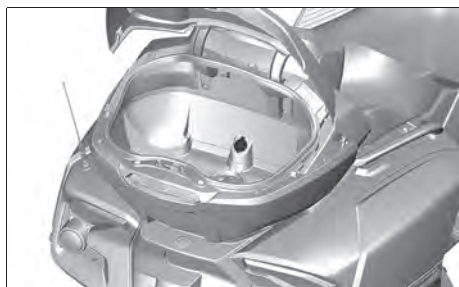
完了後、キャップをバルブに再度取り付けるのを忘れないようにしてください。

リミテッドモデル

リアサスペンションは一般的な走行に対して調整されています。道路状況が変わったり、車両の荷重が変化した

(同乗者や積荷が増えた) 場合は、この設定を保つために、内蔵のコンプレッサーによって自動調整が行われます。

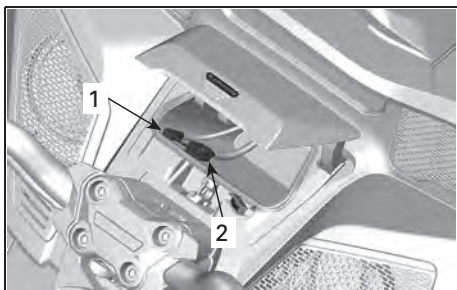
注記: エンジンが起動中に圧力が解放されたり、空気コンプレッサーが動いている音が聞こえるのは普通です。これはサスペンションが自動調整していることを意味します。



219002072-044

オーディオ-インジャックの使用

オーディオ入力ジャックはグローブボックス内にあります。



219002072-043

1. オーディオ-インジャック
2. USB ジャック

このジャックに接続されたオーディオプレーヤーは、オーディオシステムから再生されます。機器に応じて、ECC やキーパッドからオーディオプレーヤーを完全にまたは部分的に操作可能ですが、操作できない場合もあります。

BRP Connect のアプリを操作するには、フロント USB ポートを使用する必要があります。概要についてはゲージのセクションを参照してください。

上部ストレージコンパートメント内にある USB ポートは、スマートフォンの充電専用です。リアの USB ポートからはデータ転送ができません。

安全にご使用いただくため

他の車両との違いについて

このセクションでは、車両の特殊性および動作特性が説明されています。

安定性

車輪が3つある“Y”形状はモーターサイクルより低速度でのより優れた安定感が楽しめます。しかし、自動車などの車輪が4つある車両ほどは安定していません。電気車両安定システム(VSS)などの駆動支援技術は操作中の安定性を保つ補助をしますが、極端な運転の仕方(高速度で急にターンしたりなど)またはでこぼこ面や物に当たってしまうなどして、車両がコントロールを失い、転倒または転がってしまう可能性があります。さらに、急なターン、加速、ブレーキまたはインパクトにより、運転手または同乗者が転げ落ちてしまう恐れがあります。

道路状態に対する反応

この車両は、特定の道路状況に対して他の車両とは違う反応を見せます。

- オフロード、氷または雪の中で走行しないでください。
- 水たまりや水が流れている場所での運転は避けてください。車両は車より簡単にハイドロプレーンします。水たまりがある道路で運転しなければならない場合は、減速してください。
- 砂利、泥および砂で覆われた道路では速度を落としてください。
- 温度が6°C(43°F)未満のときに運転すると接地性が低下します。

詳細説明は、道路上の注意事項を参照してください。

ブレーキペダル

ペダル1つで3つの車輪すべてにブレーキをかけることができます。手動ブレーキがなく、前輪および後輪に別々にブレーキをかける方法はありません。

ブレーキやステアリング操作はモーターサイクルと似ています。後続車両は急停車や急な反応ができない場合があるため、後続車両に注意してください。

アンチロックブレーキシステム(ABS)

車両には、車両スタビリティシステム(VSS)の一部としてアンチロックブレーキシステム(ABS)が搭載されています。より素早い急ブレーキをかけるには、ブレーキペダルを踏み続けます。ABSは車輪がロックするのを防ぎます。

このシステムは、ブレーキをロックしないようにすることで、非常ブレーキ時のステアリング制御機能を維持するのに役立ちます。

パーキングブレーキ

パーキングブレーキは機械的に後輪だけにブレーキをかけ、作動するとロックした状態になります。これは駆動支援技術(ABS、電子制動力配分システムなど)によってコントロールされていません。

ステアリング

ダイレクトステアリング

車両のステアリング操作では、曲がる方向に必ずハンドルを切ってください。

モーターサイクル運転者—カウンターステアはモーターサイクルで行うテクニックのため、この車両ではしないでください。バイクとは異なり、この車両は曲がっているときに傾きません。モーターサイクル運転者であれば、ターンの仕方を学び直す必要があります。慣れるまですべての速度でターンの方向にハンドルを切る練習をしてください。

ターン時の遠心力

モーターサイクルとは違って、この車両はターン中に傾くことができません。曲がっているときは、遠心力によって体が車両の外側に引っ張られていく感じを受けます。

バランスを保つには、運転手および同乗者は両手でしっかりつかまり、両足をフットレストにしっかり乗せておく必要があります。

急ターン時は、上体を前に傾けて、重心をカーブの内側に置こうとすると曲がりやすくなります。

幅

この車両は通常のモーターサイクルよりも幅が広いので、下記のことを守ってください。

- 必ず前輪を走行車線内に維持してください。カーブを曲がる時や追い越し時は、前輪の位置に特に注意してください。
- レーンを共用したり複数のレーンを同時に使用したりしないこと。モ-

ターサイクル同士でも、グループでの走行は単縦列で行ってください。

- 障害物を避けるためにより長く脱線する必要があることを考慮してください。

リバース



リバースが選択されるとこのアイコンが点灯します

この車両は、自動車のように後進します。しかし、次のような大きな違いがあります。

- バックランプは車両後進時に点灯します。後進しようとしても、他の人がそのことに気付かない場合があることに注意してください。
- 必要であれば、視認性を改善するために同乗者に一旦降りてもらいます。
- 前部は後部より幅広いことを忘れないでください。後進の際に障害物に近づきすぎると、前輪が当たってしまうことがあります。
- 低速で後進してください。後進で長距離を走らないでください。
- 可能であれば、駐車スペースから後進しなくてもよいように駐車してください。

▲ 注意

後進時は必ず両足をペグに置いてください。後進中は絶対に足を地面に着かないでください。

運転免許証および国や地域の法律

この車両の運転に必要な運転免許書の要件は国や地域によって異なります。現地の法律によっては、モーターサイクルの運転許可証、3輪車両の運転許可証、または標準の自動車運転免許証だけを必要とする場合があります。

車両を公道で運転する前に、必要な免許証について国や地域の関連機関にお問い合わせください。

車両スタビリティシステム (VSS)

この車両には車両安定システム(VSS)が搭載されています。

このシステムは車両の方向をコントロールし、特定の状況において転倒や横転の危険を減らします。

VSS は下記のもので構成されています。

- **アンチロックブレーキングシステム (ABS)** : 非常ブレーキ時にブレーキをロックしないようにすることで、ステアリング制御機能を維持するのに役立ちます。
- **電子制動力配分コントロール (EBD)** システム: 3つの車輪のすべてのブレーキにおけるバランスを自動的に調整します。ABSによって、EBDは方向制御を補助し、その時点での牽引力によってブレーキ力を最大限に活かします。
- **トラクションコントロールシステム (TCS)**: 激しいスロットルにより後輪が滑ってしまうことを防ぐ補助をします。TCSは、ハンドルバーを切った場合(直線コースから外れた場合)または車速が50 km/h (31 mi/h)を超えた場合にのみ、リアホイールのスピンを抑えます。スロットルを放したとき(減速したとき)、TCSは後輪がロックされてしまうのを防ぎます。
- **スタビリティコントロールシステム (SCS)** は後輪の動力を制限し、個々の車輪にブレーキをかけるように設計されており、車両のコントロールを失ったり、転倒を防ぎます。

注記: ゲージに表示される VSS ライトは、VSS が介入すると ON になり、

VSS 介入から 2 秒間 ON になり続けます。

制限

VSS はすべての状況においてコントロールを維持することはできません。

駆動伝達が悪い道路面

道路面でのタイヤのグリップは最大制動効率を制限します。ABS および EBD を利用しても、トラクションの低い路面で運転したり、タイヤの推奨圧力を維持していなかったり、トレッドの状態が悪くなっていれば、停止距離は長くなります。

道路面でタイヤが駆動伝達を失ってしまうと、VSS を用いても車両のコントロールを失いかねません。

舗装路面の一部でも氷、雪または泥に覆われている場合、VSS を用いても車両のコントロールを維持できる駆動伝達はありません。雪、氷または泥がある道路では運転しないでください。

注記: 6 °C (43 °F)未満の温度では、車両のタイヤのグリップが低下し始めます。

他のオンロード車両と同様に、この車両は水上ではハイドロプレーンします(水に覆われた道路面で駆動伝達を失ってしまう)。道路上の大きな水たまりや水の流れなど、水たまりに向かって早く走行しすぎると、車両は駆動伝達を失いスピンアウトしてしまい、VSS を用いてもコントロールを維持することはできません。大きな水溜りや水流を避け、大雨の場合は速度を落すか路肩に停車してください。水溜りの上を走行する必要がある場合、水溜りに到達する前にできるだけ速度を避けます。

泥、砂、砂利または水に覆われている舗装では駆動伝達が悪いため、速度を

落します。この車両はオフロード用ではありません。車両は必ず適切な道路で使用してください。車両をその他の地面で使用しないでください。

タイヤ

車両のVSSは、特定のサイズ、材料およびトレッドパターンのタイヤに対して最適な性能を発揮するために較正されています。BRPによって認定されていないタイヤと交換してしまうと、VSSの効果が無くなってしまいます。

認定Can-Am On-Roadディーラーのみで販売されているBRPの推奨タイヤだけを使用してください。

特に緩いまたは濡れた表面では、駆動伝達を維持するために適切なタイヤの空気圧およびトレッドの管理が重要です。

急ターン

VSSはステアリング入力を制御または制限しません—急ターンを制御することはできません。ハンドルを大きく、急速に回すと車両がコントロールを失い、スピン、転倒または転がってしまう可能性があります。

スピードの出しすぎ

VSSは、SCSがカーブを曲がる時に介入する場合を除き、車両速度を制御することはありません。VSSは車両があまりにも早くターンすることを制御することはできません。特定の状況において走行速度が速すぎると、VSSを用いてもコントロールを失うことがあります。

過積載

絶対に規定値を超えて積載しないでください。

車両許容総積載量
252 kg (556 lb)

ダイナミックパワーステアリング (DPS)

ダイナミックパワーステアリング (DPS)は、電気モーターを使ってドライバーが必要とするステアリング入力量の最適化を図り、コンピューター制御された可変パワーアシストを提供します。

ステアリングアシストの度合いはハンドルの力 (ステアリングトルク)、ステアリングアングルおよび車両速度に依存します。

車両がリバーシギヤに入っている状態では、車両速度が速くなるにつれパワーステアリングアシストは低下します。

道路上のリスクの把握

この3輪トライクを運転する前に、安全カードと製品上のすべての警告ラベルをお読みください。

衝突による負傷や死亡事故のリスクを考慮し、こうしたリスクを軽減する方法を考え、リスクを選び取るうとしていないかどうかを確認してください。

リスクにはいくつかの要因があります。特定の要因はある程度コントロールすることは可能ですが、他の車両の運転の仕方などの要因は自分の力ではどうすることもできません。

以下はリスクに影響を及ぼすいくつかの要因の一覧です。

車両の種類

車両には様々な種類があり、大きさ、視認性、操縦性、および保護機能が異なります。

この車両は小型で操作しやすいものです。操縦性により、交通事故が避けやすくなります。しかし、小型車両は他のドライバーからは見づらく、他のドライバーから衝突される可能性が増加します。ある状況では、この車両はバイクよりも衝突に巻き込まれる可能性が低くなっています。例えば、低速度の走行中に転倒する可能性はより低くなっています。しかし、他の状況においては、衝突する可能性が高くなります。例えば、車両の幅が広いため、バイクとは異なり幅の狭い道を通ることはできません。

乗用車やトラックでは、車両の構造によって衝突事故やその他の道路上の危険から身が守られます。さらに、同乗者はシートベルトを着用することでさらに身を守ることができます。この車両は乗用車の運転よりもリスクが高く、負傷するリスクはバイクを運転するときのリスクと同じであることを念頭に置いてください。

バイクの走行と同じく、ヘルメットや保護具を着用することで負傷するリスクを減らすことができます。

ドライバーの技術および判断力

各ドライバーは道路上のリスクに対応するように気を配ることが重要です。良い技術を取得したドライバーは車両をより効率よくコントロールすることができます。この車両を運転するときは、バイク、乗用車、ATV、スノーモビルなどの車両の運転経験に頼らないでください。この車両の特殊性について理解してください。このオペレーターズガイドを読み、可能であればトレーニングコースを受講してください。コントロールに慣れ、実践練習を正確にこなせるようになってから実際の道路で運転してください。

このオペレーターズガイドを読むのに加え、安全講習ビデオを以下のサイトでご覧ください。

<https://can-am.brp.com/spyder/owners/safety/safety-information.html>

または、以下のQRコードを使用してください。



公共の場で運転し始めたばかりのドライバーは、より簡単な道路状況（交通量が少ない、低速度、好天、同乗者が乗っていない状態）に始めは挑戦し、技術が磨かれていく毎に徐々により難しいチャレンジに挑戦してください。自分の運転レベルでは難しすぎる状態、または乗り越えられないようなリスクがある状態を避けるように先読みして運転してください。

熟練したドライバーでさえ衝突することはありません。例えば、極端な操縦や技を披露したりすると衝突のリスクが上がります。賢いドライバーは安全性を高めてリスクを最小限に抑えるために適切な判断を下します。道路上の注意事項に記載の安全運転に関する記述を参照してください。

ライダーの状態

ドライバーは酔っていない、警戒態勢であり、体が運転できる状態である必要があります。薬物やアルコールを摂取した場合は、絶対にこの車両を使用しないでください。酔っている、疲れている、または正常に機能できない場合、衝突のリスクが高まります。

薬物、疲労、投薬、体調不良、眠気および感情的になることはすべて安全運転の阻害要因です。バイクの運転と同じく、この車両の運転は簡単ではありません。乗用車を操縦するよりも、体調や精神の状態が重要になります。一番安全な心構えは、集中力を保ち、完全に酔いがさめた状態でしか絶対に運転しないことです。血中アルコール濃度が法定上限を超えなくても、アルコール摂取により判断力と運転力が低下します。

車両を運転するには、すべてのコントロールが操作でき、ハンドルを完全に切ったり、乗り降りしたり、周囲を注意深く監視できる体調であることが必要です。

同乗者も高い集中力を持ち、酔いが完全に醒め、姿勢を維持し、カーブ、でこぼこの道路、加速および停止の際にしっかり掴まったり対応できる体調であることが必要です。

車両の状態

車両をよい状態に保ってください。

使用前の点検および定期的メンテナンスを行ってください。車両を始動した時に多機能ゲージに表示されるメッセージに注目し、運転する前に問題に対処してください。

多機能ゲージを使用する際は常に最大の注意を払ってください。走行中にディスプレイを長く見つづけることは衝突の危険性をかなり高めます。

道路状況および天候

渋滞、視認性が悪い、または駆動伝達の悪い道路面ではリスクが高まります。ご自身の運転レベル、および挑戦したいリスク程度に見合った経路をお選びください。

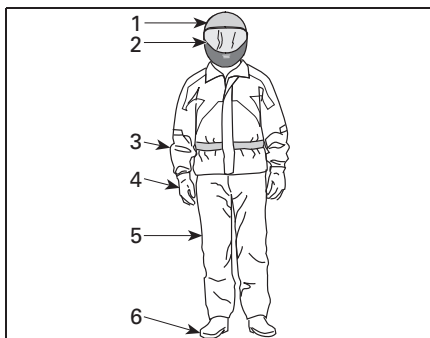
走行時の衣類・装備類

体が露出した状態になるこの3輪車両を運転するときは、バイクと同じ保護具が必要になります。低速度ではモーターサイクルより安定感のあるこの車両でも、車両から転がり落ちてしまう場合があります。

このセクションの内容は、Motorcycle Safety Foundation (MSF) によって提供されているバイク運転者のための手引き書に基づいています。

衝突の際にオートバイに乗るためのふさわしい服装をしていると怪我を防いだり、または軽減することができます。さらに状況に合った服装をしていると快適になり、気象要素から身が守られます。

ライダーおよび同乗者に推奨される基本装備には、ブーツ、長いパンツ、ジャケット、およびグローブが含まれ、何よりも適切に目を保護する適切なヘルメットが推奨されます。



rmo2008-001-019_a

走行時の衣類・装備類

1. 使用が認められたヘルメット
2. 保護めがねおよび顔用保護具
3. 長袖のジャケット
4. グローブ
5. 長いパンツ
6. ブーツ

ドライバーおよび同乗者ともに、適切な保護具を着用することで衝突時の負傷の程度を軽減することができます。

ヘルメット

ヘルメットは頭および脳をけがから守ります。ヘルメットはさらに同乗者の顔をドライバーのヘルメットの後部への衝撃から守ります。最高のヘルメットを使ってもけがを100%防止できるわけではありませんが、統計によると、ヘルメットの使用は脳損傷のリスクを大幅に減少します。そのため、走行中は必ず安全運転を心がけて、ヘルメットを着用してください。

ヘルメットの選び方

使用されるヘルメットはお住まいの州、行政区または国の標準を満たす必要があります。

顔を完全に覆ったヘルメットは顔と頭全体を守るため、衝撃に対する最大の保護を提供します。さらに異物、石、虫などから身を守ってくれます。

スリークォーター型ヘルメットまたはオープンフェイスヘルメットもかなりの保護力があります。同じ基本的な材料から製造されていますが、顔を完全に覆ったヘルメットの顔および顎の保護は損なわれます。オープンフェイスヘルメットを着用する場合、取り付け可能なフェイスシールドまたはゴーグルの使用を推奨します。

注記: 普通の眼鏡またはサングラスは、モーターサイクル運転者には十分な目の保護具ではありません。それらは、割れたり外れたりするため、目を風や空気中の異物から保護しません。

色付きのフェイスシールド、ゴーグルまたは眼鏡は昼間中にしか使用しないでください。夜や照明が十分ではない場所で使用しないでください。色を見分ける能力が損なわれる場合は、使用しないでください。

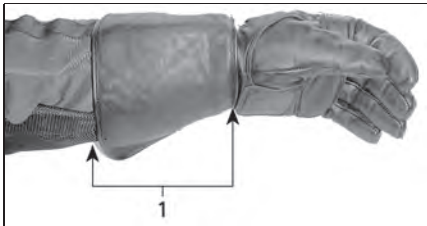
走行時のその他の衣類・装備類 靴

必ずつま先が保護された靴を履いてください。上部な丈の長いブーツは道路から舞い上がる石や熱いエキゾーストパイプによる火傷などの運転中の様々な危険から身を守ってくれます。

ギヤシフトレバー、ブレーキペダルまたはその他の部品に絡まってしまう長い靴紐は避けてください。ゴム製の靴底およびローヒールの靴は足をフットレストに固定するのに適しています。

グローブ

頑丈なグローブは手を風、太陽、熱、寒さおよび飛んでくる異物から守ります。手にぴったり合うグローブはハンドルのグリップ感を向上させ、手を疲れにくくさせます。ハードプロテクションなモーターサイクル用グローブは転倒の際に手を保護します。モーターサイクル用グローブの外部の縫い目は手への刺激を抑え、曲がった形状はハンドグリップでの自然なグリップを実現します。グローブが分厚すぎる場合、コントロールしづらくなります。ガントレットは冷たい空気が袖に浸入するのを防ぎ、手首を保護します。



rmo2008-001-006_a

1. グローブ用ガントレット

ジャケット、パンツおよびライディングスーツ

ジャケット、長いパンツまたはカバールのライディングスーツを着用してください。防風、防水、保温などの機能を備えた保護具は快適さを提供し、疎ましい環境からの影響を低減します。衝突事故の場合、頑丈な素材でできた高質の保護具は損傷を防いだり、軽減します。いくつかのギヤには、衝突における損傷のリスクをさらに軽減させるパディングやハードアーマーが仕込まれています。パンツの着用も熱い部品による火傷から身を守ります。

一般にモーターサイクル用の保護具は最適なフィットと保護の組合せを提供します。これらの衣服は運転中の座った姿勢に合ったデザインがされています。袖などの丈が長く、肩の部分の幅がより広がっています。ライディングスーツはワンピースまたはツーピースのものを選ぶことができます。

革は防風性など耐久性が強く、傷害に対して保護効果を発揮するため、よい選択肢です。合成繊維のその他の耐摩耗性保護具もよい選択肢です。動く部品に絡まってしまうかねないスカーフやゆったりとした、長い衣服は着用しないでください。

フラップやファスナーは風をシャットアウトします。チャック式のジャケットはボタンやスナップ付きのジャケットより防風性が強くなります。ジャケットのジッパーを覆うフラップは防風性を更に強めます。袖口およびウエスト部分がぴったり合うジャケットは、風の浸入を防ぐために推奨されます。より大きい、緩い襟は走行中にはためくため、肌を刺激したり目障りになる可能性があります。

涼しい天候では、低体温にならないように気をつけてください。低体温

では、体の温度が低くなりすぎると集中力の低下、体の遅い反応、そしてスムーズで適格な筋肉の動きの損失を招きかねません。涼しい天候では、防風ジャケットおよび絶縁的衣服などの適切な保護具が不可欠です。適度な温度でも、走行中に発生する風によってとても寒くなります。

涼しい天候に適切な保護具は停止中だと暑く感じるはずですが。後で脱げるように重ね着してください。防風のアウトターを保護具の上に重ね着することで冷たい空気が皮膚に届くのを防ぐことができます。

装備はライダーをより目立たせる効力もあります。明るい色を着るのは賢い選択です。薄暗いジャケットの場合、安価な反射ベストを上から着ることも可能です。常に余分な反射テープの付いた衣服を着るのは良い事故予防策です。

雨具

雨天時に運転する必要がある場合、レインスーツまたは防水ライディングスーツの使用を推奨します。長時間の走行では、雨具を持参するよう推奨します。雨から守られたライダーは、濡れて寒いドライバーより心地よく、より集中して運転することができます。

ワンピースやツーピースから選ぶことができ、特にモーターサイクル用の衣服が最適です。目につきやすいオレンジ色や黄色は良い選択肢です。ウエスト部分、パンツおよび丈がゴム製である物を探してください。丈の高い襟にジッパーが付いていて幅広いフラップがその部分を覆い隠すジャケットが最適です。レインスーツをお選びになる場合、防水グローブおよびフットウェアも考慮してください。

雨天の場合、運転しないことが最良の選択肢です。雨天の際に運転する場合は、道路上に水が溜まり始めた時は停車する必要があることがあります。

聴覚保護具

走行中に長い間、風およびモーター音に晒されていると永久的な難聴を引き起こす可能性があります。耳栓など、正しく着用された聴覚保護具は難聴の防止に役立ちます。聴覚保護具を使用する場合は、使用する前に地域の法令をお確かめください。

必要とされる運転技術および実践演習

この車両を公共の場で運転する前に、道路上のリスクを抑える運転技術および対策を学ぶ必要があります。

バイクやその他の自動車の運転経験がある場合は、他の車両と比べてこの車両の操作性やパフォーマンスがどのように異なるのかについて特に注目してください。

以下は車両の基本操作を学ぶための実践演習です。次の実践演習に進む前に各練習を上手にこなせるまで行ってください。トレーラーを牽引する場合、トレーラーを付けたまますべてのエクササイズを行ってください。

このセクションには次の練習が含まれています。

1. エンジンの回転数を上げたり、エンジンストップウォッチの使用
2. 始動、停止および基本的な取り扱い
3. 作動中のエンジンストップ
4. 基本ターン
5. 急停止
6. スラローム
7. シフティング
8. 急カーブ
9. リバースでの運転。

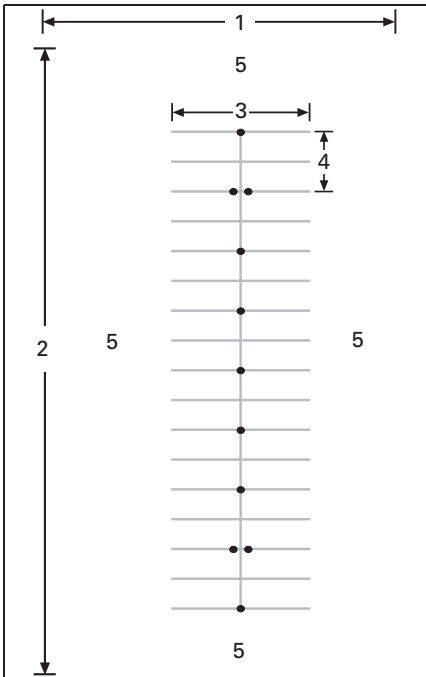
練習場の選択

これらの練習は、交通がない、長さ76 m - 30 m (250 ft - 100 ft)以上の舗装面で行ってください。障害物（電柱、カーブなど）がない、閉鎖されていて地面にマーキングがされている駐車場は練習に最適です。駐車されていた車によって残されたオイルに注意してください。学校、教会、コミュニティセンターやショッピングセンターなど、営業時間外の駐車場を探し

てください。私有地の不法侵入は避けてください。

適切な場所を見つけた後、その土地の所有者から使用許可を得てください。電柱や安全地帯などの障害物がある場合、以下の図に示されている道筋が障害物によって干渉されないように注意してください。

練習場所を準備する場合、この基本的な駐車場の図を覚えておいてください。3 m (10 ft) 理解しやすいように、この図には広い駐車場が描かれていますが、練習のために実際に使用する駐車場の大きさは異なることもあります。選定した駐車場に線が引かれていない場合、または図の寸法よりはるかに大きいまたは小さい駐車場である場合は、以下の寸法を参照してください。巻き尺、チョーク、または水や砂が含まれている容器またはパイロンなどを使ってマーキングしてください。



rmo2008-001-046.o

代表例 - 駐車場

1. 少なくとも30 m (100 ft)
2. 少なくとも75 m (250 ft)
3. 12 m (40 ft)
4. 6 m (20 ft)
5. 空地

閉鎖された場所でも、万が一、他の車が入ってこないか注意してください。練習を行う前に前方、左右および後方を確認してください。また、子供や動物に注意してください。

運転の準備

車両のすべての操縦系統の位置および操作方法を把握してください。

走行前点検を行ってください。走行前の点検のセクションを参照してください。

エンジンを始動および停止させるには、基本手順のエンジンの始動および

停止に記載されている指示に必ず従ってください。

運転の姿勢

よい姿勢を取るとよりスムーズに運転ができます。操縦系統をスムーズに操作するには、両手と両足を必ず適切に配置してください。通常、手首は腕に対して真直ぐにします（これにより、お望みのスロットルの位置をより簡単に適用できます）。腕はリラックスして曲がった状態であるべきです。姿勢を伸ばし、頭と目を上に向けます。両足を操縦系統の近くのペグに配置します。

運転の適切な姿勢を取っていない場合、近距離でも車両を運転しないでください。



rmo2008-001-062

代表例—運転の姿勢

練習の実施

1) エンジンのふかし、エンジンストップスイッチの使用について

練習の目的

- ねじれスロットルの操作に慣れること。
- 様々なRPMのエンジン音に慣れること。これによってエンジン音に応じていつシフトアップおよびシフトダウンすべきなのか把握できます。

- エンジnstoppスイッチの使用に慣れること。

指示

- 車両をニュートラルに入れ、パーキングブレーキをかけ、右足をブレーキペダルに配置します。多機能ゲージを確認してニュートラルに入っているか確認してください-1速ギヤに入っている場合は、スロットルを開くと Spyder は前進し始めます。
- タコメーターを見ながらスロットルを数回加え（手首を下げて回します）、RPM が 4000 を超えない程度まで上げます。3000RPM 前後を維持するようにスロットルを優しくかつ円滑に開けたり閉じたりする練習をします。トランスミッションがニュートラルに入っている限り、電源は後輪に行き渡りません。
- エンジnstoppスイッチを使って車両のすべての電源を止めます。手をハンドグリップに乗せたまま右手の親指でスイッチを押します。

練習のヒント

- エンジnstoppスイッチを見ないまま押す練習をしましょう。

2) 始動、停止および基本的な取り扱い練習の目的

- スロットルのコントロールおよび車両の動かし方を学ぶこと。
- 低速での減速およびブレーキに慣れること。

指示

これらの練習を行う際にコントロールを失っていると感じた場合、加速を止めるためにスロットルを閉じ、必要に応じてブレーキをかけて減速してください。さらにエンジnstoppスイッチを使って電源を完全に切ることもできます。

2a) スロットルを開けた直前に放す指示

最初は、スロットルを少しの間使用し、放して惰行運転します。

- エンジンを開始し、パーキングブレーキをかけます。
- ブレーキペダルを踏んだまま、ギヤセレクターを前方に押し、トランスミッションを1速ギヤにシフトさせます。
- ブレーキを放します。
- 車両が少しずつ前進し始めるまでスロットルをゆっくり開けます。動き始めた直後、スロットルを話して惰行運転し、ブレーキを踏んで停車します。直線コースの終点にたどり着くまで繰り返します。
- 直線コースの終点でUターンするには、停車し、ハンドルを右に完全に切り、スロットルを多少開けて放して、惰行運転でターンします。完全にターンするにはスロットルを一回以上開ける必要がある場合が

あります。反対方向の直線コースに並んだ時に停止します。

- スロットルを開けて放すのに慣れるまで、この部分を練習し続けてください。

2b) スロットルを回して維持し、放して停車12 m (40 ft)

次はスロットルをもう少し長くホールドし、12 m (40 ft)ごとに (2 個目のパイロンごとに、または 4 本目のラインごとに) 停車します。

- この場合も、車両が少しずつ前進し始めるまでスロットルをゆっくり開けます。今回はこの時点までスロットルをホールドします。
- 停止地点が近づいてきたら、スロットルを放してブレーキをかけ停車します。
- 以前と同様に直線コースの終点で U ターンしますが、今回はターン時にスロットルを放す必要はありません。ターンする際に安定したスロットルの位置を維持することに焦点を当ててください。反対方向の直線コースに並んだ時に停止します。

2c) スロットルをホールドし、放して終点で停車

次に、直線コース全体を走行し、終了地点でしか停止しないでください。スロットルは適度にかけておきます。

3) 作動中のエンジンストップ

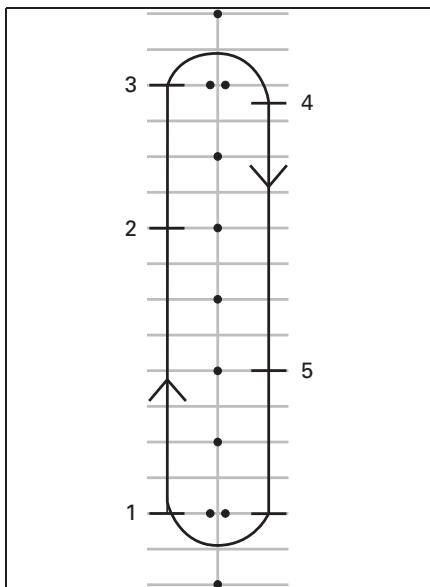
練習の目的

- 走行中にエンジンストップスイッチを使うことを練習し、後に使う場合に車両がどのように反応するか知っておきましょう。

指示

- 8 km/h (5 mi/h) の速度で直線コースを途中まで走行したとき、エンジンストップスイッチを OFF にして、惰走して停止します。
- エンジンを再起動させ、この練習を繰り返します。加速して (最高 20 km/h (12 mi/h)) から、エンジンストップスイッチを使用してください。

注記: ブレーキペダルが踏まれていないと車両のギヤに入れることができません。



rmo2008-001-046_c

1. 開始時点
2. エンジンストップスイッチを押す
3. 直線コースの終わりまで行って停止し、以前と同じようにUターンします
4. 停止
5. エンジンストップスイッチを押す

エンジンを再起動させ、次の練習に移ります。

4) 基本ターン

練習の目的

- 制御性のあるターンを行うことに慣れましょう。

指示

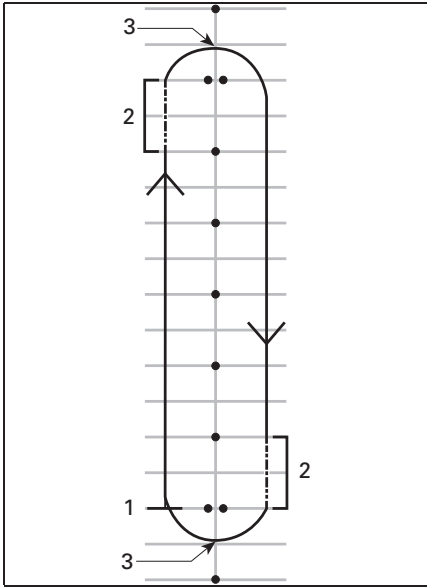
この練習は前述のものと似ていますが、今回はターン毎に停車するのではなく、低速度でターンをします。

- 直線を運転します。直線コースの終わりに幅広くターンするために、パイロンから少し離れて運転します。
- カーブに近づいたら、スロットルを放し、必要に応じてブレーキをかけて、速度を8 km/h (5 mi/h)以下に落とします。
- 低速度を維持するためにスロットルをホールドします。
- カーブの方向に注目します。
- カーブの方向にハンドルを切り、ハンドグリップの内側を引っ張り、外側を押し出します。この間、スロットルを空けないように気をつけます。
- より簡単にハンドルを切るには、カーブおよび正面に対して体を寄せます。
- ターン後はハンドルを元通りにし、直線コースを進みます。



rmo2008-001-064

代表例— ターン時の姿勢



rmo2008-001-046_e

1. 開始時点
2. 半クラッチ
3. 頂点

注記: バイク運転経験者への注意 - この車両でのターンやカーブの走行は、バイクの場合のそれとは異なります。この車両はターン時に傾かないため、姿勢を保つには、ターンの内側に重心を移動させなければならない場合があります。モーターサイクルよりもハンドルをより強く切る必要があります。ターン中の停車については、モーターサイクルよりも簡単です。

練習のヒント

- 一つの方法へのターンに慣れたら、今度は逆コースを走ります。左に曲がる時は、意図したよりもスロットルを開けないよう注意します。
- ターンの途中で停止してみて、カーブやターン時にブレーキをかける感覚を体験しましょう。

5) 急停止

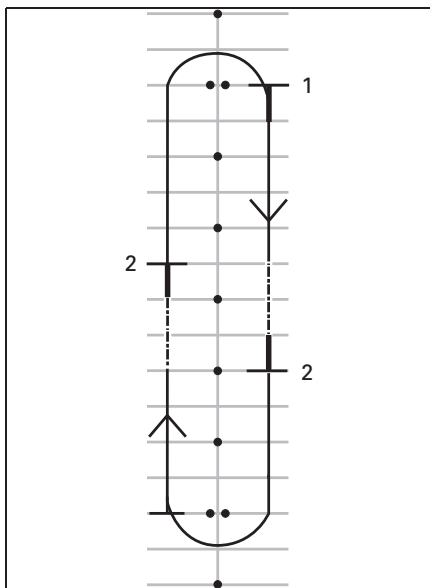
練習の目的

- 車両のブレーキ能力に慣れること。
- ブレーキの最大力を発揮させる方法を学ぶこと。

指示

この練習は前述のものと似ていますが、今回はブレーキをより強く踏み、最終的にはできるだけ強くブレーキを踏める段階に達するまで練習します。アンチロックブレーキシステム (ABS) は最大制動力がかかっている場合に車輪がロックされるのを防ぎ、ステアリングコントロールを維持するのに役立ちます。素早く停車するには、必ずスロットルを完全に放してください。スロットルを開けたまま同時にブレーキをかけた場合、停止距離は長くなります。

- 直線コースの一方の端からスタートし、8 km/h (5 mi/h)まで加速します。直線コースを走行している途中でスロットルを完全に放し、ブレーキを素早くかけます。ABSによって車輪ロックが防止されるため、絶対にポンピングブレーキを行わないでください。
- 頭と目を上に向け、ハンドルを真直ぐの状態に維持し、完全に停車するまでブレーキを放さないでください。
- これを繰り返します。次はより早く走行し、ブレーキをより強く踏みます。



rmo2008-001-046_f

1. 開始時点
2. 停止

練習のヒント

- ブレーキを強く踏む前にミラーを確認する練習をしましょう。

6) スラローム

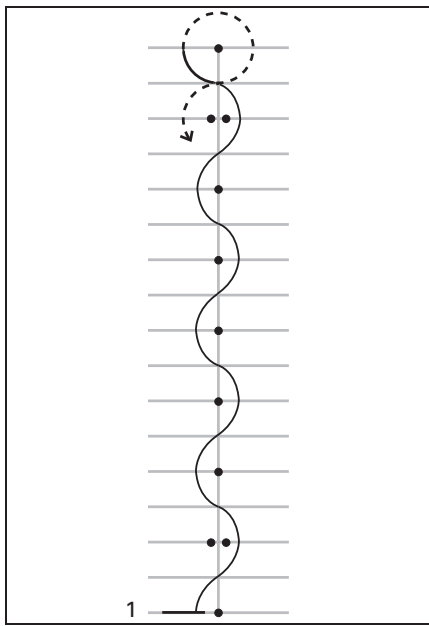
練習の目的

- 車両の扱いおよび姿勢に関する体験をすること。

指示

6 m (20 ft)

1. 他のすべての駐車位置の各パイロンまたは交差点の間をスラロームします。方向変更に慣れるまで、最初は低速で練習します。
2. ターンをする度に体をターンの方向に傾け、グリップを引っ張ったり押ししたりしながら進みたい方向にハンドルを切ります。

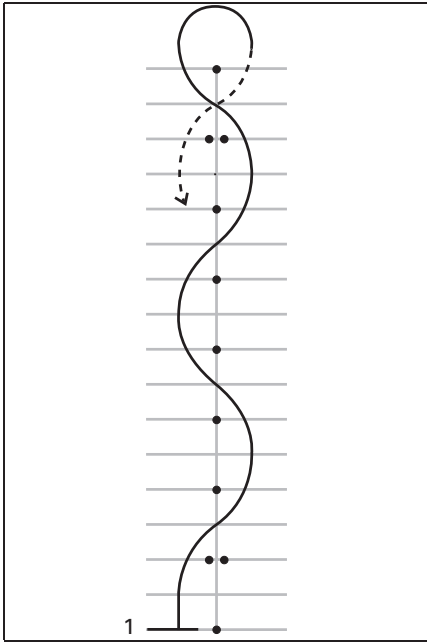


rmo2008-005-050_a

1. 開始時点

12 m (40 ft) スラローム

慣れてきたら、2 個目のパイロンまたは 4 つ目のパーキングスペースを通過して 12 m (40 ft) のスラロームに挑戦してください。



rmo2008-001-046_k

1. 開始時点

練習のヒント

- 16 km/h - 19 km/h (10 mi/h - 12 mi/h)のスラロームに慣れてきたら、徐々に速度を高めるのもよいでしょう。ただし、終了地点でリターンするときは速度を落としてください。

7) 変速

走行中は、エンジン速度と車両の速度を一致させるために変速する必要があります。マニュアルの乗用車やトラックと同様に、低速ギヤは低速に、高速ギヤは高速で使用します。

トランスミッションはエンジンの回転数が 1800 rpm 以下になると自動的にシフトダウンします。

練習の目的

- シフトアップおよびシフトダウンを学ぶこと。

指示

この練習は前述のものと似ていますが、今回は直線コースでシフトアップし、コースの終了地点で停止する練習をします。この練習では、パーキングスペースより駐車場の通路を使うことを推奨します。

7a) 停車時でギヤセレクターの使用を練習する

まず停車状態でリバース、ニュートラルおよび1速ギヤ間のシングルシフトを練習します。次に、以下の練習を行います。

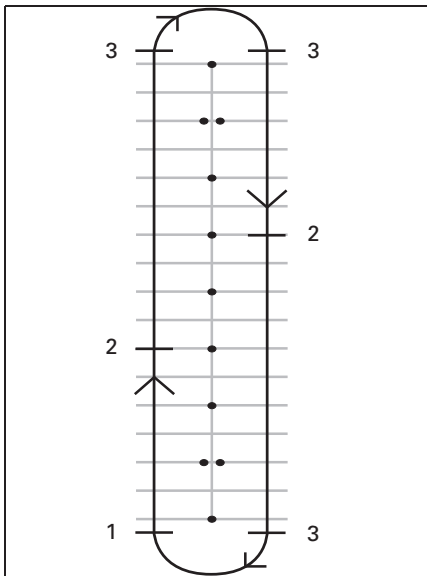
- リバースから1速ギヤにダブルシフトする。
- 1速ギヤからリバースギヤにダブルシフトする。
- 慣れるまで繰り返します。

7b) 1速ギヤから2速ギヤにシフトアップ

- 直線コースでエンジン速度が3000RPMに達するまで加速します。
- 2速ギヤにシフトするにはギヤセレクターを前方に押します。シフト中にスロットルを放す必要はありません。
- 慣れてきてスペースが十分にあれば、スロットルを調整して2速ギヤで加速してみることもできます。

直線コースの終了地点に近づいてきたら以下の停車の準備をします。

- スロットルを放します。
- ブレーキをかけます。
- トランスミッションは速度が落ちると自動的にシフトダウンします。ギヤセレクターを手前に引っ張ることで手動でシフトダウンすることもできます。



rmo2008-001-046_h

1. 開始時点
2. で 2 速ギヤに変速25 km/h (16 mi/h)
3. 停止

7c) 十分なスペースがある場合、走行中に 1 速ギヤにシフトダウンする練習
直線コースで：

- スロットルを放さないでギヤセレクターを手前に引っ張ります。
- スロットルなしでシフトダウンするとエンジンプレーキの感触がよりリアルに伝わります。

7d) 他のギヤ

スペースが十分である場合、より高いギヤにシフトアップしたり、低いギヤにシフトダウンしてみることもできます。同じ過程を踏み、ギヤは一つずつシフトアップまたはシフトダウンしてください。

注記：シフトダウン中にもう少しスロットルを開けることで、エンジンを吹き上げさせて車両速度と同等のレベルまでより素早く上昇させることでシフトダウンをよりスムーズにさせることができます。シフトダウン中にスロットルを開けないと、エンジンプレーキによって車両の速度が落ちます。これを利用して減速することもできますが、VSS はエンジンプレーキを制御しないことを考慮してください。高速度であまりにも低いギヤに変速してしまった場合は、後輪が滑ってしまうことがあり、特にカーブなどでは車両のコントロールを失い、車両がスピニングアウト、転倒または転がってしまう可能性があります。

8) 急ターン

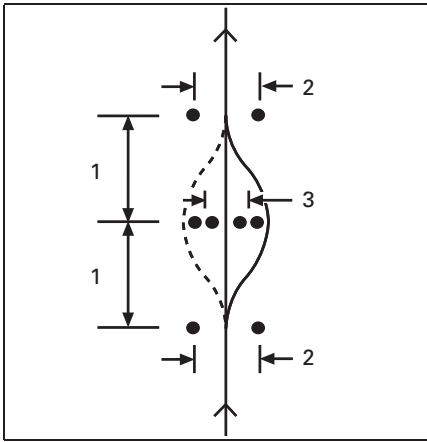
練習の目的

- 極端な操縦での車両の扱いに慣れること。
- ブレーキおよび急ターンの様々なバリエーションを試すこと。

指示

この練習を行うには、コースを再配置する必要があります。以下の図に示されている通りにパイロンを配置します。この練習には、固定された、または固い、重い物を使用しないでください。

- 約8 km/h (5 mi/h)の速度で2個のパイロン間を走行し、最後までその速度を維持します。
- 一連のパイロンの周りを走行してみます。
- 二重パイロンの2つ目のセットからコースを出ます。
- この練習は数回行い、両方向での急ターンに挑戦してください。



rmo2008-001-049_a

1. 6 m (20 ft)
2. 3 m (10 ft)
3. 2.5 m (8 ft)

練習のヒント

- 初速を徐々に上げてみましょう (ただし13 km/h ~ 19 km/h (8 mi/h ~ 12 mi/h)以下の速度に抑え、いくつかのバリエーションを試します)。例えば、コース直前の速度を調整したり、急ターン時にブレーキをかけたりなど。
- 助手に手伝ってもらうことで、どの方向にターンするか、またはどこで停車させるかなど指示してもらい、よりダイナミックな練習となります。助手には安全な距離を取っても

らいます (練習場より多少離れた位置など)。パイロンの第一セットの直前で助手はどの方向にターンするか、または停車すべきかなど、手信号で指示してもらいます。

- 急ターンをする前にミラーや死角を確認する練習をしましょう。

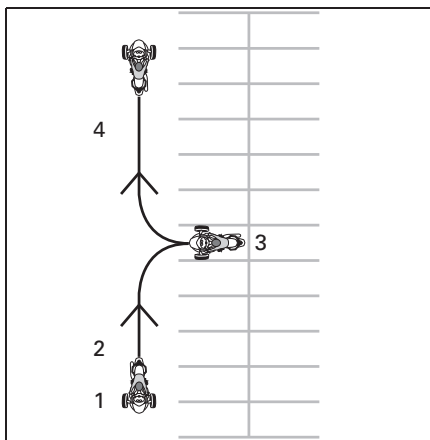
9) リバースでの運転

練習の目的

- リバースでの旋回半径および車両の取り扱いに慣れること。

指示

- リバースにシフトします。基本手順を参照してください。
- 背後に障害物がないか確認します。後退中も背後を見続けます。後退させながら前輪で物に当たらないように注意します。通常の動作と同様に、スロットルを放してブレーキをかけて減速し、停車します。
- 数フィートずつ後退し、間に停止させます。
- 低速で後進してください。後進で長距離を走らないでください。
- 後退に慣れたら、以下の図のようにパーキングスペースに後退させてください。



rmo2008-001-048_a

1. 開始時点
2. リバース
3. 停止
4. 前進

高度運転技術の取得

基本運転技術をマスターした後は、より高度な技術の取得を開始することができます。まず、次のセクションに記載の道路上の注意事項を確認してください。次に、リスクが比較的に低い場所を見つけて練習を開始します。

以下のようなよりリスクが低い条件で運転し始めます。

- 短距離
- 好天
- 交通が少ない場所
- 昼間
- 低速度
- 同乗者なし。

上達してきたら徐々によりリスクの高い状況で練習してください。

道路上の注意事項

このセクションは道路上のリスクを軽減するための方法について説明します。これらの多くの方法はバイクのものと似ています。

このセクションの内容は、Motorcycle Safety Foundation (MSF) によって提供されているバイク運転者のための手引き書に基づいています。しかし、バイクとは手順が異なるため、熟練したモーターサイクル運転者でもこのセクションをお読みください。

練習の下準備

練習に出かける前に必ず天候を確認します。いかなる天候に備えるために適切なギヤを持ってきます。

自分の技術に見合った経路および運転状況を選択します。

車両には容量26 L (6.9 US ガロン)の燃料タンクが装備されています。燃料低下インジケータライトが点滅し始めたら、燃料タンクの供給をできるだけ早く行ってください。特に人けの少ない場所では、ガソリンスタンドなどの場所を事前に確認します。

安全運転

モーターサイクルと同じく、安全運転は衝突事故を防ぎます。常次警戒する必要があります。背後も含めて、周囲への注意を怠らないでください。必ず潜在的な危険性がないか確認し、先読みし、問題を回避するために必要な距離と時間を計算します。他の運転者が常に交通規則を守るだろうと決め付けしないでください。

車間距離

最適な運転状況では、前の車両とは2秒間の車間距離を必ず取ってください。これは、道路上の固定物と比較して前の車両の位置に最低でも2秒後に通過することを意味します。

制動距離が長くなる状況、または視認性が悪い場合、より安全な対策を取るためにより長い車間距離を取ってください。例えば、滑りやすい路面、下丘、または車両の重量がより重たい場合は、制動距離がそれだけ長くなりますし、霧、カーブまたは夜間では視認性が制限されます。

前方を見渡す

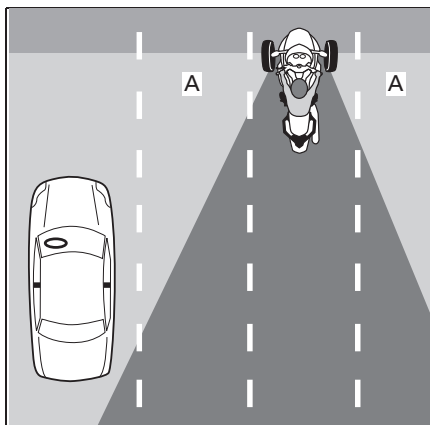
隣の車両と適切な車間距離を保つことに加えて、前方を見渡して通り道を事前に考慮しておきます。

最低でも4秒後の通り道を計算しておきます。道路上にある物体や他の車両など、自分の通り道に危険性がないか気を配ります。

予想した通り道で潜在的に危険な状況が起こる前にそれを見越すために、12秒先の距離も見通しておきます。例えば、他の車両が現れる可能性のある交差点や、歩行者が横断する可能性のある箇所などを識別します。もし危険な状況に遭遇した場合、瞬時に回避できる準備をしておきます。

背後および両側の確認

すべての方向から他の車両や危険が迫ってきます。周囲を常に見渡します。背後になにがあるか常にミラーを確認します。さらに死角を監視するために常にヘッドチェック（振り返って確認する）を行います。



rmo2008-001-014_a

A. ドライバーの死角

ブレーキをかける際は後続車両に注意してください。後続車両は、この車両のように素早く停止できない場合があります。

視線を動かす

周囲を把握するには、視線を一つの方向に集中してはいけません。常に視線を動かし、道路、道路標示、機器および他の車両に注意します。すべての方向において、近くと遠くを見ます。

トラブルを予想する

潜在的な危険性に気が付いた時は、回避方法を検討します。これには速度や車線での位置を調整したり、車線変更する必要がある場合があります。なにかが通り道に侵入してきた場合は、急ターンやブレーキなどの回避行動を瞬時に取る準備をしておきます。問題に対応できるように、十分な距離をとり、十分に反応できる時間を常に確保しておきます。

視認性を高める

ドライバーにはモーターサイクルなど小さい車両をあまり注目しない性質があります。そのため、他のドライバーに気付かれやすくすることも視認性を高める方法の1つです。

他のドライバーに気付かれやすくする方法

照明およびリフレクター

車両のヘッドライト、走行用ライトおよびテールライトが適切に作動することを確認してください。使用されている車両のフェンダー、両側および後部にはリフレクターが付いています。すべてのリフレクターが清浄であり、壊れていたり欠損していないことを確認します。

昼と夜の両方で使用可能なときはハイビームを使います。夜に他のドライバーの目をくらますのを避けるために、または霧で光が反射しすぎている場合にロービームを使います。

方向指示灯

方向指示灯を使って他のドライバーに自らの意図を知らせます。この車両には自動キャンセル式の方向指示灯が付いていますが、短いカーブではキャンセルしないことがあります。操作完了後に方向指示灯がオフになっていることを確認します。操作完了後に作動していると他のドライバーを混乱させます。

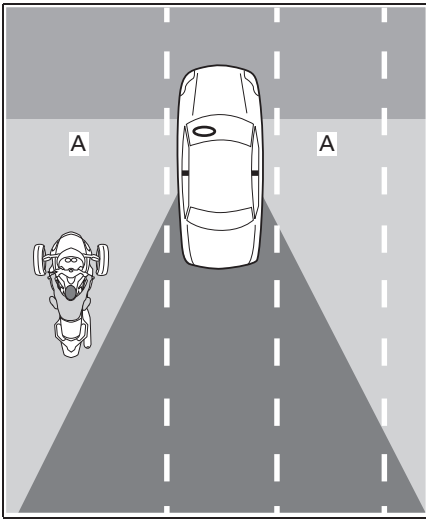
できれば、減速する前や交差点にたどり着く前にブレーキライトを点滅させ、後方のドライバーに警告します。必要に応じてハザードランプを使って他のドライバーから見えやすくします。

さらにクラクションの使用を試みて、他のドライバーに自らの居場所を伝えることもできます。

他のドライバーがあなたのライト、方向指示灯またはクラクションの音に気づいたと決め付けしないでください。

死角

他の車両の死角に運転するのは避けましょう。前方に走っているドライバーがミラーからあなたを見えやすいように自分の位置を設定します。トラックまたはバスを追跡している状況などの特定の場合は、前方の車両との間の車間距離を多めにとりましょう。



rmo2008-001-015_a

A. 他の車両の死角

時刻と天気

夜、夜明けや夕暮れなどの照明が薄い場合、および雨または霧などの悪い天候の場合は、他のドライバーから見えにくい場合があります。夜明け、夕暮れまたは非常に明るい日光からのまぶしい光によって、他のドライバーから見えにくくなります。

衣服

明るい色または蛍光衣類は視認性を高めます。

他のドライバーから見えていても気をつけましょう

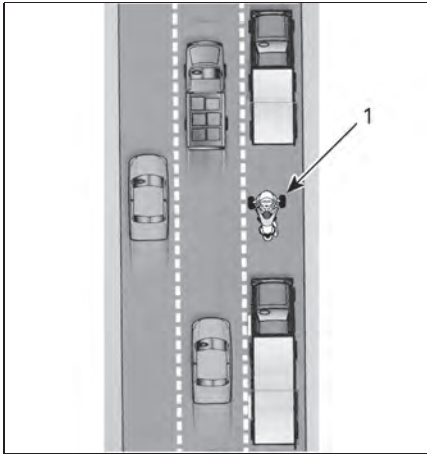
他のドライバーがあなたの存在に気づいていても、衝突のリスクを作るような運転の仕方をする可能性があります。防衛運転をし、他のドライバーが安全運転をすると決め付けしないでください。

車線の位置

通常は、車両を車線の中央に位置付けます。このポジションは前輪を車線内に留めます。これは他の車線にいる車両との車間距離をとり、大型車両からの風の影響を低減し、車線変更した車両から衝突されるリスクも軽減します。このポジションは車線の中央の滑りやすい箇所から前輪を遠ざけ、ブレーキおよびステアリング能力を維持します。この車両のシートは車両の真ん中に位置しており、乗用車と視線が異なるため、乗用車の運転に慣れている方は注意してください。

危険を避けるために車線の左側または右側に移動したり、他の車両やカーブから距離を置きます。さらにより良い眺めを得るため、または他のドライバーの視線を得るために車線の左側または右側に移動することもできます。この車両の中央にあるシートと幅によって、車線の端にいても周りの交通が見えづらい場合があります。幅が広い、または背が高い車に対してより多く車間距離をとる必要があります。周りの交通を把握するために車輪を車線の外にはみ出すのは避けましょう。前方のドライバーから見える車間距離をとるには、あなたが相手のミラーを見える距離でなければなり

ません。大型車両によって追跡されている場合は、車線の左側にいないと通行車両があなたを識別できない可能性があります。



rmo2008-001-075_a

1. 車線の左側にある車両

この車両はバイクよりも幅が広いいため、車線内では限られた位置にしか動けません。車線の左または右側で走行する場合は、前輪が車線内に維持されていることを確認してください。

多車線の道路では、車の流れにのったあなたの速度に見合った車線を選び、視認性を重視し、回避行動用（他の車線または路肩に急ターン）の通り道を考えておきます。

一般的な運転状況

交差点

路地や私道をつなげる小さい交差点など、交差点には横断歩道があるため、更なるリスクがあります。背後、前方および左右のすべての方向に問題がないか必ず監視しておきます。

交差点で停止する場合は、次の角を曲がる場合でも、車線の真ん中で停車します。これにより他のドライバーから見えやすくなり、あなたの周りを

運転しようとする行為を妨げます。背後から迫る車両に気を付けてください。迫ってくる車両に対してブレーキライトを点滅させます。1速ギヤに切れ、必要であれば衝突を避けるための回避準備をしておきます。

車線変更および追い越し

この車両はバイクよりも幅が広いいため、他の車両を追い越すには車線の幅をより必要とすることを考慮してください。この車両は乗用車より見えにくいいため、十分余裕を持って方向指示灯を作動させ、ミラーおよび死角を確認することが特に重要です。車線変更後に方向指示灯をオフにするのを忘れないようにします。車線変更だけではハンドルが十分に切られず、方向指示灯が自動的にキャンセルされません。

2車線（スプリットレーン）の間の線の上を絶対に走行しないでください。車両の幅が広すぎます。

路肩に沿って他の車両を絶対に追い越そうとしないでください。車輪が一つでも道路からはみ出た場合、コントロールを失いかねません。

ターン

ターンの時は減速し、周りをよく見てきちんとステアリングを制御することを忘れないでください。

- **減速**：ターンする前に、スロットルを放し、ブレーキを使ったり低速にシフトダウンすることで必要に応じて速度を落します。維持できる範囲の速度でターンを開始します。この車両は、バイクよりもターン時のブレーキ効率が優れています。しかし、ターンしたりカーブを曲がっているときにブレーキをかけるのではなく、その前に減速することが重要です。ブレーキとターンの両方には駆動伝達が必要です。ブ

ブレーキに駆動伝達を使えば使うほど、同時にターンするだけの駆動伝達が無くなります。

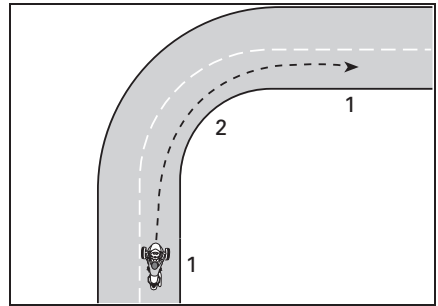
ターンやカーブの曲がり方が早すぎると、前輪の内側が舗装から浮き上がり、VSSがエンジンの出力を制御し始める音が聞こえる場合があります。VSSはコントロールの維持に役立ちますが、ターンが早すぎるとスピンしたり転がり落ちてしまう可能性があります。

- **周りをよく見る：** ターンの全過程において周囲に注目し、視線を動かし続けます。表面特性、カーブのきつさ、全体の交通状況など、カーブの状況をできるだけ早く把握します。こうすることで、速度や位置に関して判断する時間を確保できます。時には、ターンの方向に頭を傾けることで全体の把握がより可能となります。
- **ステアリング：** ハンドルを切ってターンの方向に車両を操縦します。この車両はバイクとは異なるため、カウンターステアができず、車両を傾けさせることはできません。ターンによる横力を経験するため、この間に姿勢を保つにはターンの内側に重心を移行させる必要がある可能性があります。モーターサイクルよりもハンドルをより強く切る必要があります。

カーブ

この車両は乗用車より幅が小さいため、カーブでの通り道を正すために車線内を左右に動き回ることもできます。ただ、この車両はモーターサイクルより幅が大きいいため、左右の動きは限られます。前輪が車線からはみ出ないことが重要です。

通常のカーブでは、アウト、イン、アウトの通り道がベストです。



rmo2008-001-063_a

通常のカーブの通り道

1. ショルダー
2. イン (内側)

坂

傾斜に適切なギヤを選択します。低速ギヤは、坂を登る時に十分な動力を維持することができます。ダウンヒルの場合、低速ギヤに入れるとエンジンブレーキが速度のコントロールに役立ちます。

SE6 モデルは停車時に、どのギヤに入っているかに関係なく、転がり落ちてしまう可能性があります。SE6 モデルは停車状態でクラッチが必ず解除されているので、トランスミッションだけでは車両の位置をそのまま固定することはできません。傾斜地で停車しているときは、ブレーキペダルを踏み込んだままにします。傾斜地で始動するには、ブレーキペダルを踏んだ状態でスロットルを開きます。クラッチが作動したと感じたら (約 1500RPM)、ブレーキペダルを放します。

夜間の運転

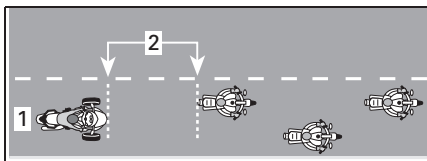
他のドライバーからの注目を引くためにライトや方向指示灯を使う他にも、夜間の視認性も考慮してください。適切な時にハイビームを使用します。スピードの出しすぎに注意しましょう（スピードを出しすぎて、停止距離までよく見えない状態）。他の車両のヘッドライトを利用して前方を見渡すこともできます。

夜間には着色のバイザーまたはレンズを使用せず、バイザーに傷や汚れがないように特に気をつけます。

グループでの走行

グループでの走行は単縦列でのみ行ってください。モーターサイクルとも車線を絶対に共用しないこと。

モーターサイクルと走っている際は、前方のモーターサイクルが同じ車線の隅にいる場合でも、適切な車間距離をとります。カーブでは、モーターサイクルの通り道を辿らないでください。モーターサイクルではカーブの際に車線の端の方に寄ることができますが、それと同じ操作をこの車両で行うと、前輪が車線からはみ出ます。モーターサイクルはこの車両よりも速くカーブを曲がることができます。モーターサイクルの速度に合わせないでください。



rmo2008-001-045_a

グループ走行のポジション

1. 車線の中央
2. 2秒後の距離

特にカーブが多い場合は、ライダーはモーターサイクル運転者よりも早く疲れる場合があります。モーターサイク

ルに追いつこうとして体力の限界を超えようとししないでください。疲れたら停車して休んでください。

道路状況および危険性

水、雪および泥

凍結した道路、雪道、または泥の上では走らないでください。VSS を用いても、これらの滑りやすい表面ではコントロールを維持する駆動伝達がありません。この車両は、滑りやすい路面では自動車よりもスピンしやすく、制御不能になる場合があります。

砂利、土および砂

砂利、土または砂で覆われた道路では、余分に注意し、特にカーブでは速度を落します。これらの表面は舗装道路のような駆動伝達がないため、VSS を用いてもコントロールを失ってしまいます。

湿潤路面および水溜り

通常は、舗装上に水溜りがない限り（水が流れているなど）、湿ったり濡れた舗装ではコントロールを維持できるだけの駆動伝達がありません。他の車両と同じように、この車両で道路上的水溜りの上を高速で通過するとハイドロプレーン現象が発生しますが、他の乗用車やモーターサイクルと比べても、より低速でこの現象が発生します。ハイドロプレーンはより深い水溜りの上で起こりやすいです。深さを確認するには、他の車両が通った時の水の動きに注意してください。

ハイドロプレーンが起きた場合は、一つ以上の車両が水上に浮か上がり、道路との接触を失います。これが後輪に起きた場合は、後輪が横にずれているように感じるかもしれません。ハイドロプレーンした車輪は車両をコントロールするために必要な駆動伝達を提

供しません。コントロールを失ってスピニングアウトしてしまい、VSSでもコントロールを維持することはできません。

大きな水溜りや水流を避け、大雨の場合は速度を落すか路肩に停車してください。水溜りの上を走行する必要がある場合、水溜りに到達する前にできるだけ速度を避けます。

水の上を通った後は、ブレーキの動作を確認します。必要であればブレーキを数回かけ、摩擦によりブレーキパッドを乾燥させます。

適切にメンテナンスされたタイヤはハイドロプレーンのリスクを抑えます。必ず以下の推奨されるタイヤの空気圧を維持してください。

メンテナンス手順のセクションのタイヤ空気圧を参照してください。

注記: 左右のタイヤの圧力差が3.4 kPa (0.5 PSI)を超えないようにしてください。

ハイドロプレーンのリスクを最小限に抑えるために、最後のトレッドウェアインジケーターが見える場合は、タイヤをすぐに交換してください。

雨が降り出した最初の数分間は油や汚れが水と結合するため、車線の中央は特に滑りやすくなります。雨水が多い場合は、摩耗した舗装に蓄積されることがあります。これらの駆動伝達が少ない箇所は避けます。できれば前輪を駆動伝達が一番良い箇所に留めておきます。

オフロードでの使用

オフロードではこの車両を使用しないでください。車両はオフロードの駆動伝達が少ない、でこぼこの粗面には耐えられません。簡単に動けなくなったり、コントロールを失ったり、あるいは転倒してしまいます。さらに、特定の地域ではオフロードで使用することは違法である場合があります。

障害物、穴やでこぼこ面

できれば障害物、穴やでこぼこ面の上を走らないでください。もし避けられない場合は、そこに到達するまえにできるだけ減速し、ブレーキを放しながら進みます。より幅広い障害物やでこぼこ面に対しては、できればストレートにアプローチし、両方の前輪が同時に直面するようにします。両方の前輪で障害物、でこぼこ面や穴の上を走行する場合は、ライダーはペグの上に少し立ち上がり、足を使って衝撃を和らげるような姿勢をとります。車輪が障害物にぶつかるかもしれないことを想定して準備しておきます。より幅が狭い障害物、でこぼこ面や穴に対しては、後輪で乗り上げる方がよいです。前輪で乗り上げる場合は、ハンドルをしっかり握り、スロットルを誤って開けてしまわないようにし、必要であれば軌跡を調整する準備を整えておきます。

かなり大規模の障害物、でこぼこ面または穴に直面してしまった場合、衝撃によって車両が跳ね上がって乗り手に車両部分があたってしまい、ライダーが車両から放り出されたり、コントロールを失ったり、スピニングや転倒してしまう場合があります。

車両を回避するために完全に停止できない場合は、急ターンして回避してください。必要であれば急ターンとブレーキを同時に行うこともできます。

鹿などの大型動物が道路上にいる場合は、その箇所に到達する前に停車し、動物がいなくなるまで待ちます。犬が追いかけてきた場合は、犬が近づくにつれて減速し、犬と直面する直前に加速して回避することが推奨されます。

道路上での緊急事態

走行中に車両の異常や予期しない出来事が起こりえます。よくメンテされた車両は異常のリスクを軽減させますが、その緊急事態に備えておくことが推奨されます。

- オペレーターズガイドおよび工具キットを必ず車両の中に入れておきます。走行中の問題に関する技術的ガイドラインについては、道路側での修理を参照してください。
- 道路の上で停車する場合は、次の注意事項に従ってください。
 - 道路に舗装された路肩がある場合は、高速から降りるシグナルを出し、交通速度に近い速度で車線からでて、完全に停車するまで減速します。
 - 路肩が舗装されていない場合は、右折のシグナルをだし、安全な速度まで減速してから舗装道路をでます。
 - 注目度を高めるためにハザード警告灯ライトを ON にします。
- 携帯やその他の通信機器を持っている場合、長距離の旅にでる前に完全に充電させてください。
- 衝突事故に巻き込まれた場合、BRP は再度使用する前に車両をお近くの Can-Am On-Road のディーラーに搬入し (車両の移送を参照)、安全点検を依頼するよう強く推奨します。
- BRP の事故インシデントレポートに記入します。

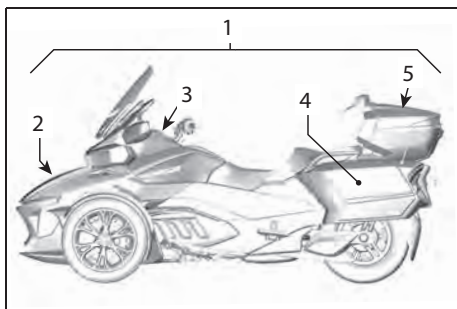
タイヤの故障

タイヤが故障したり急にパンクした場合は、ハンドルをしっかりと握り、徐々に低速し、安全な場所に慎重に進み、停車します。急ブレーキをかけたり、シフトダウンや急なハンドルの扱いは避けてください。前輪が故障した場合、車両は故障したタイヤの方向に引っ張られる可能性が高いため、車両のコントロールを維持するにはハンドルをしっかりと握る必要があります。タイヤ修理の指示については、道路側での修理のセクションをご参照ください。

同乗者や積荷を乗せる、またはトレーラーの牽引

重量制限

ライダーおよび積荷の重量制限を超えないでください。



219002072-042

1. 車両積載重量制限
2. フロントストレージコンパートメント
3. グローブボックス
4. サイドストレージコンパートメント
5. 上部ストレージコンパートメント

重量制限	
車両積載重量制限 (ドライバー、同乗者、荷物および追加されたアクセサリを含む)	252 kg (556 lb)
フロントストレージコンパートメント	16 kg (35 lb)
グローブボックス	2 kg (4 lb)
側面ストレージコンパートメント	6.8 kg (15 lb) (それぞれ)
上部ストレージコンパートメント	6.8 kg (15 lb) (トップラックが取り付けられた状態)
	9 kg (20 lb) (トップラックなし)

超過重量は：

- 加速、ブレーキおよびターンの効率を妨げます。
- VSS の効率を妨げます。
- 重すぎたり、重量が後部に集中している場合、反転のリスクが高まります。
- 地上高を減少させ、高さが低い障害物やでこぼこ面に直撃するリスクが高まります。
- タイヤの故障のリスクを高めます。

超過重量で運転する場合

同乗者や重い荷物を乗せることは、車両がより重くなってしまい、重量配分が不均一になってしまうため、車両の動きが左右されてしまいます。

1. より素早く加速できなくなってしまう。他の車両を追い越す場合はより時間と車間距離を必要とします。
2. より素早く停止できなくなってしまう。前方車両との間の車間距離を最低でも3秒間まで引き伸ばします。理想的な運転状況でない場合は(視界不良、コンディションの悪い路面など)、より長い車間距離をとります。
3. よりシャープなターンや、高速でのターンを行うことはできなくなります。ターンの前は通常異常に低速し、急ターンを避けます。
4. この車両はより不安定になる場合があります。後部に片寄った重量配分(同乗者の乗せた場合など)で極端な操縦をした場合は、転倒や転がり落ちるリスクが高まります。

同乗者を乗せた運転

この車両はドライバーの後ろに同乗者が一人乗れるように設計されています。複数の同乗者を絶対に乗せないでください。

あらゆる場面で一人で走行し、車両を適切に操縦できるまで、同乗者を乗せないでください。

同乗者は酔いが完全に醒め、集中できる状態にあり、適切にフットレストやグリップを使い、バランスを保ち、極端な操縦時にしっかりつかまり、ドライバーの気をそらさないことが必要です。

同乗者はドライバーの指示に従い、オーディオコントロールを使用する必要があります。

同乗者も適切な保護具を着用している必要があります。同乗者は特にヘルメットなど、ドライバーに推奨されるすべての保護具を着用する必要があります。フルフェイスヘルメットの使用を推奨します。これは、急停車時に、同乗者の顔がドライバーのヘルメットの後部に当たる恐れがあるためです。

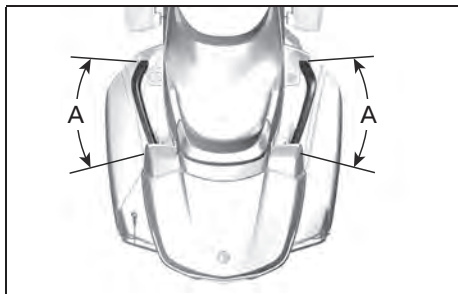
同乗者の姿勢が整うまでブレーキをかけておき、トランスミッションをニュートラルに入れておきます。

運転し始める前に同乗者に乗り方を教えます。同乗者に次のルールに従ってもらいます。

1. 適切な姿勢を保つこと。
 - 常に同乗者用の取っ手につかまり、足を同乗者用のフットレストに乗せておくこと。同乗者用のフットレストの高さは調整可能です。「同乗者用フットレストの調整の仕方」を参照してください。
 - 横方向の過度の力にドライバーが耐えられない場合があるた

め、同乗者はドライバーにつかまらないようにしてください。

特定の操作に対して同乗者用グリップの握り方を変えてみると、効果的な場合があります。(ターンでは片手をグリップの正面に、もう一方の片手を反対側のグリップの裏面を握ったり、その他の状況においては両手をさらに前方または後方に位置付けるなど)

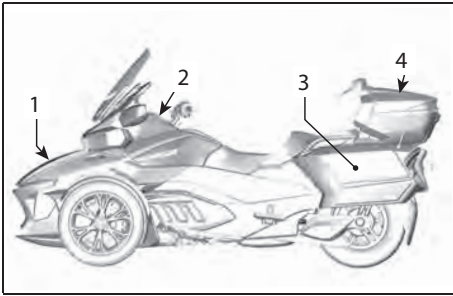


219002072-045

- A. ハンドルバーを握る位置
2. エキゾーストパイプ、後輪およびドライブベルトに近づかないでください。
3. ターンの時にバランスを保つ時以外は、後ろに振り向いたり傾いたりしないでください。予期しない操作の時は、通常の姿勢をとって、同乗者は転がり落ちてしまう確率がより高くなります。
4. 先方をしっかり把握し、今後の道路状況に対応します。遠心力に抵抗するために必要に応じてカーブの方向に体を傾けます。障害物、穴またはでこぼこ面の上を走る場合は、肘をロックしないまま席から多少立ち上がりします。

特に経験のない同乗者を乗せている場合、急な加速、ブレーキおよびターンは避けてください。予期しない急な操作は同乗者が転がり落ちてしまう要因となります。

荷物を乗せる場所



219002072-046

1. フロントストレージコンパートメント
2. グローブボックス
3. サイドストレージコンパートメント
4. 上部ストレージコンパートメント

次のコンパートメントに荷物を乗せることができます。車両にBRPの承認されたアクセサリが搭載されている場合を除いて、他の箇所に荷物を乗せないでください。

次のコンパートメントに燃料などの可燃性のものを絶対に積まないでください。

各コンパートメントの積載重量制限を必ず守ってください。このセクションの重量制限を参照してください。

グローブボックス

グローブボックスは小さい私物の保管に最適です。

運転中に（通行料金など）瞬時に必要な物を保管するのにとても便利です。

フロントストレージコンパートメント

フロントストレージコンパートメントは非常に広く、ヘルメット二つや他の物が保管できます。フロントストレージコンパートメントには本オペレーターズガイドを保管する指定箇所が設けられています。

運転する前にコンパートメントカバーのラッチが固定されていることを確認してください。

サイドストレージコンパートメント

サイドストレージコンパートメントはヘルメットまたはその他の軽い物を保管する場所です。

運転する前にストレージコンパートメントカバーのラッチが固定されていることを確認してください。

上部ストレージコンパートメント

上部ストレージコンパートメントはヘルメットまたはその他の軽い物を保管する場所です。

運転する前にストレージコンパートメントカバーのラッチが固定されていることを確認してください。

トレーラーの牽引

RTシリーズの車両は任意のBRPのトレーラー（任意のBRPヒッチ付き）が牽引できるように設計されています。

この車両のVSS（車両安定システム）は、適切な車両安定コントロールを維持しながらBRPトレーラーが牽引できるようにプログラムされています。

この車両用に特別に設計されたBRPのトレーラー、またはBRPにより承認されている同等品だけを使用してください。これは、通常操作時に車両とトレーラーの安定を確保し、車両安定システムに支障がでないようにするために重要なことです。

注記 推奨されない配線ハーネスの使用は車両電気システムの故障につながる恐れがあります。

警告

その他のトレーラーの使用は車両の損傷、または車両安定システムの適切な操作に支障がでてしまいます。トレーラーを牽引している際にクルーズコントロールを使用することは推奨されません。

トレーラーの牽引は、重量が増えて荷重分布も異なるため、車両のハンドリング方法に影響します。

- 他の車両を追い越す場合はより時間と車間距離を必要とします。
- ブレーキに対してより長い距離をとってください。
- 前方の車両との車間距離はより長めにとってください。
- ターンの前は減速し、通常以上に徐行し、急ターンは避けてください。
- 過度の操縦では、転倒や転がり落ちるリスクが高まります。

他の車両に追い越されたり横切られた時に発生する横風と乱気流によってステアリングが影響され、トレーラーが揺れることがあります。この効果を最小限に抑えるために、一定の速度で運転し、急に曲がったりブレーキを調整したりしないでください。

カーブを曲がる前に減速します。

コーナリングの時は、より大きな半径をとってターンしてください。トレーラーを付けてターンする場合は、より大きなスペースを必要とします。

トレーラーを付けたまま後退しなくてはならない状況を防ぐために、先読みしながら運転してください。

後退する時は、必ずゆっくりと後退してください。できるだけ他の人に誘導してもらうようにしましょう。まず空

地で練習してみてください。必要とされる運転技術および実践演習をご参照ください。

できれば、急ターン、捻じ曲がり、ターンや急ブレーキを避けてください。これはトレーラーが折れ曲がったり、転倒してしまう恐れがあります。空のトレーラーはより簡単にバランスが崩れます。加速する場合は、過度のエンジン負荷を避けるためより高いRPMでシフトすることが一般的です。

注記 後輪をスピンすることは避けてください。石や砂利がトレーラーにかかってしまい、損傷させてしまう恐れがあります。

坂の特長

できれば上り坂を登っている最中に停止するのは避けてください。

停止状態から坂を登るには、エンストを防ぐためにクラッチ滑りがより必要となります。

坂を登る際は、速度変化を最小限に抑えるためのエンジンの十分な動力を確保するためにシフトダウンをより頻繁に行う必要があります。

下り坂の場合は、ブレーキを常に踏むよりも一回以上ギヤをシフトダウンさせ、エンジンブレーキを利用して減速します。減速または停車させるにはより長くかかります。

積載重量制限

警告

転倒のリスクが高まるため、トレーラーカバーに荷物を絶対に乗せないでください。すべての荷物はトレーラー内に保管します。

積載重量制限は適切な牽引機器で確認する必要があります。

牽引仕様	
トレーラーの接合部への最大重量	18 kg (40 lb)
最大牽引重量 (トレーラーおよびカーゴ)	182 kg (400 lb)

注記: トレーラーに積載できる荷物の最大重量については、CAN-AM FREEDOM トレーラーのオペレーターズガイドを参照してください。



rmo2010-001-501_a

1. 18 kg (40 lb)
2. 182 kg (400 lb)

トレーラーに荷物が積み込まれた場合は、接合部に負担がかかります。車両に接合されていない状態で接合部にかかる重量を測定するにははかりを使用することもできます。荷物を乗せた後トレーラーにまだ余裕がある場合は、トレーラーの前部に荷物を積み始め、接合部の重量限度に達した場合は、残りの荷物をトレーラーの後部に積みます。トレーラーの重量配分は接合部にかかる重量に影響します。接合部にかかる重量の仕様を充たすために、トレーラー内の重量を再配分します。接合部に重量がかかりすぎると、ステアリング制御が低減されます。接合部に重量がかからなすぎると、トレーラーが不安定になり、揺れてしまいます。

警告

最大牽引重量を超えてしまうと、車両のハンドリングおよび効率に深刻な影響を及ぼします。トレーラーを牽引していることにより、車両のハンドリング、安定性、加速および制動距離が影響を受けます。正しい積載および重量配分が重要です。過積載や不適切な牽引、不適切な方法での荷物の運搬は絶対にしないでください。車両を操作する前に荷物がトレーラーに適切に配布され、安全に固定されていることを必ず確認してください。より高い重心からの影響を低減させるために、できるだけ積荷を必ず固定します。ここに記載されている推奨事項に従わないと、車両のハンドリングが影響され、車両のコントロールを失いかねません。

注記 最大牽引重量を超えてしまうと車両やトレーラーを損傷しかねません。車両を損傷しかねない、鋭角の重い部品を運ぶのは避けてください。トレーラーが牽引されている際に荷物が動かないように配置してください。

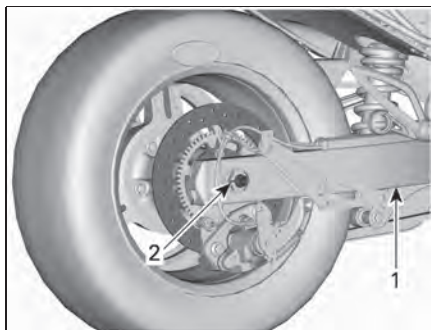
ヒッチ

BRP 製のヒッチまたは BRP に承認された同等品のみ使用してください。BRP ヒッチは車両のスイングアームに適切に適合し、車軸にしっかりとボルトで固定します。

注記 推奨されていないヒッチを使うと、リアスイングアームの故障につながりかねません。

警告

車両からヒッチを取り外した後は、必ず車軸ナットを固定するために新しいコッターピンを取り付けます。



rmo2013-003-047_a

より分かりやすい説明のため、車軸キャップおよびマフラーは省略されています

1. スイングアーム
2. 新しいコッターピンはここに取り付けます

安全ケーブル

トレーラーを牽引する場合は必ず安全ケーブルを使用します。トレーラーおよびヒッチに固定し、接合部の下を通るようにします。トレーラーがコーナーを曲がれるようにケーブルがある程度たるむようにします。トレーラーと車両が直線で結ばれている時は、チェーンが地面に接触しないようにします。

自己テスト

以下の質問は、本ガイドで習った情報の復習です。これにはすべての情報は含まれませんが、車両および操作に関する一般的な理解を得ているか知ることができます。

質問ページの次のページの答えを参照してください。

質問

1. 急停止する場合は、ブレーキペダルを踏んでパーキングブレーキを作動させます。
 X
2. 走行前の点検は一週間に一回は行うべきだ。
 X
3. VSS はどの天候でも車両を使用できるようにする。
 X
4. タイヤを交換する場合は、認定 Can-Am On-Road デイラーから入手した BRP 認定のタイヤのみ使用するべきだ。
 X
5. 同乗者が集中でき、完全に酔いが醒めている状態であることが重要だ。
 X
6. 傷害の危険を低減させる保護具を六つ挙げてください。
 1. _____
 2. _____
 3. _____
 4. _____
 5. _____
 6. _____
7. 保護具は、傷害を防ぎ軽減させ、快適さを保ち、気象要素からみを守るために欠かせません。
 X
8. 以下のなかで車両をコントロールしないものを挙げてください。
 - a. ハンドル
 - b. ねじれスロットル
 - c. フロントブレーキレバー
9. 視認性を高めるために昼間でもロービームのライトを ON にし続けるべきだ。
 X
10. 通常は、車両を車線の中央に位置付けるべきだ。
 X

11. 通常のモーターサイクルとは異なり、ブレーキをかけながらターンすることを習慣にするべきだ。
○ X
12. 通常の状況では、車間距離は最低 _____ であるべきだ。
a. 1 秒
b. 2 秒
c. 3 秒
13. 承認された容器に入っている、ガソリンなどの引火性液体を車両上に載せたりストレージコンパートメントに入れたりして運んではならない。
○ X
14. 他のドライバーから注目を得る 5 つの方法を挙げてください。
1. _____
2. _____
3. _____
4. _____
5. _____
15. 駆動伝達が良いではない道路面でブレーキをかける場合は、車両のコントロールを維持するためにポンピングブレーキを行うべきだ。
○ X
16. 車両の最大積載量には、ドライバー、同乗者、荷物、およびすべてのアクセサリーが含まれる。
○ X
17. 最大牽引重量が 180 kg (400 lb) を超えない限り、車両は安全にトレーラーを牽引することができる。
○ X
18. 同乗者はドライバーにしがみつ়べきだ。
○ X
19. この車両の運転は乗用車の運転と同じくらい安全だ。
○ X

20. ABS は車輪をロックさせないでブレーキペダルを強く踏めるようにさせる。

○

×

解答

1. x
急停止するには、ブレーキペダルのみ踏みます。
2. x
乗る前に必ず走行前の点検を行うべきです。
3. x
ハイドロプレーンを起こすほど水、雪、泥または水が道路を覆っている場合は、VSS を用いてもコントロールを維持することはできません。
4. ○
5. ○
6. 1) ヘルメット
2) 保護メガネおよび顔用保護具
3) 長袖のジャケット
4) グローブ
5) 長いパンツ
6) できれば丈が長い、つま先を覆っているフットウェア
7. ○
8. c. フロントブレーキレバー
車両にはフロントブレーキレバーはありません。
9. x
昼間中はハイビームを使用するべきです。
10. ○
11. x
必要であればブレーキとターンを同時に行うこともできますが、通常はターンの前にブレーキをかけることが推奨されます。
12. b. 2 秒
通常の状態では、車間距離は 2 秒以上とるべきです。
13. ○
14. 1) ライトおよびリフレクターが掃除されてあることを確認します。
2) 可能な限りハイビームを使います。
3) ウィンカーを使います。
4) 減速する前にブレーキライトを点滅させます。
5) 必要に応じてハザードランプを使います。
6) クラクションを鳴らして他のドライバーに自らの存在を知らせます。
7) 死角の中で運転するのは避けます。
8) 明るい色および蛍光衣類を着用します。
15. x
ポンピングブレーキではなく、ブレーキペダルを踏み続けるべきです。車両には、車輪のロックを防ぐ ABS が搭載されています。
16. ○

17. ○

すべての推奨事項が厳密に従われている限り、トレーラーを牽引することは可能です。

18. x

同乗者は必ず同乗者用ハンドルにつかまるべきです。

19. x

乗用車およびトラックでは、車の構造が身を守ります。さらに、同乗者はシートベルトを着用することでさらに身を守ることができます。この車両は乗用車の運転よりさらにリスクが高く、損傷のリスクはモーターサイクルのリスクと類似していると考えてください。

20. ○

車両の安全情報

この車両には、重要な安全情報が記載されているハングタグおよびラベルが付属しています。

この車両に乗る人は必ずこの情報をよく読み理解した上で乗ってください。

ハングタグ

⚠ 警告。 運転、整備、同乗者の擁護を行うなかで、本車両は米国カリフォルニア州政府が規制する、発がん性や先天性障害または生殖毒性を引き起こすことが知られている排気ガスに含まれる化学物質に運転者をさらす危険性があります。

そのような可能性を最小限に抑えるために、必要時以外はエンジンのアイドルリングをせず、通気性のよい場所で整備を行い、整備時はグローブを着用するか頻繁に手を洗うようにしてください。

詳細は下記ホームページをご確認ください。

www.P65Warnings.ca.gov/products/passenger-vehicle



704906973

EN-704906973-DEC

⚠ WARNING

This Can-Am On-Road is a different type of vehicle - it requires special skills and knowledge. Learn how this product is different.

Read the operator's guide and watch the safety video using the QR code link or visit Can-Am On-Road web site.

Complete a training course (if available),

practice, become proficient with the controls, and get a proper licence.

Refer to the Safety Card before riding.



Always wear a helmet and riding gear.

With this type of vehicle, riders are exposed to more road risks than in a car. Even skilled operators can be struck by other vehicles or lose control. This vehicle will not protect you in a crash.

Handling limits and road conditions

The Vehicle Stability System (VSS) cannot stop you from losing control, flipping over, or falling off if you exceed this vehicle's limits. Know the limits for different road conditions. Do not ride on ice, snow, or off road. Avoid puddles and running water. This type of vehicle can hydroplane on water and slip on gravel, dirt and sand covered roads. If you must go through these road conditions, slow down.

This hangtag may only be removed by the customer.

⚠ 警告

この **Can-Am On-Road** は特殊なタイプの車両です。扱うには特別なスキルや知識が必要とされます。この製品の特殊性について理解してください。

オペレーターズガイドを読み、QRコードリンクからまたは Can-Am On-Road のウェブサイトで安全講習ビデオをご覧ください。トレーニングコース(用意されている場合)を受講し、運転の練習を行って習熟したうえで、該当の免許を取得してください。乗車する前に安全カードを参照してください。



必ずヘルメットとライディングギアを着用してください。このタイプの車両では、ライダーは自動車の運転者より高い道路上のリスクに曝されます。熟練した運転者であっても、他の車両に衝突されたり制御できない状態に陥る場合があります。この車両は、衝突事故において運転者を保護しません。

運転の限界と道路条件

車両の限界を超えた運転が行われた場合、車両安定システム (VSS) は制御不能、転倒、あるいは転落を防止することはできません。さまざまな路面状態での車両の限界について理解してください。氷上、雪上、オフロードで運転しないで下さい。水たまりや水が流れている場所での運転は避けてください。このタイプの車両では、水上でハイドロプレーニング現象が生じたり、砂利、泥、砂で覆われた路面上でスリップすることがあります。このような路面を走行しなければならない場合、速度を落としてください。このハングタグは、車両の所有者によってのみ取り外すことができます。

70407713_JA



EN-704907713-DEC

安全カード

安全カードはグローブボックスにあります。グローブボックスカバーを開けてグローブボックスを持ち上げ、安全カードを読みます。走行前にはグローブボックスを確実に戻してください。



219002072-049

警告

このCan-Am On-Roadは特殊なタイプの車両です。特別なスキルと知識が必要になります。

この製品の特殊性について理解してください。オペレーターズガイドを読み、QRコードリンクからまたはCan-Am On-Roadのウェブサイトにて安全講習ビデオをご覧ください。トレーニングコース(用意されている場合)を受講し、運転の練習を行って習熟したうえで、該当の免許を取得してください。



車両の限界を超えた運転が行われた場合、車両安定システム(VSS)は制御不能、転倒、あるいは転落を防止することはできません。氷上、雪上、オフロードで運転しないで下さい。水たまりや水が流れている場所での運転は避けてください。このタイプの車両では、水上でハイドロプレーニング現象が生じたり、砂利、泥、砂で覆われた路面上でスリップすることがあります。このような路面を走行しなければならない場合、速度を落としてください。

ヘルメットとライディングギアを着用してください。

このタイプの車両では、ライダーは自動車の運転者より高い道路上のリスクに曝されます。熟練した運転者であっても、他の車両に衝突されたり制御できない状態に陥る場合があります。この車両は、衝突事故において運転者を保護しません。

同乗者にお伝えください。


- ・必ずグリップを持ち、足をベグの上の置いてください。
- ・道路を注意して見てください。カーブの方向に体を傾け、道路の隆起部ではしっかりつかまってください。

常に以下のことを心がけてください。

- ・フットペダルを使ってブレーキをかけてください。
- ・曲がる方向にハンドルを切ってください(逆ハンドルを切らないでください)。
- ・車線内にすべての車輪を維持し、必ず1つの車線内を走行してください。2車線をまたいで走行しないでください。
- ・走行前点検を行ってください。

スターターを有効にするにはモードボタンを押してください。

特許情報: www.brp.com/en/about-brp/patents.html



8052_JA

EN-704908052-DEC

重要情報を確認するために、そして新しいドライバーや同乗者に車両の乗り方を教えるときに安全カードを参照してください。これには頻繁に参照される情報も記載されています。



警告ラベル

これらのラベルは、オペレーター、同乗者またはその場に居合わせる人の安全のために、車両に貼ってあります。

以下のラベルは車両に付いているため、車両の一部として扱ってください。ラベルが剥がれたり読めなくなったりした場合は、新しいラベルに無料で交換できます。認定Can-Am On-Road デイラーまでお問い合わせください。

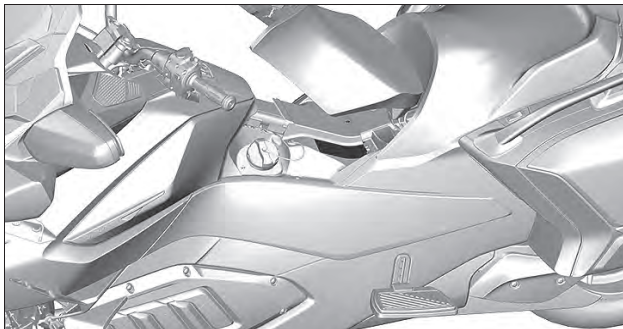
注記: このガイドおよび製品に何らかの矛盾がある場合、製品の警告ラベルがこのガイドのラベルよりも優先されます。

タイヤ圧力と最大荷重

TIRE AND LOADING INFORMATION / タイヤと積載量の情報				
	SEATING CAPACITY / 乗車定員	TOTAL 合計	FRONT フロント	REAR リア
		2	1	1
The combined weight of occupants and cargo should never exceed 252 kg or 556 lb 乗員と荷物を足し合わせた重量が次の重量を超えないようにしてください。 252 kg または 556 lb				
TIRE / タイヤ	SIZE / サイズ	COLD TIRE PRESSURE / 冷間時のタイヤ空気圧	RIM SIZE / リムサイズ	
FRONT / フロント	MC165/55R15 55H	138 kPa / 20 psi	15 x 5 in	
REAR / リア	MC225/50R15 76H	193 kPa / 28 psi	15 x 7 in	
SPARE / スベア	NONE / なし	NONE / なし	NONE / なし	

RT 8591_JA


EN-704908591-DEC



219002072-050

運転席の下

フロントストレージコンパートメントの積載量

 警告
積載重量制限を超えないでください
16 kg 積載重量制限
5121A_JA

704905121



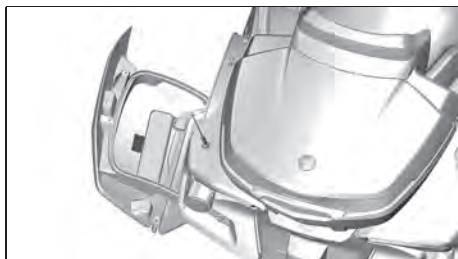
219002072-052

フロントストレージコンパートメント内部

サイドストレージコンパートメントの積載量

 警告
積載重量制限を超えないでください
6,8 kg 積載重量制限
5122A_JA


704905122



219002072-053

サイドストレージコンパートメントカバーの裏側内部

上部ストレージコンパートメントの積載量

 警告
積載重量制限を超えないでください:
トップラックなし 最大ケース積載量9 kg
トップラックあり 最大ケース + トップラック積載量6.8 kg


EN-704905964-DEC



219002072-054

上部ストレージコンパートメントカバーの裏側内部

エンジンオイルレベルの点検

 注意
エンジンルーム内のエンジンオイル、および一部の部品が高温になっている場合があります。直接触れると皮膚に火傷を負う可能性があります。
エンジンオイルレベルの点検方法: ・エンジンが動作温度であることを確認します。 ・手順については、オーナーズガイドを参照してください。 ・15 km (9マイル) 以上走行します。 ・乗車中は常にエンジンが稼働する必要があります。 ・15分間ほどアイドリングさせます。 ・エンジン を止めます。
・エンジン停止後 2 分以内に測定してください。 ・オイルレベルを測定する前に、オイルゲージを完全にはききかきしてください。 ・XPS 対応フレッド オイルのマークグレードまたは同等のフレッド オイルを使用してください。 ・エンジン を止めます。

EN-704908194-DEC



219002072-055

オペレーターズガイドの下

クーラント高温 - 開けないでください

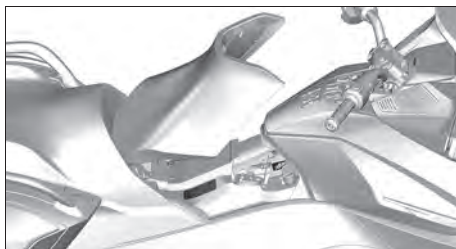


rmo2008-003-003

リアサスペンション圧力

警告						
最低圧力 70 kPa / 0.7 bar 推奨圧力を 70 kPa / 0.70 bar 以上超えないようにしてください。						
積載量		(同乗者 + 貨物) Kg				704905155
		0	45	70	90	115
荷 重 別	Kg	kPa/bar	kPa/bar	kPa/bar	kPa/bar	kPa/bar
	70	310/3.10	380/3.80	450/4.50	480/4.80	515/5.15
	90	345/3.45	415/4.15	480/4.80	515/5.15	550/5.50
	115	380/3.80	450/4.50	515/5.15	550/5.50	585/5.85

704905155



219002072-058

運転席下側



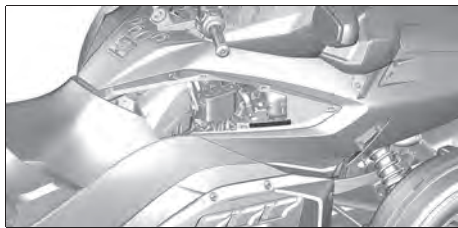
219002072-056

フロントサービスカバーの下

ブレーキオイル - 清掃と充填



EN-704908282-DEC



219002072-057

フロントサービスカバーの裏

車両クリーニング

通知

-マット仕上げ塗料は、その外観を維持するために特別な注意が必要です。オペレーターズガイドをご参照下さい。

-PVDクロームホイールは水と中性洗剤で洗ってください。磨いたり、酸性または研磨剤を含むクロームクリーナーを使用しないでください。

-フロントガラスの損傷を防ぐためアルカリまたは酸洗浄剤、ガソリンまたは溶剤でフロントガラスを清掃しないでください。オペレーターズガイドをご参照下さい。

704904936A

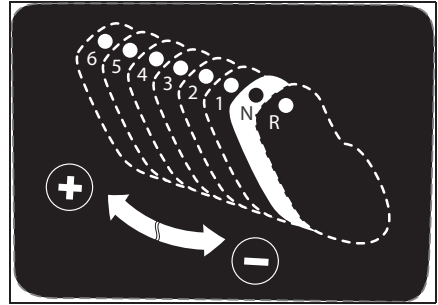
704904936



219002072-051

フロントサービスコンパートメントカバーの裏側内部

シフトパターン (日本向けモデル)



704904116A

日本向けモデルのみ - デイラーが取り付け

安全面での欠陥の報告

あなたの安全は Bombardier Recreational Products Inc. (BRP)にとって非常に重要です。質問がありましたら、即時に BRP の顧客サービスまでお問い合わせください。

米国では、衝突、傷害または死亡を招きかねない車両の欠陥を発見した場合は、直ちに高速道路交通安全事業団 (NHTSA、「National Highway Traffic Safety Administration」) および Bombardier Recreational Products Inc. にご連絡ください。

NHTSA は他のドライバーから似たような苦情を受け取った場合、調査を開始する場合があります。特定の車両に安全面における欠陥を見つけた場合は、製品回収と救済キャンペーンを実施する場合があります。ただ、NHTSA はあなたと、あなたのディーラーまたは Bombardier Recreational Products Inc. の間に生じた個人的な問題に関わることはできません。

NHTSA の連絡先	
	888-327-4236
	1 800-424-9153
	米国運輸省道路交通安全局 1200 New Jersey Avenue, SE Washington, DC 20590
	www.safercar.gov

このページは意図的に空白になっています。

走行前の点検

走行前のチェックリスト

車両の「12ヶ月安全点検」を受けていただくことをお勧めします。詳細については最寄りのディーラーまでご連絡ください。可能な限り、BRP On-Road 正規ディーラーでシーズン前点検を受けていただくようお願いいたします。BRP 正規ディーラーで定期的に保守を受けていただければ、保証キャンペーンなどをいち早くお伝えすることができます。安全に関するサービスキャンペーンのお知らせが届いた場合は、できるだけ早く BRP On-Road 正規ディーラーにお問い合わせいただくようお願いいたします。

警告

毎回乗車前に、操作中に発生する可能性がある問題を検出するために日常点検を実施します。日常点検により、問題になる前に摩耗や劣化を監視できます。発見した問題に対処して、故障や事故のリスクを低減します。必要に応じて認定Can-Am On-Road デイラーまでお問い合わせください。

車両始動前の点検内容

品目	手順	✓
タイヤ	損傷がないか点検。タイヤの空気圧およびトレッドの消耗を点検。メンテナンスの手順を参照してください。	
車輪およびラグナット	損傷がないか点検。手動で各前輪のラグナットをひねって緩くないか確認します。後輪車軸ナットが適切な場所にあるか確認します。	
ドライブベルト	ほつれ、切り傷、刺し傷および歯が失われていない確認。アラインメントを確認。詳細については、メンテナンスの手順を参照してください。	
漏れ	車両の下に漏れがないか確認。	
ストレージコンパートメントカバーおよびグローブボックス	正しく固定されていることを確認します。	
ACS リアサスペンション (ベースモデル)	タイヤ圧を確認する。基本手順を参照してください。	
シート	シートが正しく固定されていることを確認します。	
ミラー	清掃および調整：(機器に記載のミラーを参照してください。)	
ブレーキペダル	押ししてしっかり抵抗力があるか確認します。リリースするとペダルが完全に戻らなければなりません。	
スロットルハンドル	数回ひねります。自由に動き、リリース後にアイドルポジションに戻ることを確認。	
ギヤシフトセレクター	ギヤシフトセレクターが両方向に対して正常に操作でき、リリース後に中央に戻るか確認します。	
重量	車両総重量 (ドライバー、同乗者、荷物および付属のアクセサリーを含む) が技術仕様のセクションに示されている推奨荷重を超えていないことを確認します。	

品目	手順	✓
トレーラー	トレーラーを牽引する場合は下記を確認します。 - 荷物が適切に積まれて固定されている - カバーが固定されている - トレーラーおよび安全ケーブルが車両のヒッチに正しくかかっている - すべてのトレーラーライトが機能し、リフレクターが汚れていない - タイヤの状態および圧力	
ラジエーターファングリル	グリルから異物を取り除きます。高圧洗浄器はラジエーターフィンを損傷することがあるため、使用しないでください。圧縮空気のみで掃除します。	

イグニッションキーを ON にする

品目	手順	✓
多機能ゲージ	ゲージ、インジケーター、メッセージおよび燃料レベルを確認します。	
ライト	ヘッドライト、テールライト、ブレーキライト、ウインカーおよびハザード警告ライトの操作を確認します。	
ホーン	作動を点検	
ステアリング	エンジンをスタートし、ステアリングが自由に動くか確認します。	
エンジンストップスイッチ	エンジンストップスイッチが正常であるか確認します。	
パーキングブレーキ	エンジンをスタートし、パーキングブレーキをリリースし、多機能ゲージでブレーキインジケーターランプがオフになっていることを確認します。	
ブレーキ	ゆっくり近距離を運転し、ブレーキをかけてテストします。	
安全カード	安全カードを確認した後、グローブボックスを取り付けてからカバーを閉じます。	

このページは意図的に空白になっています。

メンテナンス

メンテナンスのスケジュール

メンテナンスは、車両を安全な運転状態に保つために非常に重要です。

適切なメンテナンスを行うことは、オーナーの責任です。オーナーによる不適切なメンテナンスや使用が原因で問題が起こった場合などは、保証請求が拒否されることもあります。

定期的な点検を実施し、メンテナンスのスケジュールを守ってください。スケジュールどおりにメンテナンスを行っていても、**始業点検は必要です。**

最初のメンテナンスの手順として故障コードを確認することは良い習慣であり、強く推奨します。



警告

メンテナンスのスケジュールや手順に従って適切に車両を維持しないと、安全な作動を損ねます。

EPA 規制 - カナダおよび米国向け車両

修理工場、または所有者任意の個人が、排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理を実施できます。これらの手順には、BRP または認定 Can-Am On-Road ディーラーによるサービスやコンポーネントは必要ありません。

認定 Can-Am On-Road ディーラーは、車両のサービスに関する高度な知識とツールを有していますが、排出ガス関連保証は、認定 Can-Am On-Road ディーラーまたは BRP と取引のある工場の使用を条件としていません。

適切なメンテナンスを行うことは、オーナーの責任です。オーナーによる不適切なメンテナンスや使用が原因で問題が起こった場合などは、保証請求が拒否されることもあります。

排出ガス関連保証の請求では、BRP は排出ガス関連部品の診断と修理を認定 Can-Am On-Road ディーラーに制限しています。詳細は、保証のセクションに記載された米国 EPA 排出ガス性能保証を参照してください。

本書の給油セクションに記載されている燃料に関する要件の指示に従ってください。エタノールの含有率が 10 体積%を超えるガソリンが広く販売されている場合でも、米国 EPA はエタノールの含有率が 10 体積%を超えるガソリンの使用を禁止しています。これは、この車両にも適用されています。このエンジンに、エタノールの含有率が 10 体積% を超えるガソリンを使用すると、排出ガス制御システムを損傷する恐れがあります。

最初の点検 - 5,000 km (3,000 mi)

走行前の点検に記載されているすべての項目を実施してください。

エンジンオイルおよびオイルフィルターを交換します。

ブレーキオイルレベルを点検します。

リバース機構の作動を確認します。
エンジンクーラントレベルを点検します。
コントロールのスイッチおよび同乗者用のスイッチの動作を確認します。
ドライブベルトの状態とその張力を点検します (認定Can-Am On-Roadディーラーが行います)。
後輪車軸ナットの締め付けトルクを点検します。(認定Can-Am On-Roadディーラーが行います)
ブレーキパッドおよびディスクの状態を目視により点検します。
同乗者用グリップの緩みを点検します。
フットレストの緩みを確認します。
車体パネルの緩みを点検します。
収納エリアのラッチ、ヒンジおよびキーバレルの機能を点検します。

毎1,500 km (1,000 mi)

オイルレベルを点検します。

15,000 km (9,300 mi) 走行ごとまたは 1 年ごと (いずれか早い方)

走行前の点検に記載されているすべての項目を実施してください。
エンジンオイルおよびオイルフィルターを交換します。
ブレーキオイルレベルを点検します。2 年毎に交換します。
ブレーキホースを確認します。
リバース機構の作動を確認します。
ラジエータ、ホースおよびウォーターポンプを点検します。
エンジンクーラントレベルを点検します。
冷却システムの圧カテストを行います。
コントロールのスイッチおよび同乗者用のスイッチの動作を確認します。
燃料ホース、燃料気化線およびキャニスターの状態を確認します。
バッテリー接続の締め具合を点検します。
ドライブベルトの状態とその張力を点検します (認定Can-Am On-Roadディーラーが行います)。
エキゾーストパイプ、締め付けリング、つなぎ目およびガスケットの状態を確認し、締め付けます。
異常がないか、ステアリングを点検します。
タイロッドの状態を点検。
漏れやその他の損傷がないか緩衝器を点検します。
後輪車軸ナットの締め付けトルクを点検します (認定Can-Am On-Roadディーラーが行います)。

15,000 km (9,300 mi)走行ごとまたは1年ごと (いずれか早い方)

ボールジョイント状態を点検します。

前輪および後輪のベアリング状態を点検します。

ブレーキパッドおよびディスクの状態を点検します。

同乗者用グリップの緩みを点検します。

フットレストの緩みを確認します。

車体パネルの緩みを点検します。

収納エリアのラッチ、ヒンジおよびキーバレルの機能を点検します。

毎30,000 km (19,000 mi)

エアフィルターおよびエアフィルターハウジングを取り換えます。

毎45,000 km (28,000 mi)

油圧制御モジュール (HCM) のオイルフィルターを取り替えます。

キャニスターのプレフィルターを交換します。

燃料フィルターを交換します (または5年ごと)。

エンジンクーラントを交換します (または5年ごとに)。

スパークプラグを交換します。

フロントサスペンションアームのラバーブッシュを点検します。

最初の点検

最初の5,000 km (3,000 mi)走行後に、認定Can-Am On-Road デイラー、修理店または担当整備士による車両の点検を受けるよう推奨します。このメンテナンスは非常に重要であり、怠ってはなりません。

注記: この初期点検は車両のオーナーの費用負担で行われるものです。

初期点検を行った認定 Can-Am On-Road デイラー、修理店、または担当整備士に署名してもらうことを推奨します。

点検日

認定 Can-Am On-Road デイラー、
修理店、または担当整備士の署名

認定 Can-Am On-Road デイラー、
修理店、または担当整備士の名前

メンテナンスの手順

このセクションでは、基本的なメンテナンスの手順を説明します。

メンテナンス手順には複雑なものもあるため、優れた機械技術が必要になります。

いくつかの手順は、認定Can-Am On-Road ディーラー、修理店または担当整備士が実施しなければなりません。

機械技術に自信がない場合は、認定Can-Am On-Road ディーラー、修理店または担当整備士に遠慮なくご相談ください。

警告

メンテナンスを行う場合は、まずエンジンを止めて、以下のメンテナンス手順に従ってください。適切なメンテナンス手順を守らないと、高温の部品、稼動部分、電気的、化学的あるいはその他の危険により負傷する恐れがあります。

エンジンオイル

推奨エンジンオイル

同等のオイルが SE6 モデルのエンジン、ギヤボックス、クラッチおよび油圧制御モジュール (HCM) に使用されています。

Rotax® エンジンには、XPS™ オイルを使用して開発と検証が行われました。

BRP では、XPS エンジンオイルまたは同等の使用を常に推奨しています。

XPS™ 推奨エンジンオイル

4T 5W40 合成ブレンドオイル

推奨される XPS エンジンオイルが利用できない場合

潤滑油に関する以下の仕様を満たすかこれを超える 5W40 4 ストローク SAE 合成エンジンオイルを使用:
API サービス分類 SJ、SL、SM または SN

オイルの容器に貼付されている API サービスラベルの分類を必ず確認し、上記のいずれかの分類が含まれていることを確認します。

エンジンオイルレベルの確認

注記 オイルレベルが不適切なまま使用を続けると、エンジンに重大な損傷を与える可能性があります。この手順に従って、エンジンオイルレベルを正確に読み取ってください。

エンジンオイルのレベルを検証するには、エンジンは通常の運転温度でなければなりません。

注記 冷たいエンジンでオイルのレベルを調整すると過剰に補給してしまいます。

1. 15 km (9 mi) 以上走行します。
2. 車両を平面に駐車して、パーキングブレーキをかけます。
3. エンジンを 10 分ほどアイドルさせます。

警告

排気ガスには、密閉された場所または換気の悪いエリアで迅速に充満する有毒な一酸化炭素が含まれています。排気ガスを吸い込むと、重大な怪我や死亡事故の原因になることがあります。密封されていない、換気の良い場所でのみエンジンを始動してください。

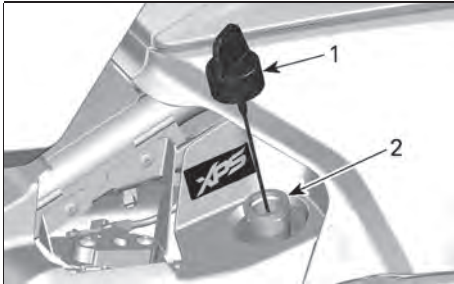
注記 冷たいエンジンでオイルのレベルを調整すると過剰に補給してしまいます。

4. エンジンを止めます。

注記: エンジンオイルのレベルの検証は、エンジンを停止してから2分以内に行ってください。

5. シートを開きます。機器のセクションのシートの開け方を参照してください。

6. オイルレベルゲージを取り外して引き抜きます。

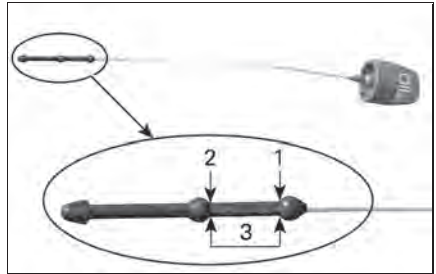


219002072-210

1. オイルレベルゲージ
2. オイル注入パイプ

7. レベルゲージを拭き取ります。
8. オイルレベルゲージを再度挿入し、完全にねじ込みます。
9. オイルレベルゲージを再度緩めて取り外します。

10. オイルレベルゲージでエンジンオイルレベルを確認します。オイルレベルが、上側のマークまたはその付近まで達していなければなりません。



mr2014-011-080_a

1. 最大
2. MIN
3. 動作範囲、0.5 L (0.5 qt (liq.,US))

下部マーク (MIN) と上部マーク (MAX) の間のオイルレベル :

1. オイルを追加しない。
2. オイルレベルゲージを適切に挿入して締め付けます。
3. シートを閉じます。

オイルレベルが MIN マークより下の場合

1. 推奨オイル約500 ml (17 fl oz (US)) を補充します。

注記: MIN マークと MAX マークの間のオイルの量は、500 ml (17 fl oz (US)) です。

2. エンジンを再始動し、10分ほどアイドルさせます。

警告

排気ガスには、密閉された場所または換気の悪いエリアで迅速に充満する有毒な一酸化炭素が含まれています。排気ガスを吸い込むと、重大な怪我や死亡事故の原因になることがあります。密封されていない、換気の良い場所でのみエンジンを始動してください。

注記 冷たいエンジンでオイルのレベルを調整すると過剰に補給してしまいます。

3. エンジンを停止します。
4. オイルのレベルを再点検します。

注記: エンジンオイルのレベルの検証は、エンジンを停止してから2分以内に行ってください。

5. 上記ステップを繰り返して、オイルレベルがディップスティックの下部マークと上部マークの間に来るようにします。入れ過ぎないでください。
6. オイルレベルゲージを適切に挿入して締め付けます。
7. シートを閉じます。

エンジンオイルとフィルターとの交換

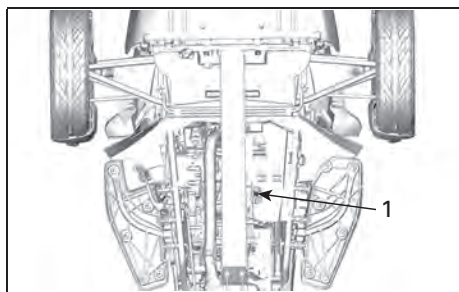
1. エンジン交換の前に、車両が平面上にあることを確認します。

注記 エンジンオイルおよびエンジンオイルフィルターは同時に取り換えなければなりません。オイル交換はエンジンが温まっている状態で行う必要があります。

注意

エンジンオイルはとても熱くなります。

2. オイルサンプカバー下のドレンプラグの周辺を清掃します。
3. オイルサンプカバー下に適切なドレインパンを配置します。
4. ドレンプラグを取り外し、シーリングワッシャーと O-リングを処分します。

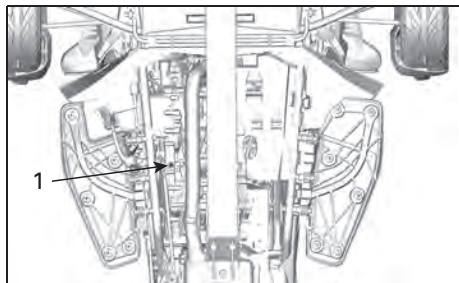


219002072-067

代表例

1. エンジンオイルドレインプラグ

5. レベルゲージを取り外してください。
6. オイルが完全に排出されるまで待ちます。
7. クラッチカバーの磁気ドレンプラグの周辺を清掃します。
8. クラッチカバー下に適切なドレインパンを配置します。
9. 磁気オイルドレンプラグを取り外し、シーリングリングを処分します。

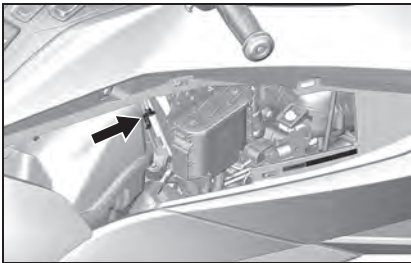


219002072-068

代表例

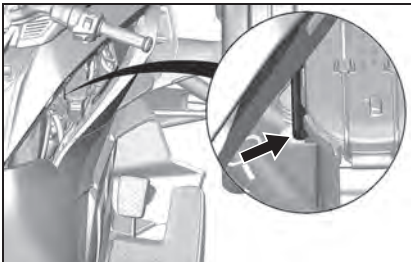
1. クラッチカバー磁気ドレンプラグ

10. 左サービスカバーを取り外します。装備品のセクションのサービスカバーを参照してください。
11. ブレーキオイルリザーバーをサポートから外して後方に移動し、スペースを設けます。



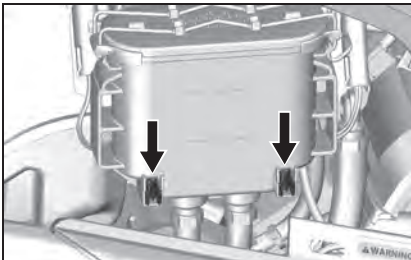
219002072-069

- 11.2 曲がったラジオペンチを使用して、リザーバー後部を固定しているピンをサポートから取り外します。



219002072-070

- 11.3 両方のブレーキレベルスイッチをリザーバー下部から外します。

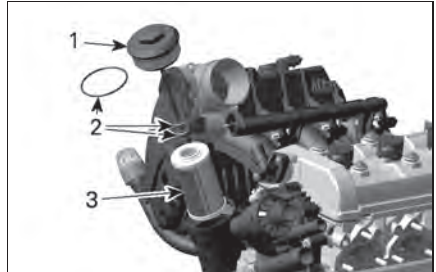


219002072-071

- 11.4 リザーバーを後方に移動し、これをバンジーコードでハンドルバーに固定します。

注記 ホースでリザーバーを吊り下げないでください。

12. オイルフィルターカバーを取り外し、そのO-リングを廃棄します。
13. オイルフィルターを取り外し、廃棄します。



mr2014-011-081_a

1. オイルフィルターカバー
 2. Oリング
 3. オイルフィルター
14. クラッチカバーからオイルが完全にドレインされるまで待ちます。
 15. オイルフィルターキャビティに汚れや汚染物がないか点検し、清掃します。
 16. ドレインプラグのマグネットを清掃します。
 17. 新しいシーリングワッシャおよびO-リングを使い、両方のドレインプラグを取り付けます。

注記 ドレインプラグのシーリングワッシャおよびO-リングは絶対に再使用しないでください。必ず新しいものと交換します。

18. 仕様通りにドレインプラグを締め付ける。

締め付けトルク

ドレーンプラグ (オイルサン プカバー)	28 N•m ± 2 N•m (21 lbf-ft ± 1 lbf-ft)
----------------------------	--

締め付けトルク

磁石付きド レーンプラグ (クラッチカ バー)	20 N•m ± 1 N•m (15 lbf-ft ± 1 lbf-ft)
----------------------------------	--

19. 新しいエンジンオイルフィルターを挿入します。
20. 新品の O- リングをオイルフィルターカバーに取り付けます。
21. オイルフィルターカバーを取り付け、規定通りに締め付けます。

締め付けトルク

オイルフィル ターカバー	25 N•m ± 3 N•m (18 lbf-ft ± 2 lbf-ft)
-----------------	--

22. 以下の量の推奨されるオイルをオイルタンクに入れます。

作業内容	数量
エンジンオイルとエンジンオイルフィルターの交換	4.7 L (5.0 qt (liq.,US))
エンジンオイル、エンジンオイルフィルター、HCM サービスフィルター交換	4.9 L (5.2 qt (liq.,US))

23. ブレーキ液リザーバーを配置します。
- 23.1両方のブレーキレベルスイッチを取り付けます。
- 23.2リザーバー後部に固定ピンを取り付けます。

23.3ブレーキスイッチコネクタを接続します。

24. オイルレベルゲージを再度挿入し、完全にねじ込みます。
25. エンジンオイルレベルを確認し、必要に応じて調整します。このセクションのエンジンオイルレベルの確認を参照してください。

【注記】 エンジン始動から 5 秒以内に油圧警告灯が消えることを確認。油圧警告灯が 5 秒以上にわたって点灯する場合、エンジンを停止してオイルレベルを再点検します。

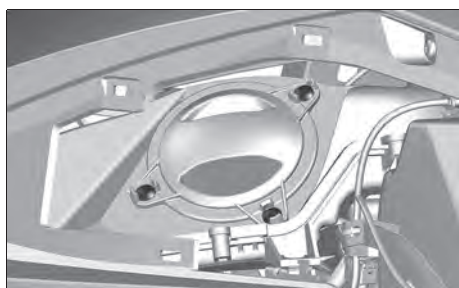
26. エンジンオイルフィルターカバー、磁石付きドレーンプラグ (クラッチカバー) およびドレーンプラグ (オイルサンプカバー) が漏れていないか確認します。
27. エンジンを止めます。
28. 左サービスカバーを取り付けます。
29. 現地の環境規制に基づいて使用済みオイルを処分してください。

エアフィルター

エアフィルターの取り外し

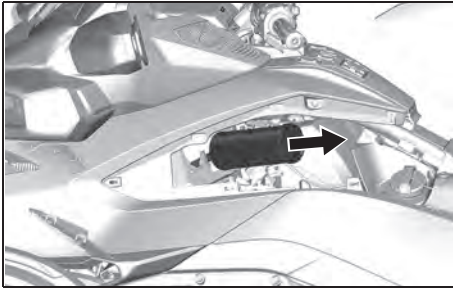
1. 右サービスカバーを取り外します。装備品のセクションのサービスカバーを参照してください。

エアフィルターのカバーから 3 つのネジを外します。



219002072-072

エアフィルターカバーおよびフィルターを取り外します。



219002072-073

エアフィルターの点検

エアフィルターの清潔さおよび損傷を確認します。

注記 ペーパーフィルターに圧縮エアを吹きつけることは推奨されていません。これは紙繊維を傷つけ、ほこりの多い環境ではろ過能力が低下してしまいます。

注記 ペーパーフィルターを洗浄液で洗浄しないでください。

注記 エアインテークサイレンサーを点検し、エンジンエアインレット（エアフィルターの奥）のきれいな側に吹き込まれたり落ちたりしないように気をつけながら、埃や異物を取り除きます。

注記 エアインテークサイレンサーのきれいな側の内側に落ちた、または移動した埃や異物を取り除いてください。埃を中に押し入れるのではなく引き出すように、清掃します。

メンテナンススケジュールと個々の使用状況（特に埃っぽい環境など）により、必要な場合はエアフィルターを交換します。

エアフィルターの取り付け

エアフィルターをかかえる位置に慎重に取り付けます。

注記: エアフィルターは正しい位置に取り付けなければなりません。エアフィルターを挿入する前に、インターホースのシート / 容器が変形していないことを確認してください。

エアフィルターカバーを適切な位置に配置し、すべてのネジで固定します。

締め付けトルク

エアフィルターカバーのネジ	3 N·m ± 0.5 N·m (27 lbf-in ± 4 lbf-in)
---------------	---

右サービスカバーを取り付けます。

エンジンクーラント

推奨エンジンクーラント

注記 内燃機関であるアルミニウムエンジン専用の腐食防止剤入りエチレングリコール不凍液を必ず使用してください。

不凍液の劣化を防ぐため、いつも同じブランドおよびグレードの不凍液を使ってください。クーリングシステムを完全に洗浄して入れ替える場合を除いて、ブランドまたはグレードの異なる不凍液を混ぜないでください。

XPS™ の推奨クーラント

ロングライフプレミッククーラント

推奨の XPS 用クーラントが入手できない場合

内燃アルミニウムエンジン専用の低ケイ酸塩タイプのロングライフエチレングリコールプリミッククーラント (50%-50%) を使用してください。

エンジン冷却液レベルの検証

⚠ 警告

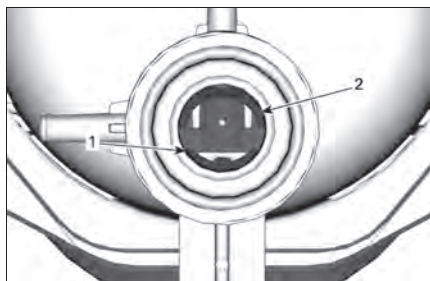
リザーバーを開ける時は、クーラントが非常に熱く、エンジンが熱いと噴出することがあります。火傷を防ぐには、エンジンの温度が低い時にクーラントのレベルを確認します。

エンジンが冷たい状態で、次のようにクーラントのレベルを確認します。

1. 車両をしっかりした平面上に停車します。
2. フロント収納スペースカバーを開きます。
3. フロントサービスカバーを取り外します。装備品のセクションのサービスカバーを参照してください。
4. リザーバー右側のクーラントレベルを確認します。クーラントは COLD レベルのマーキングより多少上にある必要があります。

注記: エンジンが熱い場合は、クーラントは HOT レベルのマーキングより下にある必要があります。

5. 必要であれば、リザーバー内の COLD レベルのマーキングより少し上になるまでクーラントを継ぎ足します。こぼさないように、じょうごを使ってください。入れ過ぎないでください。
6. クーラントがチューブに現れ始めたら、クーラントの継ぎ足しを止めます。



219001829-004_a

1. COLD クーラントレベルの基準線
2. HOT クーラントレベルの基準線

7. サービスカバーを再度取り付けます。

注記: 頻繁にクーラントの補充が必要な場合は、クーラントシステムが漏れているか、エンジンに問題があることを示しています。認定Can-Am On-Road ディーラーまでお問い合わせください。

ラジエーターファン

ラジエーターファンの清掃

グリルに蓄積された破片を取り除きます。

注記: 高圧洗浄器はラジエーターファンを損傷してしまいかねないため、使用しないでください。後方からの圧縮空気（後部から前部に向けて空気を吹き付け）のみで清掃してください。



219002072-074

1. ラジエーターファングリル

注記: エンジンが起動したまま車両が停車されているか低速で動いている時は、ラジエーターファンは空気を車両の前部に押し流します。車両がより早い速度で走行している場合は、ファンは空気を車両の後部に押し流します。

バッテリー

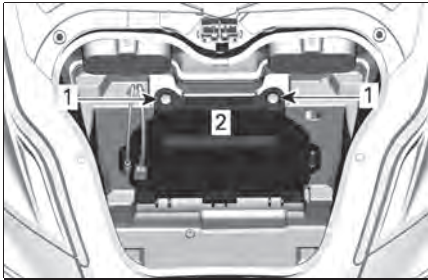
バッテリーの位置

バッテリーはフロントストレージコンパートメント内にあります。

バッテリーにアクセスするには、フロントストレージコンパートメントを開けます。

リミテッドモデルでは、インナーライナーのジッパーを開けます。

バッテリーアクセスパネルを取り外します。



219002010-002

1. スクリュー
2. バッテリーアクセスパネル

バッテリーの充電

車両には完全に密封されている、メンテナンスフリーのバッテリーが搭載されています。電解液のレベルを調整するために水を足す必要はありません。車両が一ヶ月以上乗られていない場合は、バッテリーを充電する必要がある可能性があります。

バッテリーを交換する場合は、必ずCan-Am On-Road のディーラーにお求めください。

警告

従来の鉛蓄電池型電池は使用しないでください。従来の鉛蓄電池型電池では、バッテリー出口から酸が漏れ出す可能性があります。バッテリーのケースが割れたり損傷していたりすると、重傷の火傷を起こしかねない酸が漏れ出すことがあります。

バッテリーは車両に取り付けられたまま充電することもできます。

注記 バッテリーチャージャーに付随された指示に従ってください。不適切な充電はバッテリーを損傷してしまう恐れがあります。

バッテリーを充電するには、以下の手順を踏んでください。

1. フロントストレージコンパートメントを開けます。
2. リミテッドモデルでは、インナーライナーのジッパーを開けます。
3. バッテリーアクセスパネルを取り外します。
4. まず、赤色 (+) ケーブルを該当する端子に接続します。
5. 黒色 (-) ケーブルを該当する端子に接続します。

注記 車両の電気システムの損傷を防ぐために、必ず赤色 (+) ケーブルを最初に接続します。



rmo2014-001-001_a

1. 黒色 (+) 端子
2. 赤色 (+) 端子

6. バッテリーチャージャーを始動させます。充電時間は充電率によります。推奨充電率は 2 A です。

バッテリーが充電されたら：

7. 最初に黒色 (-) ケーブルを外します。
8. そして赤色 (+) ケーブルを外します。

注記 車両の電気システムの損傷を防ぐために、必ず黒色 (-) ケーブルを最初に外します。

9. バッテリーのアクセスパネルおよびフロントストレージコンパートメントを閉じます。

自宅での充電においては、「細流」充電器を使ってバッテリーをより遅く充電させることも可能です。この種類のチャージャーはバッテリーを損傷させないで長時間接続させることができます。チャージャーの説明書に推奨されている充電時間に必ず従ってください。

ドライブベルト

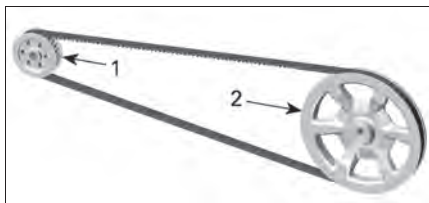
毎回乗る前にベルトのアラインメントおよび状態を目視点検してください。

ベルトのアラインメントおよび偏向調整は、必ずメンテナンススケジュールに従ってCan-Am On-Road の認定ディーラーに実施してもらってください。

駆動ベルトのアラインメント

ベルトがスプロケットの外側をはみ出している場合は、できるだけ早くCan-Am On -Road の認定ディーラーにベルト位置を正しく直してもらってください。

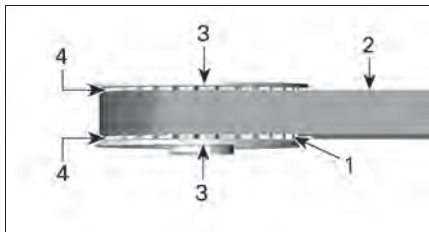
注記: ベルトがフロントスプロケットのフランジに接触しないようにしてください。



219001702-001_a

代表例

1. フロントスプロケット
2. リアスプロケット



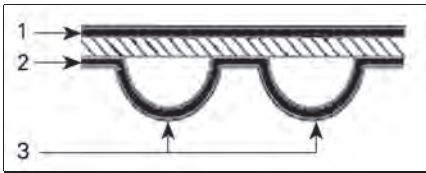
219001702-002_a

代表例 - フロントスプロケット

1. フロントスプロケットの歯
2. ベルト
3. スプロケットフランジ
4. フランジとベルト間の隙間

駆動ベルトの摩耗

車両をニュートラルにいい、エンジンOFF の状態で、スペースが十分にある平らな表面で駆動ベルトを点検します—ベルトの全長を確認するには車両を前後に転がす必要があります。



rmo2008-001-109_a

駆動ベルトの表面

1. 外面
2. 歯側表面
3. 歯

次の状態がないか点検します。

摩耗状態	必要な対策
良好	なし
細長い亀裂	状態を監視する
軽い切れ端	状態を監視する
開かれた亀裂	ベルトを交換する
フックの摩耗	ベルトを交換する
歯が欠けている	ベルトを交換する
ベルトの織物が擦り切れていて、内部のコンポーネントを露出している	ベルトを交換する

摩耗状態	必要な対策
石による損傷	ベルトを交換する

注記: 細長い割れ目はベルトの交換を必要としないが、密接に監視する必要があります— 開いた割れ目または歯の欠損を招きかねないため、ベルトの交換を必要とします。ベルト中央の損傷はやがてベルトの交換を必要としますが、割れ目がベルトの端まで行き渡ってしまった場合、ベルト不良は差し迫ります。

ドライブベルトを交換する場合、スプロケットも交換し、新しいドライブベルトの寿命を延ばします。

駆動ベルトの張力

走行中、ベルトから振動を感じたり音が聞こえたり、またはベルトのスプロケット歯が飛んでいる場合は、Can-Am On-Road の認定ディーラーによりできるだけ早くベルトの張力を調整してもらってください。慣らし運転期間中 (最初の1,000 km (600 mi)) は特に注意を払ってください。

ホイールおよびタイヤ

警告

推奨されていない種類のタイヤ、損傷したり磨り減っているタイヤ、最低トレッドウエアインジケーターより幅が低いタイヤ、または適切に膨らまされていないタイヤの使用は、コントロールを失う恐れがあります。

新しいタイヤは慣らし運転が完了するまで最大効率に達しません。ブレーキ、ステアリングおよびVSSの効率が低減される場合があるため、注意を余分に払ってください。タイヤを慣らすには、約300 km (200 mi) 走行し、頻繁にブレーキを使用してください。ブレーキをそれほど使わない場合、タイヤの慣らし運転時間を多めに見積もってください。

タイヤはこの車両のために特別に設計されています。認定Can-Am On-Road ディーラーのみで販売されているBRPの推奨ラジアルタイヤだけを使用してください。

リアタイヤを取り外したり交換した後は、次の行動を取ります。

- リアスプロケットベアリングを確認し、掃除します。損傷または破損している場合は、交換します。
- 後輪車軸受を確認し、掃除します。損傷または破損している場合は、交換します。
- 後輪車軸のベアリングシールを交換して潤滑します。
- 後輪車軸のOリングを交換して潤滑します。
- 後輪車軸の耐摩耗性スリーブを確認し、掃除します。損傷または破損している場合は、交換します。

後輪を取り外したり交換した後は、次の行動を取ります。

- 後輪のナットを交換します。
- 後輪車軸のベアリングシールを交換して潤滑します。
- 後輪車軸のOリングを交換して潤滑します。
- ゴムダンパの状態を確認します。損傷または破損している場合は、交換します。

タイヤ空気圧

タイヤの最適な性能や摩耗特性を得るために、推奨されている冷間時の膨張圧を用いてください。過小または過剰な膨張は、トレッドの不均一な摩耗パターンを生じさせます。

推奨タイヤ圧は、右側サービスカバーの内側にあるタイヤラベルにあります。

天候による温度変化が生じると、膨張圧も変化します。6°C (10°F) の気温低下は、1 psi (7 kPa) の膨張圧低下に相当します。タイヤ圧は頻繁に確認し、適切な圧力になるよう調整してください。

注記: 左右のタイヤの圧力差が3.4 kPa (0.5 PSI)を超えないようにしてください。

タイヤの損傷

次の損傷がないかすべてのタイヤを点検します。

- タイヤの切り傷、切り込みおよび亀裂。
- タイヤの側面またはトレッドのこぼこまたは膨らみ。
- タイヤの側面またはトレッドに釘やその他の異物が刺さっている。

- 合わないリム、または不良タイヤバルブによる空気漏れ（シーツという音）。

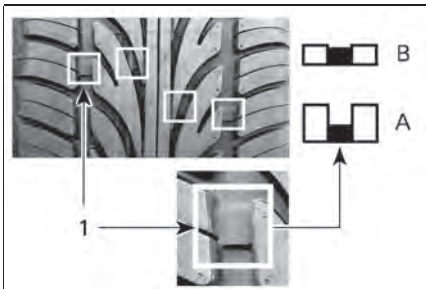
上記のいずれかが発生した場合は、Can-Am On-Road の認定ディーラーでできるだけ早くタイヤを修理または交換してもらってください。

タイヤのトレッドの摩耗

トレッド摩耗インジケーター（以下の図の 1 に示されている通り、トレッドのベースに成形されている硬いゴムバー）を使ってタイヤ溝の最小深さを確認します。タイヤトレッドの次の 3 つの位置で点検します。

- 外縁
- 中央
- 内側エッジ

トレッド摩耗インジケーターは最小タイヤ溝深さに達したトレッドに現れます。トレッドにトレッド摩耗インジケーターが最低でも 1 つ現れている場合、タイヤをできる限り早く Can-Am On-Road の認定ディーラーに交換してもらってください。



rmo2008-001-041_a

タイヤのトレッドの摩耗

1. トレッド摩耗制限インジケーター

- A. 適切な溝深さ
- B. 最小タイヤ溝深さ。タイヤを交換します。

車両の運転の仕方および道路状況によって、タイヤは一樣でない摩耗をしていることは一般的にあります。車両がスムーズまたは積極的に運転されたかによって、フロントホイールの外縁および内縁、そしてリアホイールの中央スレッドは不規則に摩耗します。

タイヤのローテーション

トレッドの深さが 4 mm (5/32 in) に達したとき、フロントタイヤのローテーションを行ってください。これはタイヤの寿命を最大限に引き伸ばします。

⚠ 警告

タイヤは一方向にのみ回転するように設計されています。左右の前輪を入れ替えないでください。タイヤのローテーションを行うには、タイヤを車輪から取り外す必要があります。タイヤが間違った側に取り付けられると、静止摩擦が減り、コントロールを失う危険があります。

⚠ 注意

車輪およびブレーキキャリパーの間に指が挟まれる恐れがあるため、車輪のスピンは前輪スポークを手で持たないでください。

タイヤ登録用紙

タイヤがリコールされた場合は、氏名と住所を登録されたお客様にしかご連絡をさしあげることができません。車両メーカーとして、BRP は車両識別番号 (VIN) (車両の識別を参照) に関連するタイヤ識別番号 (TIN)、および現在の所有者の情報の記録を保管しています。

車両のタイヤを交換する場合は、「タイヤ登録用紙」にご記入いただき、タイ

ヤマハメーカーのお客様サービスグループに提出する必要があります。「タイヤ登録用紙」は認定Can-Am On-Roadディーラーでお求めいただけます。

ブレーキ

警告

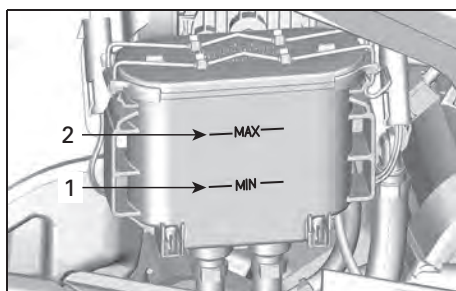
新しいブレーキは、慣らし運転が完了しないと最大効率で作動しません。ブレーキの効率が最適でない場合があるため、十分注意してください。タイヤを慣らすには、約300 km (200 mi) 走行し、頻繁にブレーキを使用してください。ブレーキをそれほど使わない場合、タイヤの慣らし運転時間を多めに見積もってください。

ブレーキオイルレベルの確認

密閉容器に入っている DOT 4 ブレーキオイルのみを使用してください。

次のようにブレーキオイルのレベルを点検します。

1. 車両をしっかりした平面上に停車します。
2. 右サービスカバーを取り外します。装備品のセクションのサービスカバーを参照してください。
3. リザーバー内のブレーキオイルレベルを確認します。オイルレベルは MIN のラインを超えていなければなりません。



219002072-086

1. ブレーキオイルの MIN レベルライン
2. ブレーキオイルの MAX レベルライン

4. 必要に応じて、液を追加してください。ブレーキオイルの継ぎ足しを参照してください。

注記: ブレーキオイルのレベルが低いことは、漏れやブレーキパッドの摩耗を意味します。認定Can-Am On-Roadディーラーまでお問い合わせください。

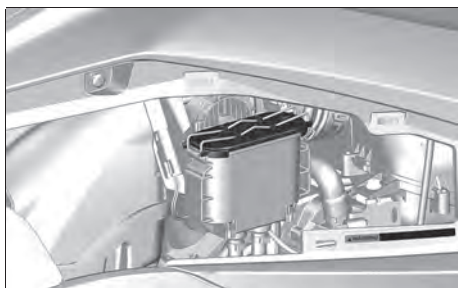
ブレーキオイルの継ぎ足し

1. フィラーキャップを清掃します。

警告

除去する前に、燃料タンクキャップをきれいにしてください。密閉容器に入っている DOT 4 ブレーキオイルのみを使用してください。

2. フィラーキャップを取り外します。



219002072-077

3. 液を MAX レベルまで継ぎ足します。

注記: ブレーキパッドを取り替えるとブレーキオイルレベルが上昇します。MAXレベルの時に取り替えると、ブレーキオイルがこぼれる恐れがあります。

注記 ブレーキオイルは塗面またはプラスチックの部品を損傷させます。こぼれた液は直ちに拭き取ります。

4. フィラーキャップを再び取り付け、ロックします。
5. サービスカバーを再度取り付けます。

ブレーキシステムの確認

前輪および後輪は油圧式ディスクタイプです。これらのブレーキは自己調整し、手動で調整する必要がありません。ブレーキペダルの調整も必要ありません。

ブレーキの状態を良好に保つには、メンテナンススケジュールにおける次の事項を点検します。

- 液漏れがないかブレーキシステムの全体を点検
- ブレーキペダルのスポンジ感触
- ブレーキディスクの過度の摩耗および表面の状態
- ブレーキパッドの摩耗、損傷または緩み。

ブレーキシステムに問題がないか確認するには、Can-Am On-Road の認定ディーラーにお問い合わせください。

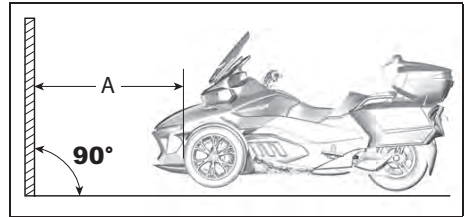
ヘッドライト

ヘッドライトの光軸の確認

1. タイヤに正しく空気が入っていることを検証してください。運転席の下にあるタイヤ圧カラベルを参照してください。
2. ベースモデルについては、リアサスペンションの空気圧を適正な荷重条件に設定します (運転席の下にあるリアサスペンション圧カラベルを参照してください)。

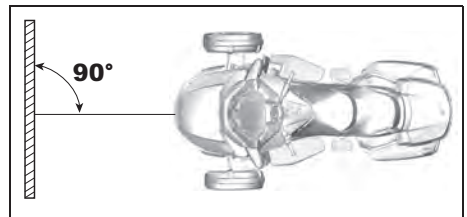
注記: リミテッドモデルについては、コンプレッサーが自動的に車両を水平にします。

3. 図示のように、試験面の前に車両を位置付けます。車両が平らな地面上に停車していることを確認します。



219002072-082

A. 10 m (33 ft)



219002072-083

次のように試験面に並列な線を2列トレースします。

試験面上の線

A 線	770 mm (30-5/16 in) 地面から
B 線	718 mm (28-9/32 in) 地面から

4. ロービームを選択します。

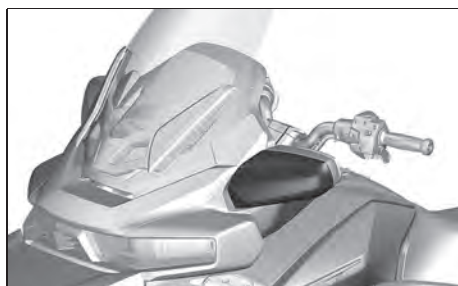
注記 ヘッドライト調整時は、荷重条件が、代表的な走行時の条件になるようにしてください。

5. ヘッドライトの反射の最上線が A 線と B 線の間にあるとき、ビームの光軸は正しく設定されています。

ヘッドライト車両照準調整

ヘッドライト調整時は、ローおよびハイビームを同時に調整します。

1. ミラートリムを取り外します。



219002072-084

2. オーストラリアモデルの場合：

2.1 フラッシュコネクタを外します。



219002072-300

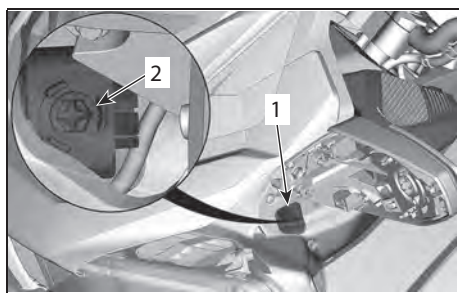
2.2 ミラーハウジングの端にあるねじを取り外します。



219002072-301

2.3 ミラーを若干引いてスペースを設けます。

3. 車載工具にあるプラスドライバーを使って、ヘッドライトアジャスターを回してヘッドライトを垂直方向に調整します。



219002072-085

1. アクセス穴
2. ヘッドライトアジャスター

ヘッドライトビーム調整

ビームを上げてください	アジャスターのねじを時計方向に回す
ビームを下げてください	アジャスターのねじを反時計方向に回す

4. ミラートリムを取り付けます。

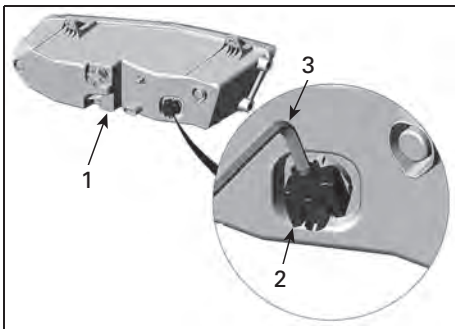
ヘッドライト水平照準調整

1. グローブボックスを持ち上げて脇へ置き、スペースを設けます。



219002072-302

2. 手を開口部に入れて、ディスプレイの下にあるフォーム部品を押し、コンソール内側にアクセスします。作業を容易にするために、電気ハーネスの位置をずらさなければなりません。
3. 指で、ヘッドライトハウジング上のアジャスターの位置を特定します。アジャスターは下図のようなものです。
4. 車載工具にある六角レンチの短い側を使って、ヘッドライトアジャスターを回してヘッドライトを水平方向に調整します。



219002072-303

左側ヘッドライトアジャスターを示す

1. 左側ヘッドライトハウジング
2. ヘッドライトアジャスター - 水平調整
3. 6 mm 六角レンチ

焦点の中心 (壁上の最も明るい点) が、車両中心から各側に約160 mm (6.3 in) 離れた位置に来るように、ヘッドライトを調整します。

車両のお手入れ

洗車

(洗車場などで使用されている) 高圧洗浄機を使用しないでください。車両の一部を損傷する恐れがあります。

注記 クロームホイールは水と中性洗剤で洗ってください。クロームホイールは、磨いたり、酸性または研磨剤を含むクロームクリーナーを使用しないでください。

注記 フロントガラスの損傷を防ぐには、フロントガラスをアルカリまたは酸洗浄剤、ガソリンまたは溶剤で清掃しないでください。

注記 マット仕上げ塗装には、ワックス、噴霧スプレー、またはその他の通常塗装に使用される製品を使用しないでください。研磨剤で洗淨しないでください。機械クリーナーまたはポリッシャーを使用せず、表面をあまり強く擦らないでください。

車両を清掃するには：

1. 汚れを落とすために水でよく洗車してください。
2. 柔らかいきれいな布と、モーターサイクルや自動車に特別に配合された洗剤などの中性洗剤に水を混ぜた溶液で洗車してください。

注記： ウィンドシールドやフロントパネルに付着した虫を取り除くには、温かい水が効果的です。

3. 洗車中にグリースやオイルが付着していないか点検します。サービス用品または中性の自動車用脱脂洗剤を使用します。必ずメーカーの使用上の注意に従ってください。

サービス用品

XPS Roadster Wash

4. セーム皮や柔らかいタオルで車両から水を拭き取ります。

マット仕上げのある車両

注記 一般的な塗料用に使用されるワックス、ディーテルスプレーなどの製品を使用しないでください。研磨剤で洗淨しないでください。機械クリーナーまたはポリッシャーを使用せず、表面をあまり強く擦らないでください。

マット仕上げの場合、艶消し塗料にとって安全で刺激のない洗剤と柔らかいウォッシュミットを使って手洗います。虫などの異物を取り除くには、柔らかい塗布器およびマイルドの溶剤を使用します。溶剤をかけておき、少し経ったら拭き取ります。軽く擦ります。

この塗装仕上げでは、より頻繁な洗車が必要になる場合があります。

車両の保護

プラスチックの部品には非研磨ワックスを塗布します。

注記 マット仕上げの表面にはワックスがけや研磨を行わないでください。

表面	製品 / 注意事項
艶出し仕上げ	クリアコート塗料にも安全な研磨剤の入っていないワックスのみを使用してください
マット仕上げ	ワックスがけをしないでください。

注記 フロントガラスをプラスチッククリーナー / 研磨剤で研磨しないこと。

 **警告**

表面が滑り易くなり、運転者または同乗者の着座安定性を損なうおそれがあるため、シートにはプラスチックまたはビニール製のプロテクターを付けないでください。

保管、シーズン前の準備

保管

冬の時など、車両が最低でも4ヶ月間運転されていない場合は、車両を良い状態に保つには適切に保管する必要があります。

BRPは、車両を保管する前にCan-Am On-Roadの認定ディーラー、修理工場、または個人に保管準備を依頼するよう推奨しています。または、ご都合の良い時に、次の基本手順を行ってください。

車両の保管準備

1. 車両を点検し、必要に応じて認定Can-Am On-Roadディーラー、修理店、担当整備士に整備、修理、または交換を依頼してください。
 - 米国およびカナダのお客様の場合、保証請求の詳細は、保証のセクションにある米国EPA排出ガス性能保証を参照してください。
2. エンジンオイルとフィルターを交換します。認定Can-Am On-Roadディーラー、修理店、担当整備士に整備、修理、または交換を依頼してください。
3. エンジンクーラントおよびブレーキオイルのレベルを確認します。
4. タンクの錆び、および燃料の悪化を防ぐために、燃料タンクを満タンにし、ガソリン安定化剤を入れ、エンジンをかけて循環させます。燃料安定化剤の容器の指示に厳密に従ってください。
5. すべてのタイヤを推奨される圧力まで空気を入れます。
6. 車両を掃除します。
7. すべてのコントロールケーブル、ラッチ、すべてのレバーのピボット点およびフロントサスペンションの潤滑個所を潤滑します。
8. すべてのストレージコンパートメントのラッチを閉じます。
9. 車両に透過性カバーをします（防水シートなど）。プラスチックや同等の浸透性のない、コーティングされた物質は、空気の流れを遮断し、熱と水分が中に蓄積されてしまうため、使用を避けてください。
10. 車両は直射日光のない、毎日の温度変化があまりない乾いた場所に保管してください。
11. 推奨される2Aでの充電レートで月に1回はバッテリーを低速充電してください。バッテリーを取り外す必要はありません。

シーズン前の準備

保管期間後、運転前に車両を整えて点検する必要があります。以下の設定や入力を行います。

1. 車両を覆っているシートを外し、掃除します。
2. 必要であればバッテリーを充電します。
3. 走行前の点検を行い、低速度で車両を試乗します。

このページは意図的に空白になっています。

道路脇での修理

診断の指針

注記 車両を移動させる必要がある場合は、牽引しないでください—牽引により車両は深刻な損傷を受けます。詳細については、このセクションの車両の移送をご参照ください。

シフトがニュートラルに入らない

車両の走行中にギヤボックスがニュートラルに入らない場合：

1. エンジン速度は自動的に約 1300 RPM まで上昇し、またアイドルリング速度に戻ります。
2. 最高で 3 回試行されます。
3. それでも駄目な場合は、シフトアップまたはシフトダウンをまた押してみます。

シフトが動かない

お近くの Can-Am On-Road のディーラーまで車両を移送してください。

エンジンが始動しない

エンジンがまったく回らない

1. 多機能ゲージにスクロールされている安全性メッセージが認められていない。
 - 安全性メッセージを読み、MODE ボタンを押します。
2. エンジンストップスイッチが OFF の位置にある。
 - エンジンストップスイッチが ON の位置にあることを確認してください。
3. イグニッションスイッチが OFF の位置にある。
 - イグニッションを ON の位置に回します。

4. バッテリーが上がっているか、バッテリーの接触不良。
 - 充電されているか確認してください。必要であれば充電してください（メンテナンス手順を参照してください）。
 - フロントストレージコンパートメントのバッテリーの接続を確認してください（メンテナンスの手順を参照）。
5. ヒューズ切れ。
 - ヒューズの状態を確認してください（このセクションのヒューズおよびライトの交換方法を参照）。
6. トランスミッションがギヤに入っている
 - トランスミッションがギヤに入っている場合は、ブレーキペダルを踏みます。
7. キーが読み取れません。
 - イモビライザーシステムがキーを読み取れなかった場合、エンジンは始動しません。以下の状況により、イモビライザーシステムがキーを読み取れなくなることがあります。
 - コンピューターチップの損傷
 - キーの近くに大きな金属の物体がある
 - キーの近くに電子機器がある
 - メインキーの近くに二つ目の電子コードキーがある
 - キーの周辺にその他の強い電磁場がある。

- エンジンが始動せず、クラスターにキーエラーのメッセージが表示された場合は、上記のような状況が存在しないことを確認してください。これらの状況が存在しないにも関わらず問題が発生する場合は、CAN-AM ON-ROAD の認定ディーラーにご相談ください。







エンジンは低回転で回るが、始動しない

1. 燃料残量が低い。
 - 燃料タンクに給油します。基本手順を参照してください。
2. バッテリーが弱い。
 - 充電されているか確認してください。必要であれば充電してください（メンテナンス手順を参照してください）。
 - フロントストレージコンパートメントのバッテリーの接続を確認してください（メンテナンスの手順を参照）。
3. エンジンマネジメントの問題。
 - エンジンの始動中にエンジン異常インジケータランプがONにあるか確認します。認定CAN-AM ON-ROAD デイラー、修理店、担当整備士に整備、修理、または交換を依頼してください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA 排出ガス性能保証を参照してください。




多機能ゲージのメッセージ

車両状態の重要な情報は多機能ゲージに表示されます。エンジンを始動させる時は必ずインジケータランプや特別なメッセージがゲージに現れているか必ず確認します。

インジケータランプ (異常)

インジケータ	メッセージ / 警告	原因	対策
	BAD KEY (不正なキー)	不良キー	認定Can-Am On-Road ディーラーにお問い合わせください。
	WRONG KEY (キー間違い)	キーが間違っています	車両に合ったキーを使用するか、または認定Can-Am On-Road ディーラーにお問い合わせください。
	キーの確認	不良キー	認定Can-Am On-Road ディーラーにお問い合わせください。
	HIGH ENGINE TEMPERATURE (エンジン温度上昇)	エンジンがオーバーヒートしている	<ul style="list-style-type: none"> - エンジンを停止し、冷めるまで待ちます。 - 漏れがないか点検します。 - クーラントのレベルを確認し、調整します (メンテナンスの手順を参照)。
	SUSPENSION FAULT (サスペンション故障)	エア制御サスペンションの不具合	<ul style="list-style-type: none"> - 空気ばねの圧力を点検する - リアサスペンション位置センサーを点検する - 車両を最寄りの認定 Can-Am On-Road ディーラーに運び、エア制御サスペンションの最小値 / 最大値の較正を確認します。
	BRAKE FAILURE (ブレーキ故障)	EBD の故障	最寄りの認定Can-Am On-Road ディーラーに車両を搬入してください。
	TRANSMISSION SIGNAL FAULT (トランスミッション信号の不具合)	トランスミッションコントロールモジュールのコンポーネント	<ul style="list-style-type: none"> - キーを抜いて、20 秒待ってキーをまた挿入します。 - 認定Can-AmOn-Road ディーラーに車両を修理してもらってください。
	CHECK DPS (DPS の点検)	ダイナミックパワーステアリングコンポーネント	認定Can-Am On-Road ディーラーに車両を修理してもらってください。

インジケータランプ (異常)

インジケータ	メッセージ / 警告	原因	対策
	BRAKE FAILURE - LOW BRAKE FLUID (ブレーキの故障 - ブレーキオイルレベルの低下)	低ブレーキオイルレベル、またはセンサーが故障	<ul style="list-style-type: none"> - ブレーキオイルの漏れがないか確認してください。 - ブレーキオイルのレベルを確認し、調整します (メンテナンスの手順を参照)。
	LIMP HOME MODE (応急帰還モード)	主要エンジンマネージメントコンポーネントまたはVSSの異常	* 最寄りの認定Can-Am On-Roadディーラーに車両を搬入してください。
	LOW OIL - STOP ENGINE (低オイル - エンジンを停止)	油圧の低下	<ul style="list-style-type: none"> - オイル漏れがないか確認します。 - オイルのレベルを確認し、調整します (メンテナンスの手順を参照)。

* BRP は LIMP HOME (応急帰還) の警告が現れた場合は、車両を移送することを推奨します。応急帰還モードの状態では、極端な操作は避け、運転を再開する前に直ちに最寄りの認定Can-Am On-Roadディーラーに搬入し、整備を依頼してください。応急帰還モードの状態では、エンジン回転数が制限されるため、車両速度も制限されます。

重要情報を示すメッセージはインジケータランプの補助役割を果たすために一時的に表示されることもあります。



219001827-403_a

代表例

デジタル警告が現れる時は、警告は 6 秒間表示され、次の 60 秒間は非表示になります。この 60 秒間に小型デジタルインジケータが点滅します。この過程は 3 回繰り返され、その後に表示は 15 分間停止されます。この 15 分の間は、インジケータランプしか作動されません。

以下の状況に対する解決策

キーの紛失

スペアキーを使ってCan-Am On-Road の認定ディーラーにもう1つ鍵をもう1つ作ってもらいます。両方のキーを紛失した場合は、イグニッションスイッチ、リアストレージコンパートメントのキーバレル、およびトレーラーのキーバレル (BRP 製トレーラーを使用している場合) を、車両所有者の負担で交換する必要があります。

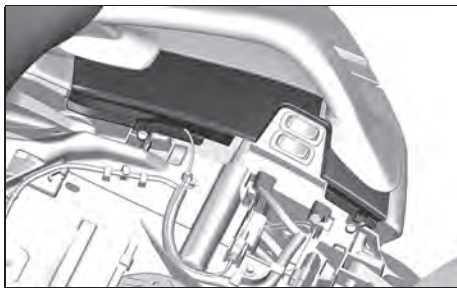
サイドストレージコンパートメントを開けることができない。

同乗席を取り外します。



219002072-075

アクセスパネルから両方の留めネジを外します。



219002072-088

アクセスパネルを引き出します。機構部を移動させてラッチを外します。



219002072-089

タイヤのパンク

タイヤのトレッドに深刻な刺し傷や切り傷があり、完全にパンクしている場合は、車両を最寄りのCan-Am On-Road ディーラーに搬入してください。移送指示については、車両の移送をご参照ください。

釘や石によりタイヤが軽いパンクを起こしており、完全にパンクしていない場合は、タイヤは一時的に修理することができます。一時的にタイヤを修理するには、自己膨張型タイヤシーラーまたはタイヤプラグ修理キットを使用します。タイヤシーラーまたは修理キットのメーカーの指示に従い、できるだけ早くCan-Am On-Road ディーラーに修理または交換してもらってください。

タイヤが一時的に修理された後は、低速度で慎重に運転し、交換または完全に修理されるまでタイヤの空気圧を常に確認してください。

バッテリー上がり

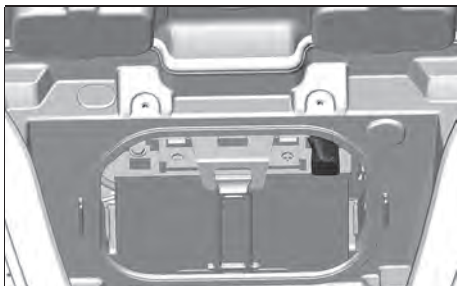
バッテリーが上がっていたり、エンジンをかけるには電圧が低い場合は、ジャンプスタートを行います。

警告

ジャンプスタートの手順に従ってジャンパーケーブルを接続します。ジャンパーケーブルが適切に接続されていないと、バッテリーから発火する恐れのある爆発性ガスが漏れることがあります。

注記 上がったバッテリーを切り離さないでください。

1. 救援車を、バッテリーが上がった車両の前側付近に駐車します。
2. 車両をニュートラル (N) に入れます。
3. フロント収納スペースカバーを開きます。
4. バッテリーアクセスパネルを取り外します。
5. プラス端子カバーを取り外し、バッテリーポストから腐食物を除去してから、ジャンパーケーブルを接続します。



219002072-090

6. 最初に、赤色ジャンパーケーブルの端を、上がったバッテリーのプラス (+) ポストに接続します。
7. 赤色のジャンパーケーブルのもう一方の端をブースター車両のバッテリーのプラス (+) ポストに接続します。

8. 黒色ジャンパーケーブルの端を、上がったバッテリーのマイナス (-) ポストに接続します。
9. 黒色ジャンパーケーブルのもう一方の端を、ブースター車両のバッテリーのマイナス (-) ポストに接続します。
10. ブースター車両を始動してアイドリングさせます。
11. 通常の方法で車両を始動します。エンジンが始動しない場合は、始動モーターと救援車のバッテリーを保護するために、数分待つてから再試行します。

注記: それでも始動しない場合は、始動システムに問題がある可能性があります。この車両を認定 Can-Am On-Road ディーラーに移送し (このセクションの車両の移送を参照)、修理を依頼してください。

12. 車両が始動したら、両車両をアイドリングで数分間作動させたままにしてから、ジャンパーケーブルを切り離します。
13. 接続時とは逆の順序でジャンパーケーブルを切り離してください。

注記: 始動直後、またはジャンパーケーブルを取り外した後にエンジンが停止してしまう場合は、充電システムに問題がある可能性があります。この車両を認定 Can-Am On-Road ディーラーに移送し (このセクションの車両の移送を参照)、修理を依頼してください。

14. できるだけ早くバッテリーチャージャーを使用するか、(メンテナンスの手順を参照) または資格のある修理屋によって完全に充電してもらってください。

バッテリーを充電した後、車両を Can-Am On-Road の認定ディーラーに点検してもらってください。

バルブの交換方法

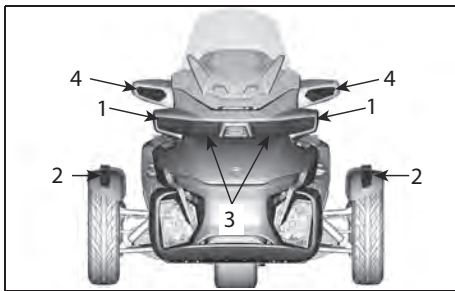
ライト

この車両には、LED（発光ダイオード）が装備されており、この技術は信頼性が高いことが証明されています。バルブが使用されているのは、バックアップライトとリアフラッシャーだけです。

LED 技術は信頼性が高いことが証明されていますが、万一作動しない場合は、認定Can-Am On-Road ディーラーに点検を依頼してください。

手順が複雑であるため、リアフラッシャーやバックアップライトのバルブを交換する場合は、認定Can-Am On-Road ディーラーにご相談ください。

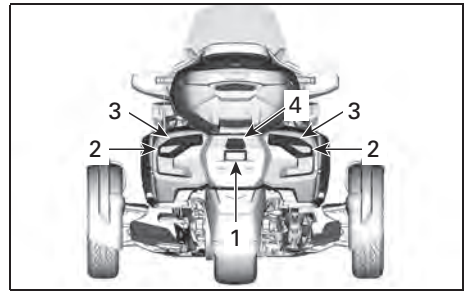
オーストラリアモデル



219002072-094

水上バイク前側

1. ヘッドライトー ロービーム
2. ポジションライト
3. ヘッドライトー ハイビーム
4. ウィンカー

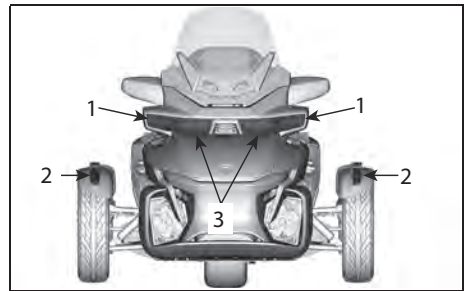


219002072-095

車両後部

1. ナンバープレートライト
2. テールライトおよびブレーキライト
3. 方向指示灯
4. バックランプ

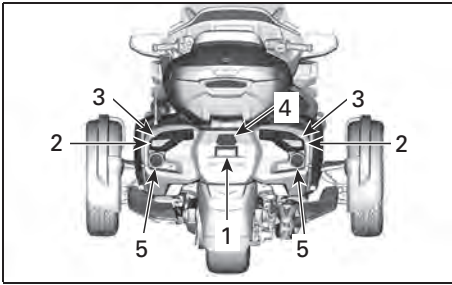
日本向けモデル



219002072-096

水上バイク前側

1. ヘッドライトー ロービーム
2. ポジションライト/ウィンカー
3. ヘッドライトー ハイビーム

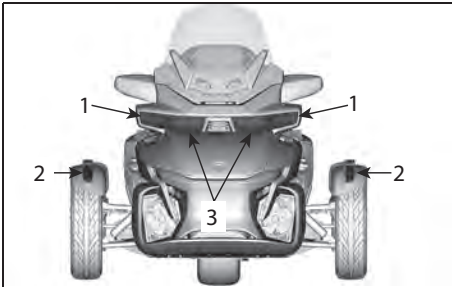


219002072-091

車両後部

1. ナンバープレートライト
2. テールライト
3. 方向指示灯
4. バックランプ
5. ブレーキライト

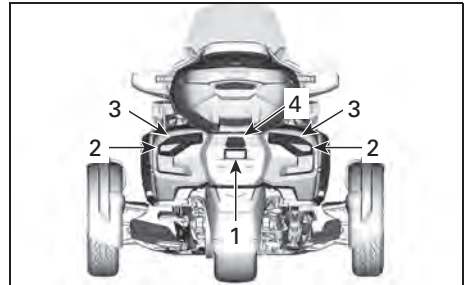
その他の全モデル



219002072-096

水上バイク前側

1. ヘッドライトー ロービーム
2. ポジションライト / ウィンカー
3. ヘッドライトー ハイビーム



219002072-095

車両後部

1. ナンバープレートライト
2. テールライトおよびブレーキライト
3. 方向指示灯
4. シグネチャーライト (カナダおよび米国のリミテッドのみ)
5. バックランプ

ヒューズの交換方法

ヒューズ

車両の電気用品が作動しなくなった場合は、飛んだヒューズを確認し、必要であれば交換します。

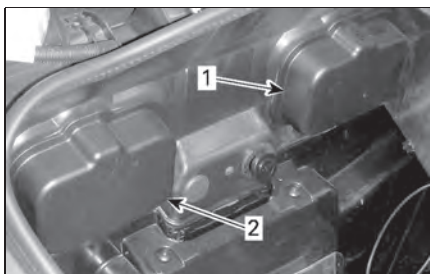
電気システムの故障が発生した場合は、認定Can-Am On-Road ディーラーに整備を依頼してください。

ヒューズの位置

ヒューズはフロントストレージコンパートメント内にあります

ヒューズにアクセスするには、フロントストレージコンパートメントを開けます。

リミテッドモデルの場合は、ヒューズサービスカバーを押し下げ、カバーを引っ張り出します。

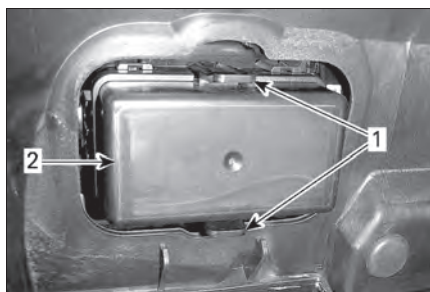


rmo2013-003-011_a

フロントストレージコンパートメントの中

1. 左ヒューズサービスカバー
2. 右ヒューズサービスカバー

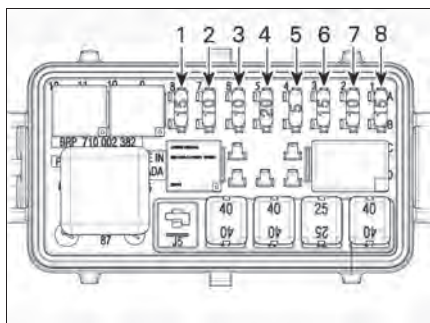
タブを押し下げ、慎重にヒューズボックスのカバーを取り外します。



rmo2013-005-003_a

1. タブ
2. ヒューズボックスカバー

ヒューズの説明



rmo2014-005-023_a

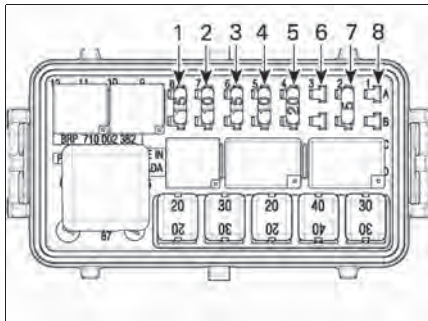
ヒューズ - 左ヒューズボックス

注記: 正しく識別するには、両方のヒューズボックス間にあるデカールを参照してください。

注記: ヒューズボックスはモデルによって異なる場合があります。

Table 1 左ヒューズボックス

ヒューズ番号	説明	定格
1	クラスター / DLC	15 A
2	ウェイクアップ ECM / VCM / MSR および D.E.S.S. / SAS / YRS / PRS	10 A
3	オルタネータ	10 A
4	WPM	20 A
5	ECM	5 A
6	インジェクター / コイル	15 A
7	ウェイクアップ TCM, DPS / Cluster, 燃料ゲージおよびクーラント温度ゲージ	10 A
8	H02S / CAPS / 燃料ポンプ / EVAP / CSV, PSR	15 A



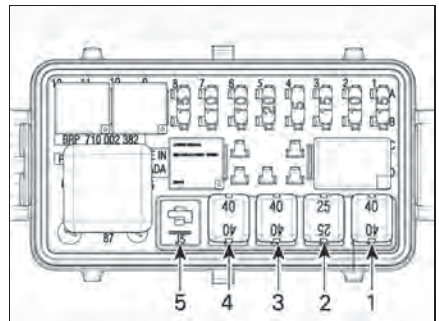
rmo2014-005-025_a

ヒューズ - 右ヒューズボックス

Table 2 右ヒューズボックス

ヒューズ番号	説明	定格
1	デイライト、パーキングランプ、プレートライト	15 A
2	ブレーキライト、ハザード	10 A
3	アンプリファイア	15 A
4	トレーラーモジュール	10 A
5	ホーン、負荷制限	25 A
6	DC プラグ VKEY	5 A
7	DC プラグ VBAT	5 A
8	未使用	

注記: ヒューズ 6 を取り付けた場合は、12V の電源出力はイグニッションスイッチが ON の状態でしか操作可能になりません。ヒューズ 7 を取り付けると、12V の電源出力は常に使用可能となります。

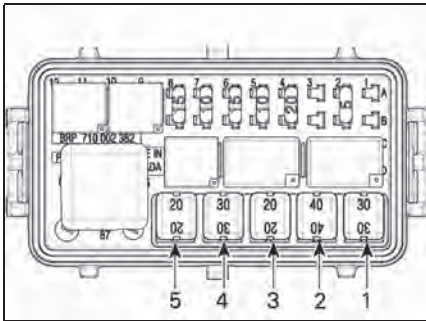


rmo2014-005-023_b

J ケースヒューズ - 左ヒューズボックス

Table 3 左 J ケースヒューズボックス

J ケースヒューズ番号	説明	定格
1	VCM ポンプ	40 A
2	VCM バルブ	25 A
3	DPS	40 A
4	メインコントロール (F1, F2, R4, R5)	40 A
5	未使用	



mno2014-005-025_b

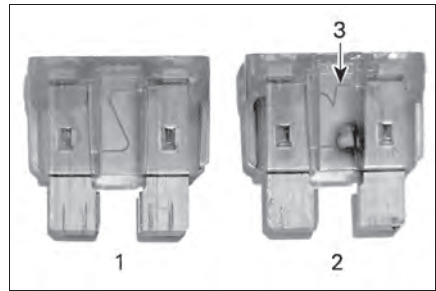
J ケースヒューズ - 右ヒューズボックス

Table 4 右 J ケースヒューズボックス

J ケースヒューズ番号	説明	定格
1	冷却ファン	30 A
2	アクセサリ	40 A
3	TCM ソレノイド	20 A
4	ロービームヘッドランプ	30 A
5	ハイビームヘッドランプ	20 A

ヒューズの交換

1. ヒューズにアクセスするには、ヒューズのサブセクションのヒューズの位置を参照してください。
2. イグニッションスイッチを OFF にします。
3. ヒューズを取り出します。
4. フィラメントが溶けていないか確認します。



mno2008-001-060_a

ヒューズ

1. 良好なヒューズ
2. 飛んでいるヒューズ
3. 溶融フィラメント
5. ヒューズを同じ定格のものと交換します。スペアヒューズはヒューズボックスカバーにあります。

警告

より高定格のヒューズを使用すると、深刻な損傷を招き、火災の原因になります。

6. ヒューズボックスのカバーを閉じるには、カバーをヒューズボックスにかぶせるように位置付け、カチッとなるまで慎重に押し下げます。
7. 該当する場合は、ジッパーを閉じます。

8. ヒューズのサービスカバーを閉じるには、カバーをヒューズボックスにかぶせるように位置付け、ヒューズのサービスカバーが閉まるまで慎重に押し下げます。
9. アクセスカバーを閉じ、そしてフロントストレージコンパートメントを閉じます。

車両の移送

車両を移送する必要がある場合は、適切なサイズと容量の平台トレーラーで移送してください。

▲ 注意

車両を押す必要がある場合は、ブレーキペダルをいつでも踏めるように右側から押します。

車両を後方に引っ張る場合は、足元が前輪によってひかれないように注意します。

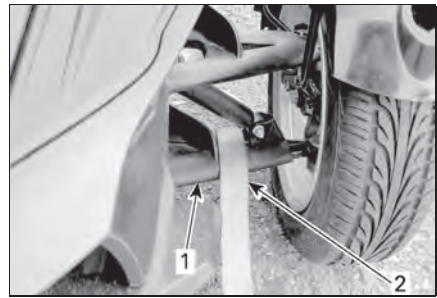
注記 この車両は牽引しないでください。牽引すると車両の駆動システムに深刻な損傷を与える恐れがあります。

牽引または移送サービスにお問い合わせする場合は、車両を安全に持ち上げ、ストラップを縛り付けるために長物トレーラー、導板またはパワーランプがあるか尋ねてください。本セクションで記載の通りに車両を適切に移送してください。

注記 車両を縛り付けるのにチェーンの使用は避けてください—表面の仕上げやプラスチックのコンポーネントを損傷させる恐れがあります。

車両を移送するために積み込む時は、以下の手順を踏んでください。

1. 車両をニュートラル (N)に入れます。
2. イグニッションスイッチからキーを取り外します。
3. 各フロントサスペンションの下部アームの周りをストラップで固定します。

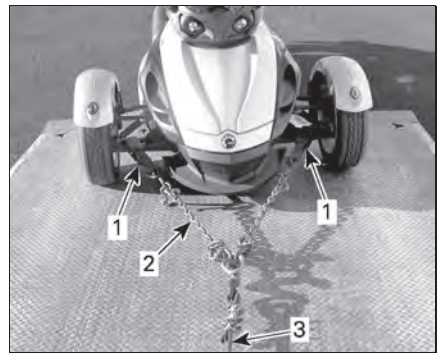


rmo2010-001-097_a

1. ローアサスペンションアーム
2. ショックアブソーバおよびフィンの上にストラップを仕込みます。

注記 ストラップをフィンの上からかけないでください。フィンが損傷されます。

4. ストラップをウィンチケーブルに取り付けます。バンパーカバーの損傷を防ぐために以下の図のようにできればチェーンまたは追加ストラップを使ってストラップをウィンチケーブルに取り付けます。

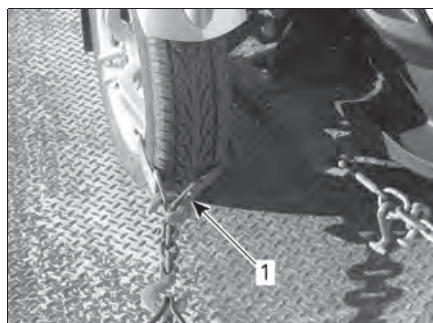


rmo2008-001-066_a

代表例

1. フロントサスペンションの下部アームの周りにストラップを巻きつけます。
2. バンパーカバーの損傷を防ぐためのチェーン
3. ウィンチケーブル
5. パーキングブレーキが解除されていることを確認します。

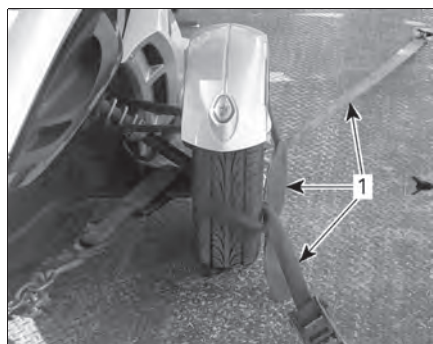
6. ウィンチを使って車両を長物トレーラーに引っ張りこみます。
7. パーキングブレーキをかけます。
8. 車両のギヤがニュートラル (N) に入っていることを確認します。
9. 次のいずれかの方法でフロントタイヤにストラップをつけます。



rmo2008-001-069_a

通常の前輪固定—方法1

1. 各前輪のリムの周りにストラップを巻き付け、ストラップをトレーラーの前部に固定します。



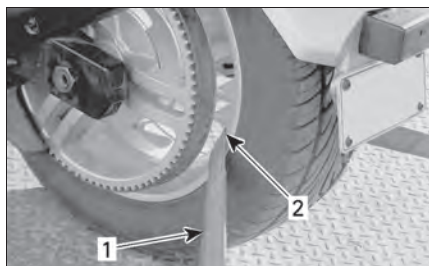
rmo2008-001-073_a

通常の前輪固定—方法2

1. 各車輪にストラップを巻き付け、トレーラーの前部および後部に固定します。

10. 縛りつけ用のストラップは後輪のリム内側のみを通してください。縛りつけ用のストラップを絶対にリアスプロケットの内側を通さないでください。

注記 リアスプロケットの内側に縛りつけ用のストラップを通すと駆動システムに深刻な損傷を与えます。



rmo2008-001-067_a

通常の後輪の固定方法

1. 縛りつけ用ストラップ
2. 後輪のリムの内側のみ

11. 後輪の縛りつけ用ストラップを、歯止めを使ってトレーラーの後部にしっかり固定させます。
12. 前輪および後輪の両方がトレーラーにしっかり固定されていることを確認します。



rmo2008-001-072_a

代表例

1. トレーラーにしっかり固定された前輪および後輪

このページは意図的に空白になっています。

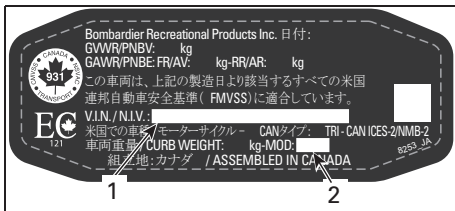
技術情報

車両の識別

車両の主な構成要素（エンジンやフレーム）は、それぞれ異なる製造番号で識別されます。保証を受けるときや、無くなった車両を探すときなどに、これらの番号を確認しなければならない場合があります。これらの番号は、Can-Am On-Road の認定ディーラーが正しく保証請求を行うときに必要です。車両のすべてのシリアル番号を記録し、保険会社に提出すること強く推奨します。

車両識別番号

カナダおよび米国モデル

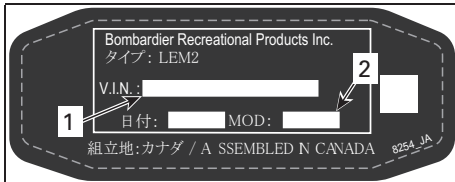


EN-704908253-DEC

車両シリアル番号のラベル

1. VIN (車両識別番号)
2. モデル番号

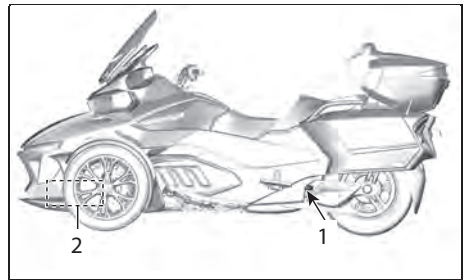
その他の全モデル



EN-704908254-DEC

車両シリアル番号のラベル

1. VIN (車両識別番号)
2. モデル番号

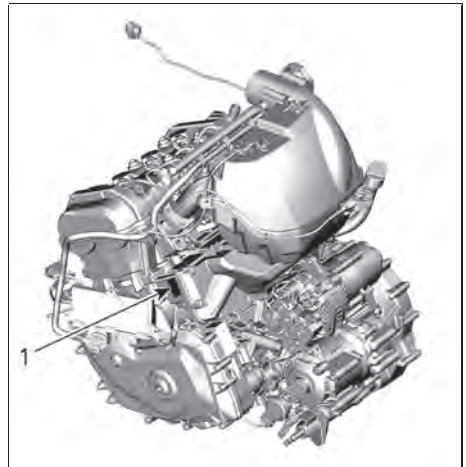


219002072-078

VIN が書かれている位置

1. スイングアーム (VIN ラベル)
2. ロアフレーム (VIN は右側に刻印されています)

エンジン識別番号



219002072-079

代表例

1. E1N (エンジン識別番号) の位置

代替燃料インフラコンプライアンスラベルの導入



704907278-DEC

欧州モデル - ガスキャップ付近に配置

EPA 適合ラベル

北米モデル

このラベルは運転席の下にあります。

VEHICLE EMISSION CONTROL INFORMATION

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.

THIS VEHICLE CONFORMS TO U.S. EPA AND CALIFORNIA REGULATIONS APPLICABLE TO MODEL YEAR NEW MOTORCYCLES AND IS CERTIFIED TO AN HC+NOx EMISSION STANDARD OF GRAM/KILOMETER.

See operator's guide for maintenance specifications.

車両排ガス規制情報

ボンバルディア エレクシヨナルプロダクツ

この車両は、 年が自動三輪新車に適用される
 米国環境庁およびカリフォルニア州の規制に適合し、認証されています。HC+NOx 排出基準 走行km あたりのグラム数
 メンテナンスの仕様に際しては オペレータースガイド を参照してください。

Engine Displacement		エンジン 排気量
Engine Family		エンジン シリーズ
Permeation Family		透過ガス
Evaporation Family		蒸発ガス
Exhaust Emission Control System		排気ガス 制御システム
Idle Speed		アイドリング回転数
Fuel		燃料

704907628_0A

バキュームホース配管

エンジンシリーズ:	蒸発ガス:
EVAP蒸発ガス制御 スレノイドバルブ	インテークプレナム 燃料タンク
EVAPキャニスター	+エア フィルター
	大気へ解放

自動三輪車騒音排出規制に関する情報

この モーターサイクル、 は、米国環境庁による騒音排出規制 rpmあたり dBA、連邦試験手順(による)に適合しています。騒音規制を超えるような本自動三輪車の改造は、連邦法によって禁止されています。オペレータースガイドを参照してください。

EN-704907628-DEC

騒音エミッションコントロールシステム規制

騒音制御システムを改ざんすることは禁止されています。

米国連邦法およびカナダ州法によって、以下の行動またはそれに起因するものが禁止される場合があります。

1. 新しい車両に騒音コントロールを目的として最終購入者への販売または納入以前または使用中に組み込まれた、機器またはデザイン要素を、いかなる人物によっても整備、修理、交換以外を目的として取り外す、または作動不能にすること、または
2. これらの機器またはデザイン要素を、いかなる人物によっても取り外し、または作動不能にした後に、車両を使用すること。

これらの行動の中で、改ざんとみなされるものは、以下のリストに掲載されている行動です。

1. マフラーまたはエンジン排気ガスの排出を処理するいかなるエンジン部品の取り外し、改造または穴あけ。
2. 吸気システムのいかなる部分の取り外し、改造または穴あけ。
3. 車両の稼働部品、または排気または吸気システムの部品を、非標準部品と交換すること。
4. 適切な整備をしないこと。

無線周波数デジタルコード化されたセキュリティシステム (無線周波数 D.E.S.S. キー)

この装置は、FCC (米国連邦通信委員会) 第 15 部および Industry Canada (カナダ産業省) ライセンス免除 RSS 基準に準拠しています。操作は、下記の 2 つが前提条件となります。(1)この装置は干渉を発生させません。また、(2)この装置は、装置に望ましくない動作を発生させる恐れのある干渉を含めて、あらゆる干渉に順応する必要があります。

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes: (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

コンプライアンス責任者によって明白に承認されていない変更や改良がされた場合、ユーザーが機器を操縦する権限が無効になる場合があります。

IC: 11538A-246416

FCC ID: 2ABBF-246416

多機能ゲージの法規制に関する情報

技術情報

トランスミッター :

- BT 動作周波数範囲 : 2402 ~ 2480 MHz
- BT バージョン : 4.2 (BTLE なし)
- BT 出力 : 8.5 dBm 未満

レシーバー :

- FM 動作範囲 : 76 ~ 108 MHz

メーカーおよび住所

メーカー :

- Robert Bosch LLC

住所 :

- 38000 Hills Tech Drive,
Farmington Hills, MI 48331,
USA

車両のデジタルディスプレイに規制に関する情報を表示するには : ホーム画面からメインメニューにアクセスして、ジョイスティックを 10 秒以上押したままにします。

米国およびカナダ

この装置は、FCC (米国連邦通信委員会) 第 15 部および Industry Canada (カナダ産業省) ライセンス免除 RSS 基準に準拠しています。この装置の使用は、

- (1)この装置が有害な干渉を引き起こさないこと、および
- (2)この装置は好ましくない動作の原因となる干渉をはじめとする、あらゆる干渉に順応しなければならない、という 2 つの条件を前提としています。

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes:

- (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et
- (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

コンプライアンス責任者によって明白に承認されていない変更や改良がされた場合、ユーザーが機器を操縦する権限が無効になる場合があります。

IC: 22868 - VDIBRHS01

FCC ID: 2AMJS - VDIBRHS01

RF 曝露 :

1. この機器は制御の及ばない環境に対して設定された FCC RF 曝露限度を順守しています。
2. この機器はすべての人から 20 cm 以上離れてインストールおよび操作される必要があります。
3. このトランスミッターのために使用されるアンテナは位置の共用またはその他のアンテナまたはトランスミッターと共に使用されてはいけません。

メキシコ

IFETEL

Marca: Robert Bosch LLC

Modelo(s): VIPHI2BT

Número: RCPBOVI18-0967

NOM-121-SCT1-2009

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

ブラジル



03473-18-04473

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

日本

この装置は、電波法（電波法）および電気通信事業法（電気通信事業法）の下で使用が許可されています。この装置を改造しないでください（改造した場合、認証は無効となります）。

ヨーロッパ

適合宣言書

無線機器指令 2014/53/EU に関する適合宣言書（簡易版）



DE

Hiermit erklärt Robert Bosch LLC, dass der Funkanlagentyp VIPHI2BT der Richtlinie 2014/53/EU entspricht. Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar: eu-doc.bosch.com

FR

Le soussigné, Robert Bosch LLC, déclare que l'équipement radioélectrique du type VIPHI2BT est conforme à la directive 2014/53/UE.

Le texte complet de la déclaration UE de conformité est disponible à l'adresse internet suivante: eu-doc.bosch.com

BG

С настоящото Robert Bosch LLC декларира, че този тип радиосъоръжение VIPHI2BT е в съответствие с Директива 2014/53/ЕС.

Цялостният текст на ЕС декларацията за съответствие може да се намери на следния интернет адрес: eu-doc.bosch.com

EL

Με την παρούσα ο/η Robert Bosch LLC, δηλώνει ότι ο ραδιοεξοπλισμός VIPHI2BT πληροί την οδηγία 2014/53/ΕΕ. Το πλήρες κείμενο της δήλωσης συμμόρφωσης ΕΕ διατίθεται στην ακόλουθη ιστοσελίδα στο διαδίκτυο: eu-doc.bosch.com

CS

Tímto Robert Bosch LLC prohlašuje, že typ rádiového zařízení VIPHI2BT je v souladu se směrnicí 2014/53/EU. Úplné znění EU prohlášení o shodě je k dispozici na této internetové adrese: eu-doc.bosch.com

DA

Hermed erklærer Robert Bosch LLC, at radioudstyrstypen VIPHI2BT er i overensstemmelse med direktiv 2014/53/EU.

EU-overensstemmelseserklæringens fulde tekst kan findes på følgende internetadresse: eu-doc.bosch.com

ET

Käesolevaga deklareerib Robert Bosch LLC, et käesolev raadioseadme tüüp VIPHI2BT vastab direktiivi 2014/53/EL nõuetele.

ELi vastavusdeklaratsiooni täielik tekst on kättesaadav järgmisel internetiaadressil: eu-doc.bosch.com

ES

Por la presente, Robert Bosch LLC declara que el tipo de equipo radioeléctrico VIPHI2BT es conforme con la Directiva 2014/53/UE.

El texto completo de la declaración UE de conformidad está disponible en la dirección Internet siguiente: eu-doc.bosch.com

FI

Robert Bosch LLC vakuuttaa, että radiolaitetyyppi VIPHI2BT on direktiivin 2014/53/EU mukainen.

EU-vaatimustenmukaisuusvakuutuksen täysimittainen teksti on saatavilla seuraavassa internetosoitteessa: eu-doc.bosch.com

EN

Hereby, Robert Bosch LLC declares that the radio equipment type VIPHI2BT is in compliance with Directive 2014/53/EU.

The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address: eu-doc.bosch.com

HR

Robert Bosch LLC ovime izjavljuje da je radijska oprema tipa VIPHI2BT u skladu s Direktivom 2014/53/EU.

Cjeloviti tekst EU izjave o sukladnosti dostupan je na sljedećoj internetskoj adresi: eu-doc.bosch.com

HU

Robert Bosch LLC igazolja, hogy a VIPHI2BT típusú rádióberendezés megfelel a 2014/53/EU irányelvnek.

Az EU-megfelelőségi nyilatkozat teljes szövege elérhető a következő internetes címen: eu-doc.bosch.com

IT

Il fabbricante, Robert Bosch LLC, dichiara che il tipo di apparecchiatura radio VIPHI2BT è conforme alla direttiva 2014/53/UE.

Il testo completo della dichiarazione di conformità UE è disponibile al seguente indirizzo Internet: eu-doc.bosch.com

219001988-001_a

LT

Aš, Robert Bosch LLC, patvirtinu, kad radijo įrenginių tipas VIPHI2BT atitinka Direktyvą 2014/53/ES.

Visas ES atitikties deklaracijos tekstas prieinamas šiuo interneto adresu: eu-doc.bosch.com

LV

Ar šo Robert Bosch LLC deklarē, ka radioiekārta VIPHI2BT atbilst Direktīvai 2014/53/ES.

Pilns ES atbilstības deklarācijas teksts ir pieejams šādā interneta vietnē: eu-doc.bosch.com

MT

B'dan, Robert Bosch LLC, niddikjara li dan it-tip ta' taghmir tar-radju VIPHI2BT huwa konformi mad-Direttiva 2014/53/EU.

It-test kollu tad-dikjarazzjoni ta' konformità tal-UE huwa disponibbli f'dan l-indirizz tal-Internet li ġej: eu-doc.bosch.com

NL

Hierbij verklaar ik, Robert Bosch LLC, dat het type radioapparatuur VIPHI2BT conform is met Richtlijn 2014/53/EU.

De volledige tekst van de EU-conformiteitsverklaring kan worden geraadpleegd op het volgende internetadres: eu-doc.bosch.com

PL

Robert Bosch LLC niniejszym oświadcza, że typ urządzenia radiowego VIPHI2BT jest zgodny z dyrektywą 2014/53/UE.

Pełny tekst deklaracji zgodności UE jest dostępny pod następującym adresem internetowym: eu-doc.bosch.com

PT

O(a) abaixo assinado(a) Robert Bosch LLC declara que o presente tipo de equipamento de rádio VIPHI2BT está em conformidade com a Diretiva 2014/53/UE.

O texto integral da declaração de conformidade está disponível no seguinte endereço de Internet: eu-doc.bosch.com

RO

Prin prezenta, Robert Bosch LLC declară că tipul de echipamente radio VIPHI2BT este în conformitate cu Directiva 2014/53/UE.

Textul integral al declarației UE de conformitate este disponibil la următoarea adresă internet: eu-doc.bosch.com

SV

Härmed försäkrar Robert Bosch LLC att denna typ av radioutrustning VIPHI2BT överensstämmer med direktiv 2014/53/EU.

Den fullständiga texten till EU-försäkran om överensstämmelse finns på följande webbadress: eu-doc.bosch.com

SL

Robert Bosch LLC potrjuje, da je tip radijske opreme VIPHI2BT skladen z Direktivo 2014/53/EU.

Celotno besedilo izjave EU o skladnosti je na voljo na naslednjem spletnem naslovu: eu-doc.bosch.com

SK

Robert Bosch LLC týmto vyhlasuje, že rádiové zariadenie typu VIPHI2BT je v súlade so smernicou 2014/53/EÚ.

Úplné EÚ vyhlásenie o zhode je k dispozícii na tejto internetovej adrese: eu-doc.bosch.com

IS

Robert Bosch LLC lýsir því hér með yfir að þráðlaus í fjarskiptabúnaðurinn VIPHI2BT er í samræmi við tilskipun 2014/53/ESB.

Óstytta texta ESB-samræmisfyr lýsingarinnar er að finna á veffanginu: eu-doc.bosch.com

Liechtenstein

Hiermit erklärt Robert Bosch LLC, dass der Funkanlagentyp VIPHI2BT der Richtlinie 2014/53/EU entspricht.

Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar: eu-doc.bosch.com

NO

Hermed erklærer Robert Bosch LLC at radioustyrstypen VIPHI2BT er i samsvar med direktiv 2014/53/EU.

Hele teksten i EU-samsvarserklæringen finnes på følgende internetadresse: eu-doc.bosch.com

219001988-002_a

仕様

エンジン		
エンジンタイプ		ROTAX [®] 1330 ACE、4 ストローク、デュアルオーバーヘッドカムシャフト (DOHC)、水冷
気筒数		3
バルブ数		12
ボア		84 mm (3.31 in)
ストローク		80 mm (3.15 in)
排気量		1,330 cm ³ (81.16 in ³)
圧縮比		12:1
潤滑	タイプ	別個のオイルタンクおよびオイルクーラー付きのドライサンプ
	エンジンオイルフィルター	BRP Rotax 製のマイクロガラス繊維タイプ、交換式
	トランスミッション / HCM オイルフィルター	BRP Rotax 製の多層表面フィルター、交換可能
	オイル容量 (エンジンフィルターが新しい場合)	4.7 L (5.0 qt (liq.,US))
	オイル容量 (エンジンフィルターと HCM フィルターが新しい場合)	4.9 L (5.2 qt (liq.,US))
	推奨されるエンジンオイル	API サービス SJ、SL、SM または SN 分類および JASO MA2 の要件を満足する 4T 5W40 合成ブレンドオイル (P/N 779133) または 5W40 部分合成または全合成モーターサイクルオイルを使用してください。
クラッチ	タイプ	油圧クラッチ + TCM によって自動的に制御される湿式多板クラッチ
	起動時	1100 RPM
エキゾーストシステム		3-1 マニホールド、触媒コンバータ付きプライマリマフラー、セカンダリマフラー
エアフィルター		ペーパーエレメント

ギヤボックス	
タイプ	6 速シーケンシャルマニュアル + リバースインターロック

クーリングシステム		
タイプ		液冷、クーリングファン付きのダブルラジエーター
クーラント	タイプ	このガイドのメンテナンス手順のセクションに記載のエンジン冷却液をご参照ください。
	容量	4.2 L (1.1 US ガロン)

電装システム		
イグニッションシステム形式		デュアル出力コイル付き電子制御点火
イグニッションタイミング		電子制御につき調整不可
スパークプラグ	数量	3
	メーカーと型式	NGK MR7BI-8 (イリジウム) または相当品
	隙間 (調整不可)	0.7 mm ~ 0.8 mm (0.028 in ~ 0.031 in)
エンジン回転リミッターの設定	前進	8100 RPM (ドライブトレイン駆動時)
		7500 RPM (クラッチオープンまたはニュートラル時)
バッテリー	タイプ	メンテナンスフリー
	電圧	12 ボルト
	公称定格	21 A・h
	推奨される充電定格	2 A
ヘッドライトハイ/ロー		LED
テールライト/ブレーキライト		LED
方向指示灯		LED
ポジションライト		LED
ナンバープレートライト		5 W
バックランプ		2 x 21 W
ヒューズ		ヒューズおよびライトの交換方法を参照。

燃料システム		
燃料供給		マルチポイントエレクトリックフューエルインジェクション (EFI)、ETC 付き (エレクトリックスロットルコントロール), シングル・スロットルボディ (54 mm)、アクチュエーター付き
燃料ポンプ		エレクトリカルモジュール (燃料タンク内)
アイドリング回転数		900 RPM (電子制御タイプ。調整不可)
燃料	タイプ	無鉛プレミアムガソリン
	最小オクタン価	87 AKI (RON+MON)/2
		92 RON
	推奨されるオクタン価	91 AKI (RON+MON)/2
95 RON		
燃料タンク容量		26.5 L (7 US ガロン)

駆動システム	
ファイナルドライブタイプ	カーボン強化されたドライブベルト
ファイナルドライブ比	28/79/EU で改訂されたとおり)

ステアリング	
タイプ	ダイナミックパワーステアリング (DPS)

フロントサスペンション		
サスペンションタイプ	スタビライザー付きダブルサスペンションアーム	
サスペンショントラベル	174 mm (6.9 in)	
ショックアブソーバー	数量	2
	タイプ	オイルダンパー
スプリングプリロード調整	調整不可	

リアサスペンション		
サスペンションタイプ	ベース	モノショックスイングアーム。プレロードはマニュアルにて調整可能。
	リミテッド	モノショックスイングアーム。エアコントロールドサスペンション。コンプレッサー制御
サスペンショントラベル		152 mm (6 in)
ショックアブソーバー	数量	1
	タイプ	オイルダンパー
プリロード調整 (ベースモデル)		空気圧調整式:135 kPa ~ 625 kPa (20 PSI ~ 90 PSI)
プリロード調整 (自動調整機能付き ACS)		自動セルフレベリング調整付きエアコントロール式サスペンション モノショック付きスイングアーム

ブレーキ		
タイプ	フロント	270 mm (11 in) リジッドディスク、ラジアルマウント型 Brembo モノブロックキャリパー、4ピストン、2パッド
	リア	270 mm (11 in) ディスク、1ピストンフローティングキャリパー、組込式パーキングブレーキ付き
フロントブレーキ		デュアルリジッドディスク270 mm (10.6 in)、ラジアルマウント式 Brembo モノブロック、4ピストンキャリパーおよび2パッド付き
リアブレーキ		シングルディスク270 mm (10.6 in)、1ピストンフローティングキャリパー、組込式パーキングブレーキ付き
ブレーキオイル	容量	480 ml (16.2 fl oz (US))
	タイプ	DOT 4
パーキングブレーキ		機械式および電動リアキャリパー
最小ブレーキディスク厚		1 mm (0.04 in)

ブレーキ	
最小ブレーキパッド厚	6.4 mm (0.25 in)
ブレーキディスクの最大歪み	0.1 mm (0.004 in)

タイヤ		
タイプ (BRP が推奨するラジアルタイヤのみ使用してください)	フロント	KR31 MC 165/55R15
	リア	KR21 MC 225/50R15
圧力	フロント	公称値 : 138 kPa (20 PSI) 最低 : 124 kPa (18 PSI) 最高 : 152 kPa (22 PSI)
	リア	公称値 : 193 kPa (28 PSI) 最低 : 179 kPa (26 PSI) 最高 : 207 kPa (30 PSI) 注記 : 左右のタイヤの圧力差が3.4 kPa (0.5 PSI)を超えないようにしてください。
タイヤ溝の最小深さ	フロント	2.5 mm (3/32 in)
	リア	4 mm (5/32 in)

ホイール		
サイズ (直径×幅)	フロント	381 mm (15 in) x 127 mm (5 in)
	リア	381 mm (15 in) x 178 mm (7 in)
前輪ナット締め付けトルク		105 ~ 113 Nm (77 ~ 83 lbf-ft)
リア車軸ナットへのトルク		210 ~ 240 Nm (155 ~ 177 lbf-ft)

寸法	
全長	2833 mm (111.5 in)
全幅	1554 mm (61.2 in)
全高	1464 mm (57.6 in)
シート (上部) の高さ	756 mm (29.75 in)
ホイールベース	1,714 mm (67.5 in)
フロントホイールトラック	1,384 mm (54.5 in)
最低地上高 (エンジンの前部および下部)	115 mm (4.5 in)

重量および積載量		
乾燥重量		449 kg (987 lb)
フロントストレージコンパートメント	容量	58 L (15.3 US ガロン)
	最大積載量	16 kg (35 lb)
グローブボックス	容量	2 L (0.5 US ガロン)
側面ストレージコンパートメント	容量	52 L (13.7 US ガロン)
	最大積載量	7 kg (15 lb)
リアストレージコンパートメント	容量	43 L (11.4 US ガロン)
	最大積載量	9 kg (20 lb)

重量および積載量	
許容総重量 (運転者、同乗者、カーゴおよび追加アクセサリを含む)	252 kg (556 lb)
車両総重量 (GVWR)	750 kg (1,653.5 lb)
トレーラーの接合部への最大重量	18 kg (40 lb)
最大牽引重量 (トレーラーおよびカーゴ)	182 kg (400 lb)

製品の品質と技術革新への継続的なコミットメントを果たすために、BRP は以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、その製品の設計や仕様の変更、追加、または改良をいつでも行う権利を留保します。

保証

BRP 限定保証-米国およびカナダ: 2020 Can-Am® SPYDER®シリーズ

1. 限定保証の範囲

ボンバルディエレクトリックシヨナルプロダクツ (以下「BRP」) * は、米国およびカナダの認定 Can-Am On-Road ディーラー (以下「ディーラー」) によって販売された 2020 年型の Can-Am Spyder (以下「製品」) について、指定の期間の間、下記の条件のもとで素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合は、この限定保証は無効になります: (1) 製品を、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合、または (2) オドメーターを取り外したり、改ざんした場合。 (3) 製品をオフロードで使用した場合。 (4) 製品の動作、性能または耐久性に悪影響を与えるような方法で改造、修正した場合、または、意図された仕様を変えるような改造、修正した場合。この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

* 米国内では、製品の流通とサービスは BRP US Inc. が行います。

2. 責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない、明示的または黙示的な保証その他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、黙示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められていないため、それらは所有者には適用されない可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、所有者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、ディーラー、そしていかなる個人は、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を提供する許可はされておらず、万が一提供された場合は、それらの内容は BRP に対して強制できるものではありません。BRP は、限定保証が有効である期間中は販売済みの製品に適用される保証条件が変更されないことを前提として、この保証をいつでも変更する権利を留保します。

3. 除外規定 (以下は保証修理の対象とはなりません)

以下は保証対象ではありません:

- オイル、潤滑剤、液体、フィルターおよびスパークプラグを含むがこれらの限定されない、定期的にメンテナンスする必要のある部品の交換。
- タイヤ、バッテリー、発電機のブラシ、シールドビームおよび電球、クラッチプレートおよびフェーシング、駆動ベルト、ブレーキパッド、ブレーキライニング、ローターおよびスプロケットを含む部品の通常の摩耗および消耗。
- ベルト、アラインメントおよび車輪バランスの調整を含む部品のチューンアップおよび調整。
- シートカバーの素材の傷、へこみ、退色、剥離や損傷を含む製品の外観への損傷。

- オペレーターズガイドに示されている適正なメンテナンスまたは保管を怠ったために発生した損害;
- 製品の正式仕様範囲を超える部品を取り外し、不適切な修理、扱いまたはメンテナンス、および改造や改変による損傷、または認定ディーラーの一員ではない人によって行われた修理によって生じた損傷。
- 異なるタイヤ、排気システム、車輪またはブレーキを含む純正部品とは異なる仕様の部品の取り付けにより生じた損傷。
- 誤用、乱用、過失、またはオペレーターズガイドで説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害。
- 水の吸い込み、事故、道路上の危険性、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷。
- オペレーターズガイドの推奨事項と異なる仕様の燃料、オイルまたは液体を使って生じた損傷。
- オペレーターズガイドの説明とは異なる道路塩、バッテリー液または環境の影響から生じた損傷。
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらの方に限定されないその種の損害。

4. 保証対象期間

この限定保証は、製品が最初の小売消費者に納品された日と、製品が初めて使用された日のうちいずれか早い方に発効し、以下に定める期間中効力を有します。

1. 私用の遊びでの使用場合は、以下の (2) から (5) の状況以外では、**連続する 24ヶ月間**。商業的利用の場合は、以下の (2) から (5) の状況以外では**連続する 12ヶ月間**。
 - 保証期間中であっても、製品による収入の発生、または製品が何らかの業務または職業で用いられた場合、製品は商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中に製品が商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、製品は商業的用途で使用されたものと見なされます。これは最小限の保障期間で、場合によっては適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。
2. バッテリーにおいては、**連続する 6ヶ月間**。
3. タイヤにおいては、**連続する 6ヶ月間**、または前輪が 3/32 インチ (2.38 mm) まで磨り減った時点、または後輪が 5/32 インチ (3.97 mm) まで磨り減った時点のいずれかが最初に発生した時点。
4. 排出ガス関連のコンポーネントに関しては、本書に記載された米国 EPA 排出ガス性能保証も参照してください。
5. カリフォルニア州の住民への販売、およびその後の保証はカリフォルニア州の住民に登録されることを本来意図して製造され、カリフォルニア州での販売を目的とした製品については、関連するカリフォルニア州の排出ガス制御保証規定もご覧ください。

5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます。

- 製品は、その販売が行われた国において製品の販売を許可されているディーラーから、新品で未使用の製品として最初の所有者により購入される必要があります。
- BRP が指定する納入前点検を完全に実施し、文書化し、購入者がそれを署名する必要があります。
- 製品の保証登録は、認定ディーラーによって正しく行われなければなりません。
- 製品は、購入者が居住する国で購入される必要があります。
- オペレーターズガイドにしたがって定期的なメンテナンスを行う必要があります。BRP は、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRP は、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRP が製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が発生した直後に製品の使用を中断しなければなりません。お客様は欠陥の発見から 3 日以内に、整備を行うディーラーにその旨を通知し、ディーラーが修理を行うために必要とする期間をディーラーに与える必要があります。また、お客様は製品の購入を証明するものをディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理 / 作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべて BRP の所有となります。

7. BRP が行うこと

この保証に基づく BRP の義務は、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意の認定ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しい純正製品部品と交換することです。BRP の責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、製品の払い戻しや販売の撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、国、州、地域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、所有者は地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRP は、製造されたいかなる製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRP または認定ディストリビューター / ディーラーが、もとの

所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

9. お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドの「お客様窓口」のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

米国 EPA 排出ガス性能保証

BRP は下記のときに保証を行います。

1. 製品は、正しいメンテナンスと使用に関する文書による指示に従い整備、操作されている。
2. 製品が使用耐用期間中に、EPA 承認の排出ガステストにより定められた該当の排出ガス基準またはファミリー排出ガス限度に適応できなくなった。
3. 不適合により、製品の所有者が、地域、州または連邦の法律に基づき、罰金その他の制裁（製品を使用する権利の否定を含む）を負う、または負うであろう結果を招いた際、製品が 5 年以上または 30,000 キロメートル（18,641 マイル）以上使用されている場合を除き、BRP は所有者に費用負担をかけずに不適合を補修します。BRP には、製品の排出ガスを減少させることを唯一または主要な目的として取り付けられたコンポーネント（1968 年式以前には一般的に使用されていなかったもの）の故障から生じた不適合の修正のみが義務付けられます。

保証期間は、製品が最終購入者に納品された日に、または製品が最初に「展示品」または「会社」のモーターサイクルとして使用された場合には最初に使用された日に開始します。

排気ガス性能保証によって使用耐用期間中の全期間保証されているアイテムは以下の通りです。

- 燃料システムおよび給気システム
 - 燃料インジェクター、燃料ポンプモジュール、燃料フィルターアセンブリ、スロットルボディ（スロットルポジションセンサーを含む）、インテークマニホールド
- イグニションコンポーネントおよびセンサー
 - エンジンコントロールモジュール（ECM）、エンジン配線ハーネス、イグニションコイル、スパークプラグ（保証されるのは最初の整備交換まで）、騒音センサー（ノックセンサー）、カムシャフトポジションセンサー、クランクシャフトポジションセンサー、温度センサー、圧力および温度センサー、酸素センサー
- 排気システム
 - プライマリマフラー（触媒コンバーターを含む）、排気マニホールド
 - クランプ、ガスケットおよびシール（エンジンからプライマリマフラーまで）
- クランクケースベンチレーションシステム
 - クランクケースベントブリーザー、クランクケースベントホース、オイルフィルターキャップ
- 蒸気ガスエミッションコントロールシステム

- 燃料タンク、燃料キャップ、燃料ホース、蒸気キャニスター、蒸気キャニスターのマウンティングブラケット、ブリード弁 (パージバルブ)、チェックバルブ、フィルター、蒸発用コンポーネント、マウンティングブラケット
- クランプ、シール、ガスケットおよびフィッティング (燃料システムアセンブリに關係するもの)

適切なメンテナンスについては、このオペレーターズガイドのメンテナンス情報セクションをご覧ください。このオペレーターズガイドには、製品の適切な使用に関する情報が含まれています。

排気ガス性能保証によると、以下のリストの項目 2 により要求される緊急修理を除き、BRP は認定 Can-Am On-Road デイラーに修理のために正当に持ち込まれたあらゆる製品の補修費用全額を支払う責任があります。故障した製品の所有者に課される罰金または制裁の程度に関する州または地域の法律は、この責務には関係しません。

以下の理由を根拠に、BRP が排気ガス性能保証の請求を拒否することはありません。

1. BRP によって認定された施設でそういった作業またはサービスを行うために実施された保証作業または納入前サービス
2. 製品の所有者が製品が規格に合致するよう迅速に対処した場合に限り、BRP が原因の、運転が危険な状態を含む危険状態を修正するために緊急状況で行われた作業
3. 適用される排出ガス基準に製品が適応できない理由とは無関係な、保証されていない部品の使用、または適切なメンテナンスおよび使用に関する文書による指示の不履行
4. BRP に責任があるあらゆる原因
5. 適切なメンテナンスおよび使用に関する文書による指示で特にその燃料の使用が製品の排気ガス制御装置およびシステムに悪影響を及ぼすと明記され、使用に適切な燃料の識別方法に関する一般的に良く知られている情報を所有者が得られる場合を除き、製品が存在する地域で一般的に使用されているいかなる燃料の使用メンテナンス情報のセクションおよび給油のセクションにある燃料に関する要件を参照してください。

前の項目に記されている場合を除き、保証されていない部品の使用が原因で製品が排気ガス基準を満たせなくなった場合に、BRP は、製品のメンテナンスまたは修理で使用された保証されていないアフターサービス部品に基づいて、排気ガス性能保証の請求を拒否することがあります。純正部品と同等ではない部品または保証されていないアフターサービス部品の使用は、排気ガス制御システムの効率に悪影響を及ぼす可能性があり、製品が排気ガス基準を満たさなくなります。保証部品の使用は排気ガス性能保証に影響しません。排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理は、モーターサイクルの修理工場または保証部品を使用する個人なら誰でも実施できます。

お客様は、欠陥に気がついたらすぐに、認定 Can-Am On-Road デイラーに製品を持ち込む責任があります。認定 Can-Am On-Road デイラーが保証請求の手続きをします。

認定 Can-Am On-Road デイラーが、(製品の所有者、あるいは BRP または認定 Can-Am On-Road デイラーのコントロール外の出来事が原因ではない理由で) 最初に製品が認定 Can-Am On-Road デイラーに持ち込まれて 30 日以内に製品を修理できない場合は、所有者には、所有者が選んだ修理店で、BRP が費用を負担して、保証補修を行う権利があります。

この保証に基づいて交換された欠陥部品は、すべて BRP の所有となります。

連絡先: Director, Field Operations and Support Division (6406J), Environmental Protection Agency, 401 "M" Street, SW., Washington, DC 20460 (Attention: Warranty Claim)。排気ガス性能保証に関する詳細について、または排気ガス性能保証条項の違反の報告は、この連絡先に問い合わせてください。

BRP は、最終購入者かつ 2 次購入者に対して、排ガス浄化システムおよび蒸発ガス処理システムのすべての部品など、この新しい製品が 2 つの条件を満たすことを保証します。

- 最終購入者への販売時に、オンロードモーターサイクルに適用される 40 CFR 86 および蒸気ガス排出基準 40 CFR 1051 の要件に準拠するよう設計、組み立て、装備されています。
- オンロードモーターサイクルに適用される 40 CFR 86 および蒸気ガス排出基準 40 CFR 1051 の要件への準拠を妨げるような素材および製造上の欠陥はありません。

保証の対象となるものがある場合は、BRP は表示された保障期間中、エンジンからの規制汚染物質の排出量を増加させる部材または製造上の欠陥がある部品やコンポーネントの修理または取り換えを、排出ガス関連部品の診断、修理または取り換の費用を含み、無償で行います。

排出ガス関連保証は、以下の期間のうち最も短い期間となります。

- 排出ガスおよび蒸気ガス関連コンポーネント:
 - 30000 km (18641 mi) または 5 年。

米国 EPA 連邦騒音エミッション保証

BRP は、最終購入者および各二次購入者に対して、以下の期間で最も先に訪れた期間、この新しい製品が販売時にすべての適用される米国 EPA 連邦騒音コントロール基準を満たすよう設計、組み立て、装備されており、適切に整備および使用されている場合には、すべての適用される米国 EPA 連邦騒音基準への準拠を妨げるような素材および製造上の欠陥がないことを保証します。

- 6000 km (3730 mi) または 1 年。

カリフォルニア州の排出ガス制御保証規定

保証の権利と義務

これよりカリフォルニア州大気資源委員会および Bombardier Recreational Products Inc. を代表して BRP US Inc. は、2020 年型の Can-Am Spyder の排出ガス制御システム保証に関する説明をします。カリフォルニアでは、新しい自動車は州のスモッグ防止基準を満たすように設計、組み立て、装備されてなければなりません。BRP は、酷使や不注意、そして不適切なメンテナンスが行われない限り、使用されている製品を下記の期間以上、製品の排出ガス制御システムを保証しなければなりません。

排出ガス制御システムには、噴射装置、イグニッションシステム、触媒コンバーターおよびエンジンコンピューター等の部分が含まれます。またホース、コネクタおよびその他の排出関連のアッセンブリーが含まれます。保証の対象となるものがある場合は、BRP は診断、部品および労働費を含めて、無料で製品を修理いたします。

製造業者の補償範囲

- 5年間または走行距離30000 km (18641 mi)まで (いずれか早い方)。

所有者の保証における責任

製品の所有者として、オペレーターズガイドに記載されている必要なメンテナンスを実施する責任があります。BRP は製品の保証に関するすべての受領書を安全な場所に保管しておくことを推奨しますが、BRP は受領書の紛失またはすべてのメンテナンスをお客様が行わなかったとしても、保証の提供をいたしません。

問題が発生した場合は、製品を BRP 認定ディーラーにできるだけ早く搬入してください。保証修理期間は、30 日以下とする妥当な時間を用います。

また、製品の所有者として、BRP は酷使、不注意、不適切なメンテナンス、不適切な改変が原因で生じた製品または部品の故障については一切の保証を拒否する場合がありますことを考慮してください。

保証の権利と義務に関してご質問がありましたら、BRP のお客様相談室 (1-888-272-9222) または California Air Resource Board (9528 Telstar Avenue, El Monte, CA 91731)までお問い合わせください。

© 2019 Bombardier Recreational Products Inc. 無断複写・転載を禁じます。

® Bombardier Recreational Products Inc. またはその子会社の登録商標です。

BRP 限定保証 2020 Can-Am® SPYDER®シリーズ

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (「BRP」)* は、米国およびカナダ** を除いた国のCan-Am On-Road の認定ディストリビューターまたはディーラー（以下「ディストリビューターまたはディーラー」）によって販売された2020 Can-Am Spyder（以下「製品」）は以下の期間および条件を踏まえて材料または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合は、この限定保証は無効になります：(1)製品を、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合、または(2)オドメーターを取り外したり、改ざんした場合。(3)製品をオフロードで使用した場合。(4)製品の動作、性能または耐久性に悪影響を与えるような方法で改造、修正した場合、または、意図された仕様を変えるような改造、修正した場合。

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

* EEA およびその他の国では、製品の流通とサービスは BRP European Distribution S.A. および BRP の子会社によって行われます。

** 米国およびカナダで販売されている製品に提供されている BRP の限定的保証は EEA やその他の国のとは異なります。

2. 責任の範囲

法律の許す範囲内における管轄で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない、明示的または黙示的な保証その他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、黙示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。この保証は、偶然による、必然的、直接的、間接的またはその他のいかなるすべての損害を保証しません。特定の管轄では、上記の偶発による、または必然的な損傷やその他の除外規定における制限や免責事項は適用されない場合があります。そのため、上記の規定はお客様に適用されない場合があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国または法域ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。(オーストラリアで購入された製品については、以下の第4項を参照してください)。

認定ディストリビューターまたはディーラーや、その他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にも BRP に対する強制力はありません。BRP はこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定（以下は保証修理の対象とはなりません）

どの状況においても、以下はこの限定的保証の対象ではありません。

- オイルおよび潤滑剤、フィルターおよびスパークプラグを含む、定期的なメンテナンスが必要な部品の交換。

- タイヤ、バッテリー、発電機のブラシ、シールドビームおよび電球、クラッチプレートおよびフェーシング、駆動ベルト、ブレーキパッド、ブレーキライニング、ローターおよびスプロケットを含む部品の通常の摩耗および消耗。
- ベルト、アラインメントおよび車輪バランスの調整を含む部品のチューンアップおよび調整。
- シートカバーの素材の傷、へこみ、退色、剥離や損傷を含む製品の外観への損傷。
- オペレーターズガイドに示されている過失または適正なメンテナンス / 保管を怠ったために発生した損害。
- 製品の正式仕様範囲を超える部品を取り外し、不適切な修理、扱いまたはメンテナンス、および改造や改変による損傷によって生じた損傷、または BRP によって製造または承認されず、BRP によって製品に適格ではない、または製品の操作に不利に影響すると合理的に判断された部品やアクセサリの使用によって生じた損傷、または認定ディストリビューターまたはディーラーによって行われなかった修理から生じた損傷。
- 異なるタイヤ、排気システム、車輪またはブレーキを含む純正部品とは異なる仕様の部品の取り付けにより生じた損傷。
- 誤用、乱用、過失、レースでの使用、またはオペレーターズガイドで説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害。
- 水の吸い込み、事故、道路上の危険性、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷。
- オペレーターズガイドの推奨事項と異なる仕様の燃料、オイルまたは潤滑剤を使って生じた損傷。
- オペレーターズガイドの説明とは異なる道路塩、バッテリー液または環境の影響から生じた損傷。
- ガソリンの費用、認定ディストリビューターまたはディーラーに製品を回送、回収するための費用、メカニックの出張費、トレーラーまたは牽引による移送、保管、携帯、ファックスまたは電報の料金、保証の施行期間における代替製品のレンタル、タクシー、旅費、宿泊費、私物の損失または欠損、不便性、保険の費用、ローンの支払い、時間の損失、所得、収入や利益の損失、または製品の使用または使用の楽しみの損失などを含むが、これらに限定されない偶発的または必然的な損害。

4. 保証対象期間

この保証は、最初に購入した消費者に納入された日、またはその製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です。

- 私用の遊びでの使用場合は、以下の (2) および (3) の状況以外では、**連続する 24ヶ月間**。商業的利用の場合は、以下の (2) および (3) の状況以外では**連続する 12ヶ月間**。
 - 保証期間中であっても、製品による収入の発生、または製品が何らかの業務または職業で用いられた場合、製品は商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中に製品が商業用として登録されたり、商業

用途の使用許可を受けた場合も、Spyder は商業的用途で使用されたものと見なされます。

- バッテリーにおいては、**連続する 6ヶ月間**。
- タイヤにおいては、**連続する 6ヶ月間**、または前輪が 3/32 インチ (2.38 mm) まで磨り減った時点、または後輪が 5/32 インチ (3.97 mm) まで磨り減った時点のいずれかが最初に発生した時点。

この保証による部品の修理もしくは交換、または整備の実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

オーストラリアで販売された製品のみ適用

これらの保証の利用規約は、オーストラリアの消費者法またはその他の法律を含む、Competition and Consumer Act 2010 (Cth) (2010 年競争消費者法) によって授与または黙示されるいかなる条件、保証、請け合い、権利または善後策の適用を除外、制限または変更しないものとし、法律を違反しないものとします。違反する利用規約がある場合、それは無効となります。この限定的保証で得られるメリットは、オーストラリアの法律で守られている権利および善後策に加えて与えられます。

当社の製品の保証は、オーストラリアの消費者法によって守られています。重故障に対する交換または払い戻し、またはその他のいかなる合理的に予見可能な損失または損害に対する補償が約束されます。お客様には、製品が許容される品質を満たせず、その故障が重故障とならない場合、その製品を修理または交換する権利があります。

5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます。

- 製品は、その販売が行われた国または連邦国において製品の販売を許可されているディストリビューターまたはディーラーから、新品で未使用の製品として最初の所有者により購入される必要があります。
- BRP が指定する納入前点検が購入者および認定ディストリビューターまたはディーラーによって完了および文書化され、購入者によって署名されている。
- 製品は、認定ディストリビューター / ディーラーによって正しく保証登録されなければなりません。
- 製品は、購入者が居住する国または連邦国で購入される必要があります。
- オペレーターズガイドに記載されている定期的メンテナンスは時宜に即して行う必要があります。BRP は、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が発生した直後に製品の使用を中断しなければなりません。お客様は欠陥の発現から 2ヶ月以内に、整備を行うディストリビューターまたはディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の

機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをディストリビューターまたはディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理 / 作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべて BRP の所有となります。通知期間はお客様の国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7. BRP が行うこと

法律が許す範囲内において、この保証に基づく BRP の義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意の認定ディストリビューターまたはディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しい純正部品と交換することに限定されます。BRP の責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、製品の払い戻しや販売の撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、または EEA 居住者が EEA 外で、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるものであっても他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRP は、それ以前に製造されたすべての製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRP または認定ディストリビューター / ディーラーが、もとの所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

9. お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはディストリビューター / ディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について BRP 認定ディストリビューター / ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.com にあるお客様連絡先フォームに記入して BRP に連絡するか、このガイドの「お客様窓口」のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

© 2019 Bombardier Recreational Products Inc. 無断複写・転載を禁じます。

© Bombardier Recreational Products Inc. またはその子会社の登録商標です。

フランスのみに適用する追加利用規約

次の諸条項はフランスで販売されている製品だけに適用されます。

販売者は契約に適合する製品を納品し、納品時に認められる瑕疵の責任を負います。販売者は、契約による自らの責任で、または自らの責任で行われたパッケージング、組み立て指示または取り付けに起因する欠陥の責任を負います。契約を成立させるには、製品は次の条件をクリアする必要があります。

1. 同等品の通常の用途に適合していること。さらに、該当する場合は、
 - 1.1 製品が販売者の説明と一致し、サンプルまたは模型を使用して購入者に説明された品質を有していること
 - 1.2 製品が、広告やラベルを含む、販売者、見本の製造業者の公的発表により購入者が合理的に期待する品質を有していること、または
2. 製品は、当事者間で相互に合意された特性を持っている、または購入者が事前に販売者に特定の使用目的を相談し、販売者が目的を満たせると承諾した特性を持っていること。

不適合に関する措置は、納品から2年間と定められています。販売者は、製品に購入者の使用目的を満足できなくなるほどの潜在的な欠陥がある場合、またはその欠陥を事前に知っていればより安価で購入していた可能性がある場合、その潜在的欠陥に対する保証の責任を負います。そのような潜在的欠陥に対する賠償要求は、欠陥の発見から2年以内に購入者によって行われる必要があります。

このページは意図的に空白になっています。

顧客情報

個人情報

お客様の連絡先情報は、安全性の確保と保証に関する目的で使わせていただきます。また、BRP およびその子会社は、顧客リストを使用して BRP および関連製品のマーケティングおよびプロモーション情報を配布させていただくことがあります。

お客様のデータに関するご相談、訂正またはダイレクトマーケティング用のアドレスリストからの削除については、BRP までご連絡ください。

Eメール：privacyofficer@brp.com

郵便：
BRP
Senior Legal Counsel-Privacy Officer
726 St-Joseph
Valcourt QC
Canada,
J0E 2L0

お客様窓口

ウェブサイト

www.brp.com

アジア

- 108-0075 東京都港区港南
2丁目 16-1 品川イーストワンタ
ワー 21階
- Flat B, 8/F 56-60 Wong Chuk Hang
Rd
Aberdeen, Hong Kong
- Room 4609, Tower 2,
Grand Gateway 3 Hong Qiao Road
Shanghai, China 200020

ヨーロッパ

- Skaldenstraat 125
B-9042 Gent
Belgium
- Itterpark 11
D-40724 Hilden
Germany
- ARTEPARC Bâtiment B
Route de la côte d'Azur, Le Canet
13590 Meyreuil
France
- Ingvald Ystgaardsvei 15
N-7484 Tronheim
Norway
- Isoaavantie 7
PL 8040
96101 Rovaniemi
- Spinnvägen 15
90361 Umeå
Sweden
- Avenue d' Ouchy 4-6
1006 Lausanne
Switzerland

北米

- 565 de la Montagne Street
Valcourt (Québec) J0E 2L0
Canada
- 10101 Science Drive
Sturtevant, Wisconsin
53177
U.S.A.
- Sa De Cv, Av. Ferrocarril 202
Parque Ind. Querétaro, Lote2-B
76220
Santa Rosa Jáuregui, Qro., Mexico

オセアニア

- 6 Lord Street
Lakes Business Park
Botany, NSW 2019
Australia
- 13B Echelon Place
East Tamaki
New Zealand, 2013

南米

- Rua James Clerck Maxwell, 230
TechnoPark Campinas SP 13069-
380 Brazil

住所と所有者の変更

お客様が住所を変更された場合または車両の新しい所有者になった場合は、以下のいずれかの方法で BRP に通知してください。

- 認定Can-Am On-Road デイラーへ問い合わせる。
- **北米のみ**： 1-888-272-9222 に電話する。
- このガイドのお客様窓口のセクションに記載されている BRP の住所のいずれかに、以降のページにある住所変更カードを郵送してください。

所有権の変更の場合は、以前の所有者が譲渡に合意している証明書を添付してください。

例えば、安全上のリコールを開始した場合など、BRP が必要に応じて製品の所有者に連絡できるように、限定保証の期間が終了した後でも、BRP に連絡することが重要です。BRP に通知するのは、所有者の責任です。

盗難に遭った場合：製品が盗難された場合は、BRP または Can-Am On-Road の認定ディーラーにお問い合わせください。お客様の氏名、ご住所、電話番号、車両識別番号、そして盗難が起きた日付をお知らせください。

このページは意図的に空白になっています。

住所の変更 所有権の変更 

車両識別番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

モデル番号 ウォータークラフト 識別番号 (V.I.N.)

以前の住所または以前のオーナー:

氏名

No. 町村 アパート

市/郡 州 郵便番号

国 電話番号

新しい住所または以前のオーナー:

氏名

No. 町村 アパート

市/郡 州 郵便番号

国 電話番号

|V00A2F

Eメール アドレス

住所の変更 所有権の変更 

車両識別番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

モデル番号 ウォータークラフト 識別番号 (V.I.N.)

以前の住所または以前のオーナー:

氏名

No. 町村 アパート

市/郡 州 郵便番号

国 電話番号

新しい住所または以前のオーナー:

氏名

No. 町村 アパート

市/郡 州 郵便番号

国 電話番号

|V00A2F

Eメール アドレス

EN-V00A2F-DEC

このページは意図的に空白になっています。

⚠ 警告

このCan-Am On-Roadは特殊なタイプの車両です。特別なスキルと知識が必要になります。この製品の特長性について理解してください。

本車両を運転する前に、このオペレーターズガイドおよび本車両のすべての警告ラベルを読み、安全講習ビデオをご覧ください。



トレーニングコース(用意されている場合)を受講し、運転の練習を行って習熟したうえで、該当の免許を取得してください。

乗車する前に安全カードを参照してください。

必ずヘルメットとライディングギアを着用してください。

このタイプの車両では、ライダーは自動車の運転者より高い道路上のリスクに曝されます。熟練した運転者であっても、他の車両に衝突されたり制御できない状態に陥る場合があります。この車両は、衝突事故において運転者を保護しません。

運転の限界と道路条件

車両の限界を超えた運転が行われた場合、車両安定システム(VSS)は制御不能、転倒、あるいは転落を防止することはできません。さまざまな路面状態での車両の限界について理解してください。氷上、雪上、オフロードで運転しないで下さい。水たまりや水が流れている場所での運転は避けてください。このタイプの車両では、氷上でハイドロプレーニング現象が生じたり、砂利、泥、砂で覆われた路面上でスリップすることがあります。このような路面を走行しなければならない場合、速度を落としてください。



ski-doo LYNX SEQ-DOO EVINRUDE ROTAX Can-am

©™ およびBRPロゴはボンバルディ エレククレーショナルプロダクツまたはその関連会社の商標です。
©2019 BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC. 無断複写・転載を禁じます。

219 002 072_JA
オペレーターズガイド、SPYDER RT シリーズ / 日本語

U/M.P.C.